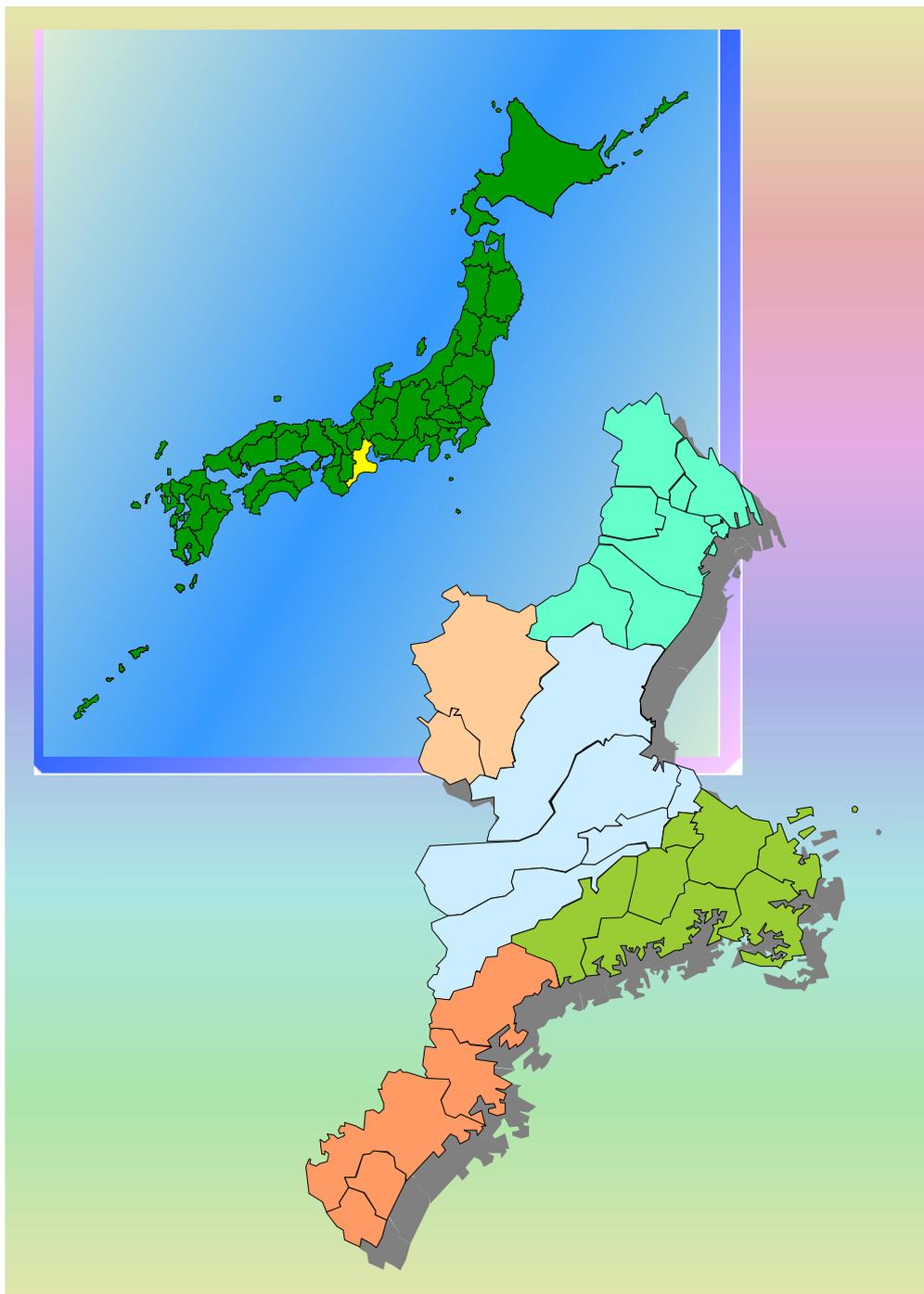


統計でみる  
三重のすがた



平成25年3月

三重県戦略企画部統計課

## はじめに

三重県では、統計情報をもとに様々な角度から三重県の状況を分析した「わかりやすい分析シリーズ」を毎年作成しています。

このシリーズは、都道府県別や市町別の統計データをグラフなどで分かり易くまとめたもので、県民の皆様に広くご活用いただくことを目的としているものです。

現状を見据え、将来を見越した説得力のある施策を推進していくためには、統計データの利活用が、今後より一層重要性を増してきます。

今回は、県民の皆様や企業及び行政等の活動に携わる方々に、全国における三重県と併せ県内の各市町の状況を把握していただけるように、全国都道府県区分地図及び三重県市町区分地図の両方のグラフを併記して本書を作成しました。

本書が、日常業務や学習活動の参考資料として、幅広くご活用いただければ幸いです。

平成 25 年 3 月

三重県戦略企画部長

## ご利用にあたって

- 1 各種の統計資料は、可能な限り編集時における最新年次のものを収録しました。
- 2 統計数値の算出方法及び出所等は、各項目の脚注に示しました。
- 3 統計表は公表されている統計資料を基に統計室が集計、指数化等の加工を施した2次統計となっています。
- 4 都道府県及び市町の順位は、数値を見やすくするため単純に指標値の大きい方から順位を目安として付したもので、それ以上の意味を持つものではありません。また、四捨五入前の元数値により順位付け、地図の色区分をしている場合があります。
- 5 統計数値の末尾を四捨五入したもの、または、分類不詳等のため部分の合計値が全体の数値に一致しない場合があります。
- 6 年は暦年(1月～12月)、年度は会計年度(4月～翌年3月)を示します。
- 7 統計表中の記号の意味は次のとおりです。

「－」……ゼロまたは該当数字のないもの      「\*\*\*」……データが得られないもの  
「X」……秘匿(公表できない)数値              「△」……比較減のもの

本書のデータは三重県のホームページの「統計情報/みえDataBox」からダウンロードできます。

<URL> <http://www.pref.mie.lg.jp/DATABOX/>

「統計情報/みえDataBox」には、このほか様々な統計情報が収録されていますので、是非ご利用ください。

※統計情報の掲載について万全を期していますが、掲載データの利用による責任は負いかねますので、掲載データの利用は利用者の責任において行ってください。

本書についてのお問い合わせやお気づきの点は下記までご連絡ください。

三重県戦略企画部統計課分析・情報グループ      電話 059-224-3051

FAX 059-224-2046

E-mail [tokei@pref.mie.jp](mailto:tokei@pref.mie.jp)

## 目 次

		頁
【特集】	三重ブランド認定品水産物の漁獲量等	6
【地図】	三重県の市町区分地図	9
【人口・世帯】	01 総人口	10
	02 外国人人口	11
	03 人口密度	12
	04 年少人口割合	13
	05 生産年齢人口割合	14
	06 老年人口割合	15
	07 従属人口指数	16
	08 人口増減率	17
	09 自然増減率	18
	10 社会増減率	19
	11 昼夜間人口比率	20
	12 世帯数	21
	13 一般世帯の1世帯当たり人員	22
	14 高齢者のみの世帯割合	23
	15 合計特殊出生率	24
	16 出生率	25
	17 死亡率	26
	18 婚姻率	27
	19 離婚率	28
	20 平均初婚年齢	29
	21 未婚率〔男〕	30
	22 未婚率〔女〕	31
【自然環境】	23 総面積	32
	24 可住地面積割合	33
	25 年平均気温（県庁所在地）	34
【経済基盤】	26 県内総生産及び市町内総生産額（名目）	35
	27 実質経済成長率	36
	28 1人当たり県民所得及び市町民所得	37
	29 農業産出額	38
	30 林業産出額	39
	31 海面漁業漁獲量	40
	32 海面養殖業収獲量	41
	33 事業所数	42
	34 従業者数	43
	35 製造品出荷額等（全業種）	44
	36 製造品出荷額等の産業別構成比	45
	37 工業用水使用量	46
	38 工場立地件数及び面積	47
	39 卸売・小売業事業所数	48

	40	卸売・小売業年間商品販売額	49
	41	小売店数	50
【行政基盤】	42	財政力指数	51
	43	経常収支比率	52
	44	地方税及び地方交付税割合	53
	45	地方債現在高	54
	46	地方税徴収率	55
	47	都道府県及び市町の職員数	56
【教育・文化・スポーツ】	48	幼稚園の教員1人当たり園児数	57
	49	小学校の教員1人当たり児童数	58
	50	中学校の教員1人当たり生徒数	59
	51	高等学校生徒数	60
	52	高等学校卒業者の進学率	61
	53	高等学校卒業者の就職率	62
	54	不登校による長期欠席児童・生徒数	63
	55	図書館数	64
	56	博物館数	65
	57	社会体育施設数	66
【労働】	58	就業率〔男〕	67
	59	就業率〔女〕	68
	60	第1次産業就業者比率	69
	61	第2次産業就業者比率	70
	62	第3次産業就業者比率	71
	63	完全失業率	72
	64	雇用者比率	73
	65	転職者比率	74
	66	きまって支給する現金給与額	75
【居住】	67	専用住宅1住宅当たり延べ面積（持ち家）	76
	68	持ち家率	77
	69	持ち家に住む一般世帯の割合	78
	70	民営賃貸住宅の平均家賃	79
	71	水道普及率	80
	72	持ち家の耐震改修工事実施率	81
	73	住宅の太陽光発電設置率	82
	74	汚水処理人口普及率	83
	75	ごみ総排出量	84
	76	ごみのリサイクル率	85
	77	自家用乗用者保有台数	86
	78	道路実延長	87
	79	都市公園面積	88
【健康・医療】	80	平均寿命〔男〕	89
	81	平均寿命〔女〕	90
	82	一般病院数	91
	83	一般診療所数	92

	84	歯科診療所数	93
	85	病院の一般病床数	94
	86	病院の療養病床数	95
	87	悪性新生物の死亡率	96
	88	心疾患の死亡率	97
	89	脳血管疾患の死亡率	98
	90	自殺の死亡率	99
【福祉・社会保障】	91	生活保護被保護実人員	100
	92	要介護（要支援）認定者数	101
	93	社会福祉施設数	102
	94	老人ホーム等在所者数	103
	95	老人福祉センター数	104
	96	介護保健施設定員（病床）数	105
	97	障害者支援施設等数	106
	98	知的障害者援護施設定員数	107
	99	保育所定員数	108
	100	児童館・児童遊園数	109
	101	民生委員・児童委員数	110
	102	訪問介護の事業所数及び利用者数	111
	103	後期高齢者医療費	112
	104	国民健康保険医療費	113
	105	全国健康保険協会管掌健康保険医療費	114
	106	雇用保険基本受給率	115
【安全】	107	出火件数	116
	108	刑法犯認知件数	117
	109	交通事故（人身事故）発生件数	118
	110	交通事故死者数	119
	111	警察官数	120
	112	公害苦情件数（典型7公害）	121
	113	民間生命保険の個人保険保有契約金額	122
【家計】	114	実収入及び可処分所得	123
	115	消費支出及び平均消費性向	124
	116	エンゲル係数及び住居費割合	125
	117	保健医療費及び教育費割合	126
	118	貯蓄及び負債	127
	119	消費者物価指数	128
【社会生活】	120	睡眠及び食事の平均時間	129
	121	仕事の平均時間（男女別）	130
	122	趣味・娯楽の行動者率及び平均時間	131
	123	スポーツの行動者率及び平均時間	132
	124	国内観光旅行及びボランティア活動等の行動者率	133
【参考資料】		三重県の全国上位データ集	134

## 「統計でみる三重のすがた」

平成 25 年 3 月発行

編 集 三重県戦略企画部統計課

発 行 三重県

〒514-8570 津市広明町1 3番地

電 話 : (059)224-3051

FAX : (059)224-2046

E-mail : tokei@pref.mie.jp

ホームページアドレス:

<http://www.pref.mie.lg.jp/DATABOX/>

## 特集

# 三重ブランド認定品水産物の漁獲量等

三重ブランドに認定されている水産物について、三重県の漁獲量等\*を統計でみてみました。全国1位は多くありませんが、多くが全国有数の漁獲量となっています。  
(※三重県全体の漁獲量等であり、三重ブランド認定品のみの漁獲量等ではありません。)

資料出所：①農林水産省「平成23年海面漁業生産統計」(「ひじき」のみ平成18年)  
②天然トラフグは平成22年各県調査による

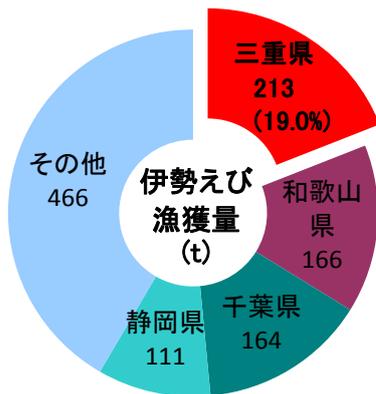
### ★三重ブランド

三重県の豊かな自然、伝統等地域の特性をいかした生産物（生産され又は加工された物をいう。）のなかから特に優れた県産品及びその生産者を三重ブランドとして認定し、情報発信することにより、三重県の知名度を向上させ、観光及び物産の振興並びに農林水産業等の生産者の意欲を高めることにより地域経済の活性化に資することを目的としています。



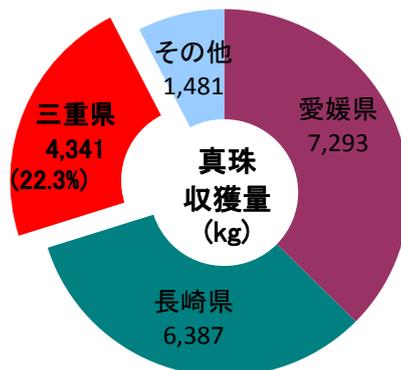
### ●伊勢えび

三重県の魚にも指定されている伊勢えびは、三重県を代表する水産物です。



### ●真珠

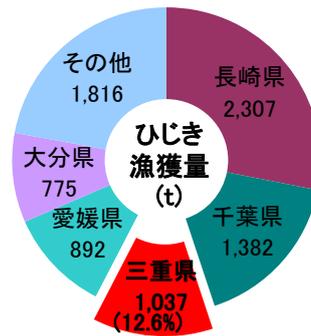
三重県の収穫量は、全国3位ですが、平成22年工業統計調査による天然・養殖真珠装身具の出荷金額等は全国1位で、全国シェアは約57%となっています。





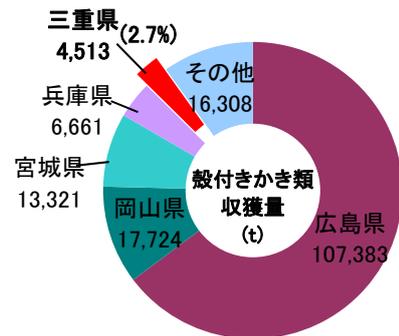
### ●ひじき

平成18年のデータしかありませんが、三重県の漁獲量は全国3位となっています。



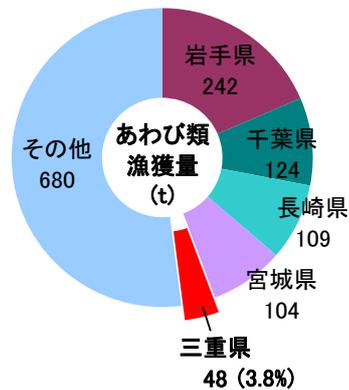
### ●かき

(ブランド名: 的矢かき)  
 的矢かきは高品質なかきとして全国に出荷されています。三重県の殻付きかき類の収穫量は全国5位ですが、シェアは2.7%でそれ程高くはありません。



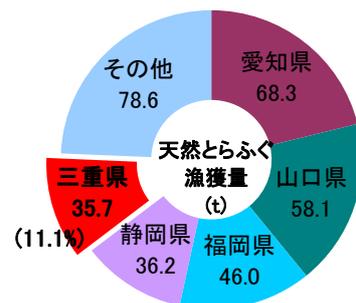
### ●あわび

海女漁業による代表的な海産物ですが、三重県のあわび類の漁獲量は全国10位です。



### ●ふぐ

(ブランド名: あのりふぐ)  
 あのりふぐは、体重700g以上の天然トラフグで、三重県はふぐ類全体の漁獲量は全国18位ですが、天然トラフグの漁獲量は全国5位となっています。



## その他の三重ブランド認定品

- 松阪牛
- 伊賀牛

三重県全体として、平成23年の肉用牛の産出額は全国24位で、量は多くはありません。(農林水産省「生産農業所得統計」)



- 南紀みかん

南紀みかんのうち、三重県の平成23年の「温州みかん」の出荷量は全国11位(農林水産省「果樹生産出荷統計」)、平成22年の「カラ」の出荷量は全国2位(同省「特産果樹生産動態等調査」)となっています。



- 伊勢茶

三重県の平成24年の茶の生葉収穫量及び荒茶生産量は全国3位で、荒茶のうち、「おい茶(主にかぶせ茶)」の生産量は全国1位となっています。(農林水産省「作物統計」)

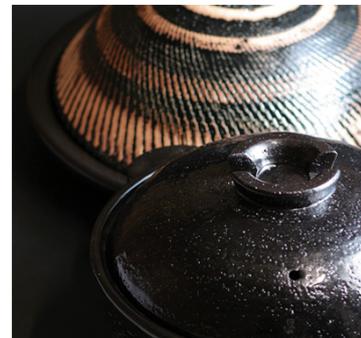


- 熊野地鶏



- ひのき

三重県の平成22年のひのきの産出額は全国3位となっています。(農林水産省「生産林業所得統計」)



- 伊賀焼

三重ブランドのホームページ

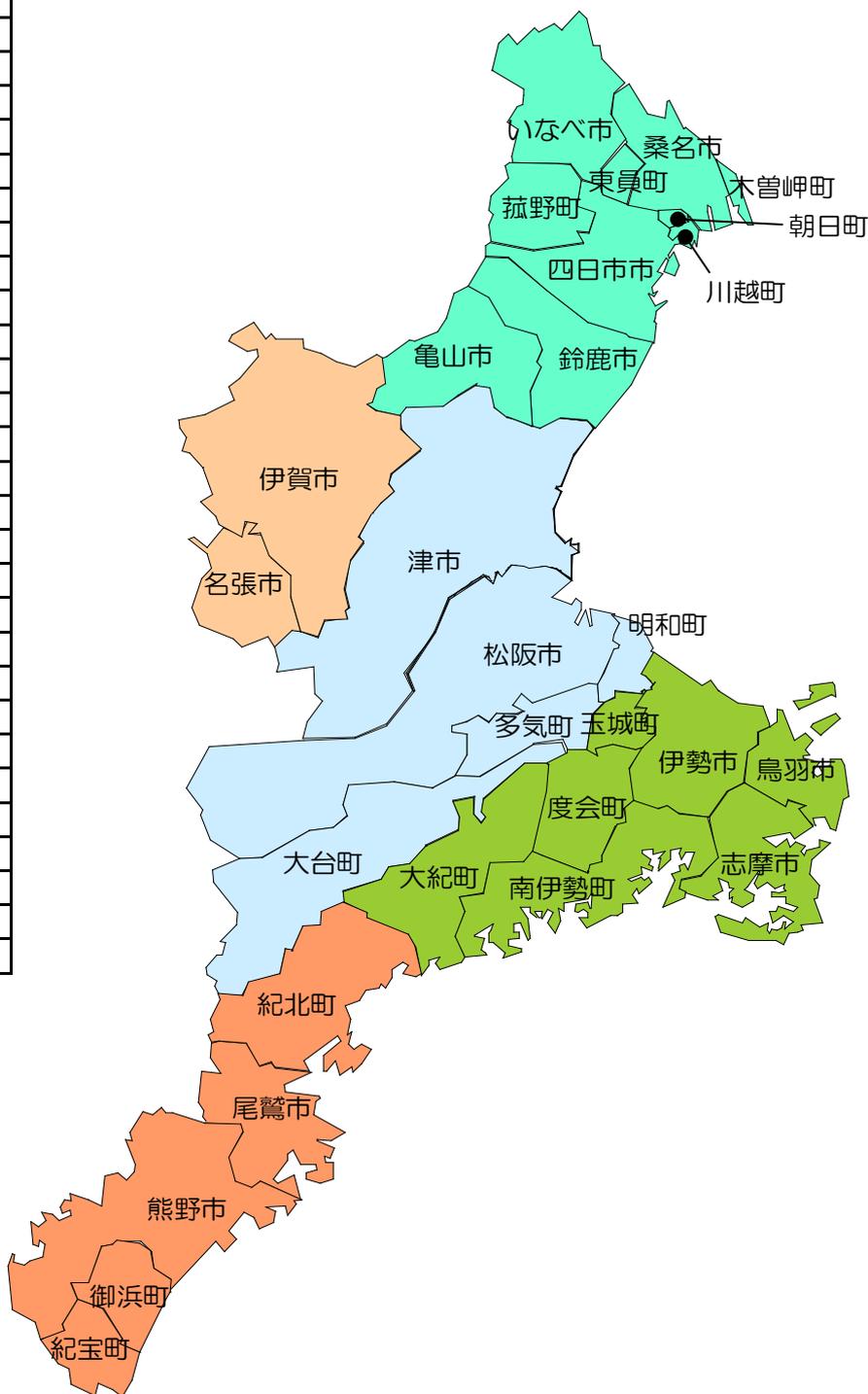
<http://www.miebrand.jp/>

# 三重県の市町区分地図

## ●三重県の市町:29市町(14市、15町)

※市町名の\*印は南部地域活性化プログラムの対象市町(13市町)で、  
本文では「県南部地域」と記載。

コード	市町名
201	津市
202	四日市市
203	伊勢市*
204	松阪市
205	桑名市
207	鈴鹿市
208	名張市
209	尾鷲市*
210	亀山市
211	鳥羽市*
212	熊野市*
214	いなべ市
215	志摩市*
216	伊賀市
303	木曾岬町
324	東員町
341	菰野町
343	朝日町
344	川越町
441	多気町
442	明和町
443	大台町*
461	玉城町*
470	度会町*
471	大紀町*
472	南伊勢町*
543	紀北町*
561	御浜町*
562	紀宝町*



単位：千人

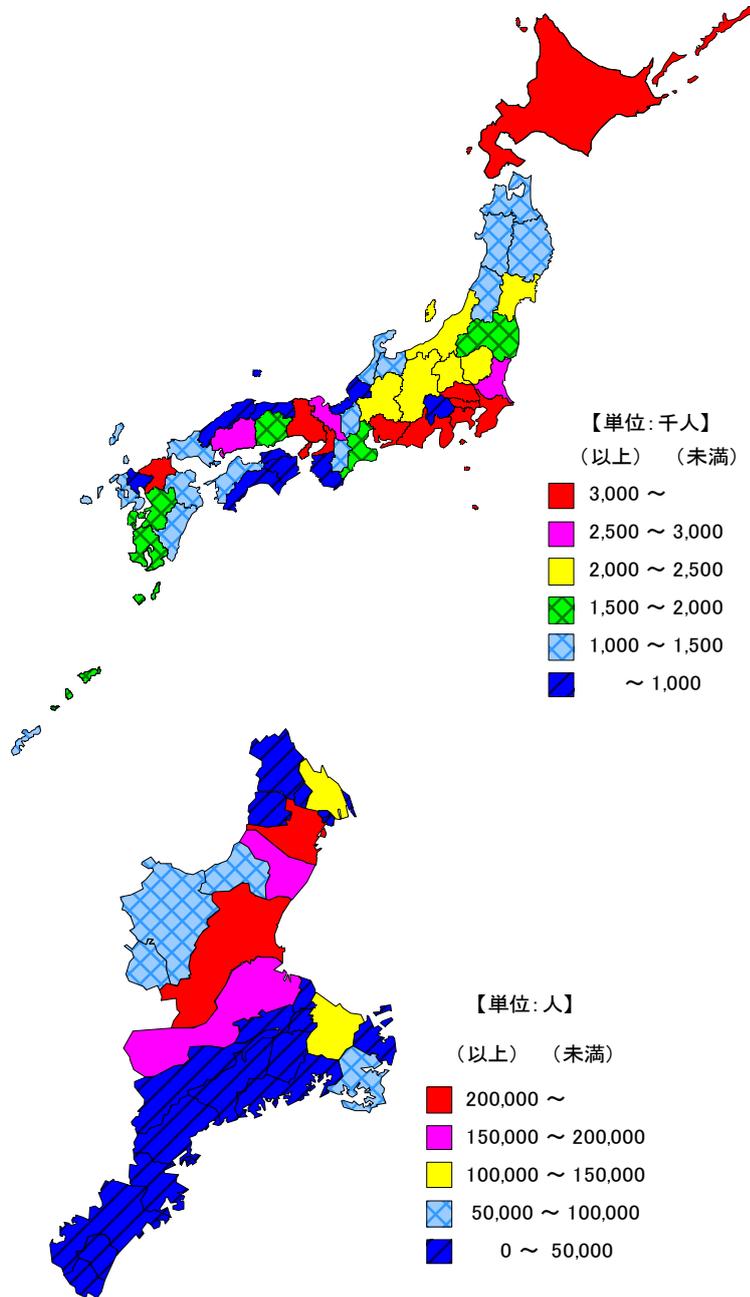
都道府県	総人口	順位
全 国	127,799	
東 京 都	13,196	1
神 奈 川 県	9,058	2
大 阪 府	8,861	3
愛 知 県	7,416	4
埼 玉 県	7,207	5
三 重 県	1,847	22
福 井 県	803	43
徳 島 県	780	44
高 知 県	758	45
島 根 県	712	46
鳥 取 県	585	47

単位：人

市 町	総人口	順位
四日市市	307,996	1
津 市	284,867	2
鈴 鹿 市	198,808	3
松 阪 市	167,568	4
桑 名 市	140,603	5
伊 勢 市	129,826	6
伊 賀 市	96,316	7
名 張 市	80,171	8
志 摩 市	53,881	9
亀 山 市	50,494	10
いなべ市	45,709	11
菰 野 町	40,078	12
東 員 町	25,631	13
明 和 町	22,788	14
鳥 羽 市	20,949	15
尾 鷲 市	19,654	16
熊 野 市	19,032	17
紀 北 町	18,276	18
多 気 町	15,372	19
玉 城 町	15,262	20
南伊勢町	14,418	21
川 越 町	14,209	22
紀 宝 町	11,695	23
大 台 町	10,298	24
朝 日 町	9,831	25
大 紀 町	9,694	26
御 浜 町	9,194	27
度 会 町	8,652	28
木曾岬町	6,835	29
三 重 県	1,848,107	

● 総人口

平成23年10月1日



総務省「人口推計」による平成23年10月1日現在の三重県の総人口は184万7千人で、全国順位は22位となっています。

県内（三重県「推計人口」）では、四日市市、津市、鈴鹿市の順に多く、上位6市で県全体の約67%を占めています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

## ● 外国人人口

平成23年10月1日

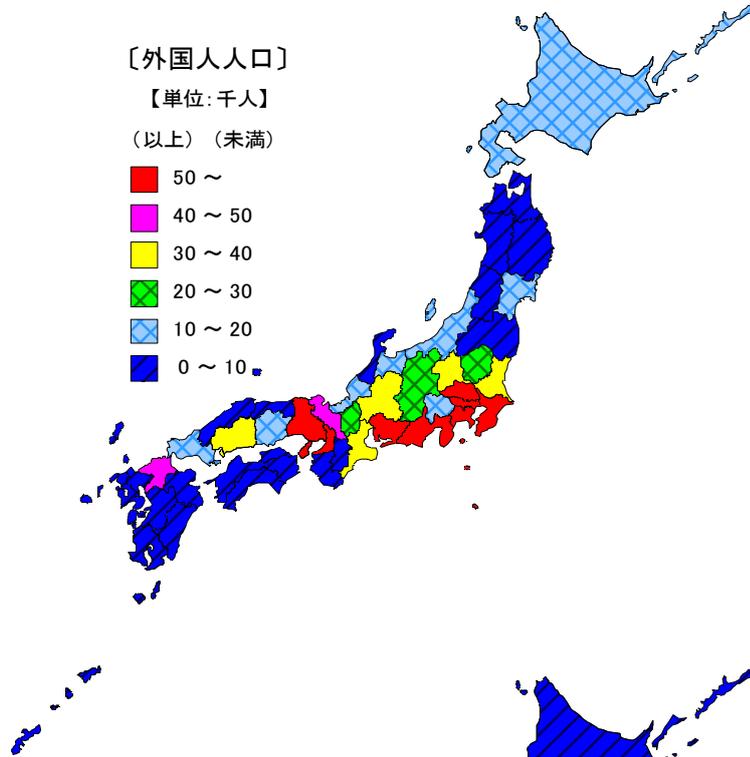
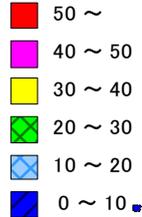
外国人人口 単位：千人

都道府県	値	順位
全 国	1,619	
東 京 都	327	1
大 阪 府	162	2
愛 知 県	154	3
神 奈 川 県	124	4
埼 玉 県	90	5
三 重 県	31	14
青 森 県	3	44
秋 田 県	3	44
鳥 取 県	3	44
高 知 県	3	44

〔外国人人口〕

【単位：千人】

(以上) (未満)



人口10万人当たり外国人人口

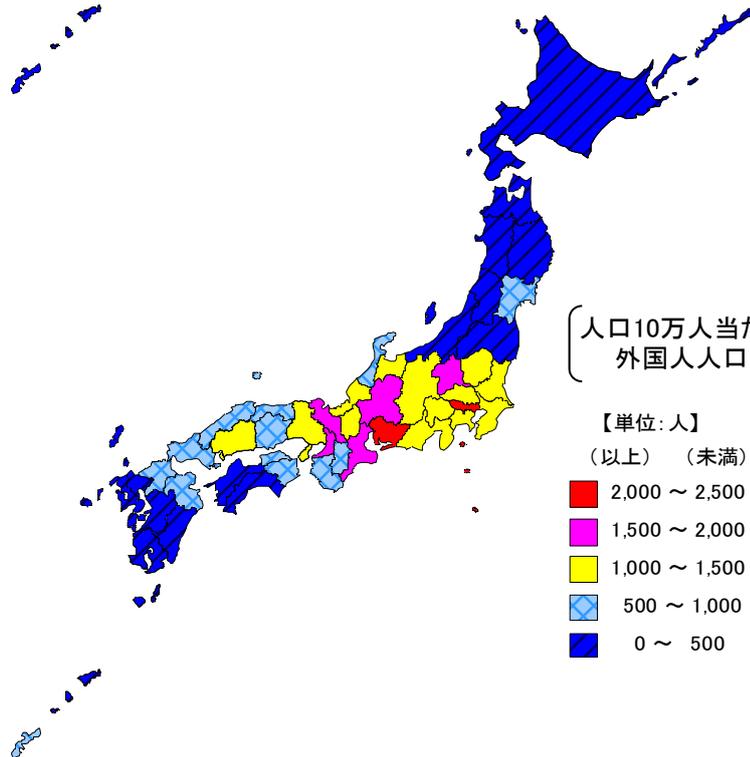
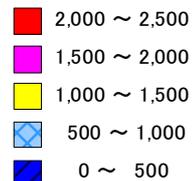
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	1,267	
東 京 都	2,478	1
愛 知 県	2,077	2
大 阪 府	1,828	3
群 馬 県	1,749	4
三 重 県	1,678	5
宮 崎 県	354	43
鹿 児 島 県	353	44
北 海 道	346	45
秋 田 県	279	46
青 森 県	220	47

〔人口10万人当たり  
外国人人口〕

【単位：人】

(以上) (未満)



平成23年10月1日現在の三重県の外国人人口は3万1千人で、全国順位は14位、人口10万人あたりでは1,678人で、全国順位は5位となっています。

関東から近畿にかけての工業が盛んな都道府県に多くの外国人が居住しています。

## 【資料出所】

総務省統計局「人口推計」

## 【備考】

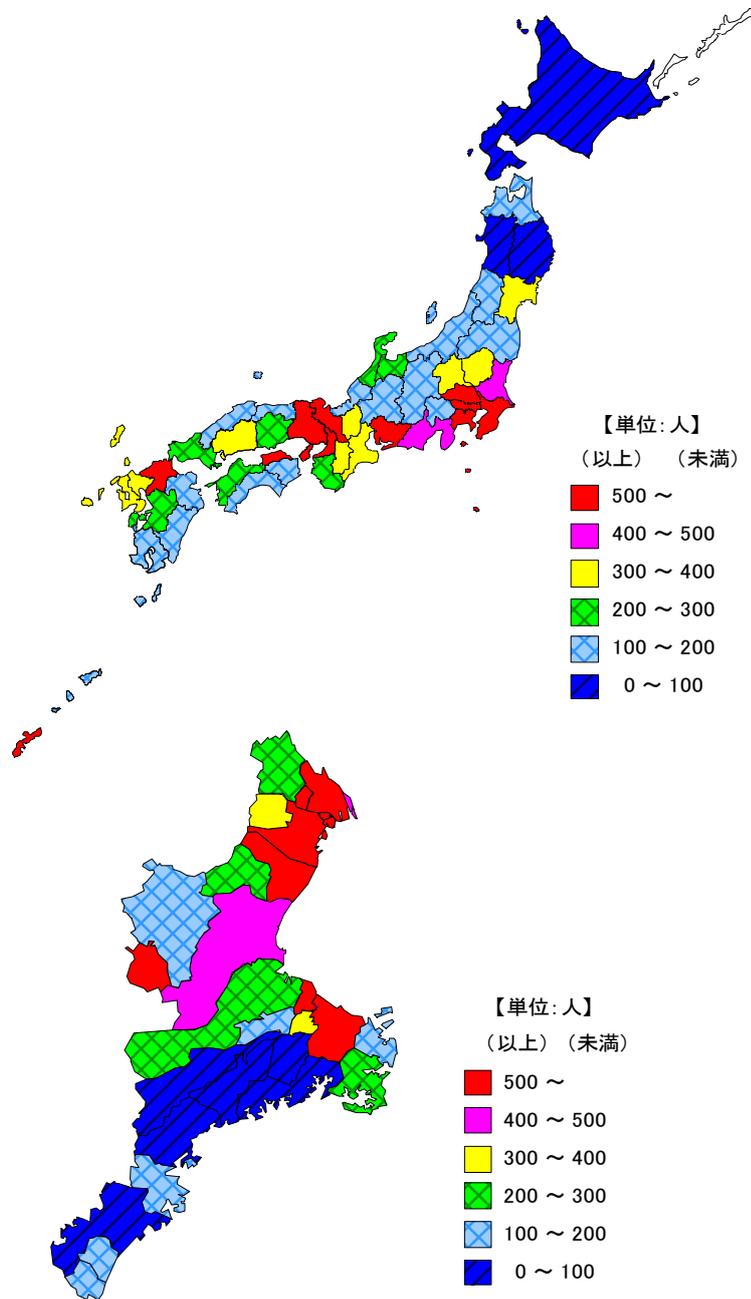
$$\text{人口10万人当たり外国人人口} = \text{外国人人口} \div \text{総人口} \times 100,000$$

単位：人

都道府県	人口密度	順位
全 国	342.7	
東 京 都	6,029.2	1
大 阪 府	4,665.5	2
神 奈 川 県	3,749.4	3
埼 玉 県	1,897.5	4
愛 知 県	1,435.8	5
三 重 県	319.7	19
高 知 県	106.7	43
島 根 県	106.1	44
秋 田 県	92.4	45
岩 手 県	86.0	46
北 海 道	70.0	47

● 人口密度(面積1km<sup>2</sup>当たり)

平成23年10月1日



単位：人

市 町	人口密度	順位
朝 日 町	1,641.2	1
川 越 町	1,631.3	2
四 日 市 市	1,498.2	3
東 員 町	1,131.1	4
桑 名 市	1,029.2	5
鈴 鹿 市	1,021.3	6
伊 勢 市	622.6	7
名 張 市	617.8	8
明 和 町	556.9	9
木 曾 岬 町	434.8	10
津 市	400.8	11
菰 野 町	374.9	12
玉 城 町	372.8	13
志 摩 市	299.8	14
松 阪 市	268.6	15
亀 山 市	264.5	16
い な べ 市	208.2	17
鳥 羽 市	193.9	18
伊 賀 市	172.6	19
多 気 町	149.0	20
紀 宝 町	146.8	21
御 浜 町	104.1	22
尾 鷲 市	101.7	23
紀 北 町	71.1	24
度 会 町	64.1	25
南 伊 勢 町	59.3	26
熊 野 市	50.9	27
大 紀 町	41.5	28
大 台 町	28.4	29

平成23年10月1日現在の三重県の人口密度は320.6人で、全国順位は21位となっています。

県内では、朝日町、川越町、四日市市の順に高く、6市町が1,000人を超えています。一方、大台町、大紀町、熊野市等が低くなっています。

## 【資料出所】

国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」 三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 総人口÷面積(北方地域及び竹島を除く)

【備考】 境界未定となっている地域がある場合の都県及び市町の面積は参考値を使用。

## 04

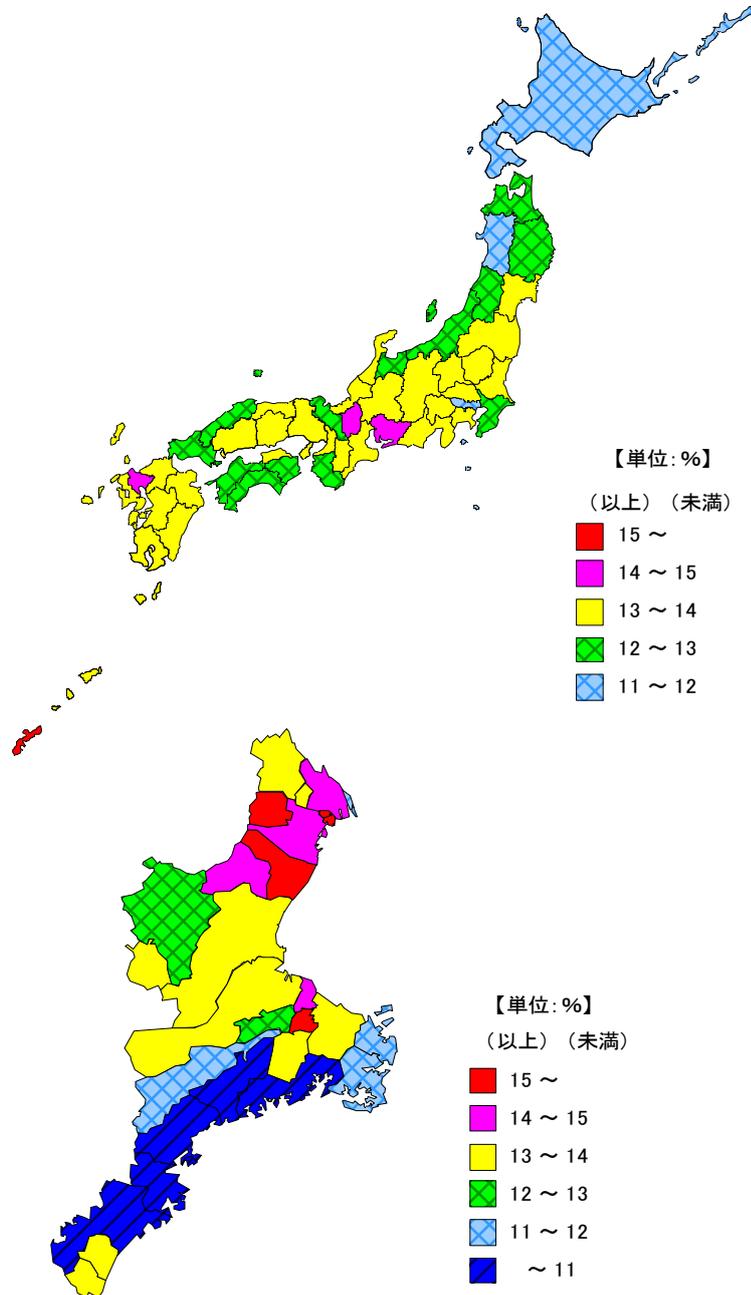
## 年少人口割合

単位：%

都道府県	割合	順位
全 国	13.1	
沖 縄 県	17.6	1
滋 賀 県	14.9	2
佐 賀 県	14.5	3
愛 知 県	14.3	4
岐 阜 県	13.9	5
三 重 県	13.6	10
徳 島 県	12.2	43
高 知 県	12.0	44
北 海 道	11.8	45
秋 田 県	11.3	46
東 京 都	11.3	46

## ● 年少人口(15歳未満人口)割合

平成23年10月1日



単位：%

市 町	割合	順位
朝 日 町	21.5	1
川 越 町	16.4	2
玉 城 町	15.8	3
鈴 鹿 市	15.2	4
菰 野 町	15.2	4
亀 山 市	14.6	6
桑 名 市	14.4	7
四 日 市 市	14.2	8
明 和 町	14.2	8
い な べ 市	13.8	10
松 阪 市	13.5	11
紀 宝 町	13.4	12
東 員 町	13.3	13
御 浜 町	13.3	13
度 会 町	13.2	15
津 市 市	13.1	16
伊 勢 市 市	13.0	17
名 張 市 市	13.0	17
多 気 町	12.7	19
伊 賀 市	12.4	20
木 曽 岬 町	11.5	21
鳥 羽 市 市	11.4	22
志 摩 市 市	11.1	23
大 台 町	11.1	23
尾 鷲 市 市	10.8	25
熊 野 市 市	10.4	26
紀 北 町	10.4	26
大 紀 町	9.5	28
南 伊 勢 町	8.3	29

平成23年10月1日現在の三重県の年少人口割合は13.6%で、全国順位は10位となっています。

県内では、朝日町、川越町、玉城町の順に高く、県南部地域は多くの市町で12%を下回っています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」  
三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

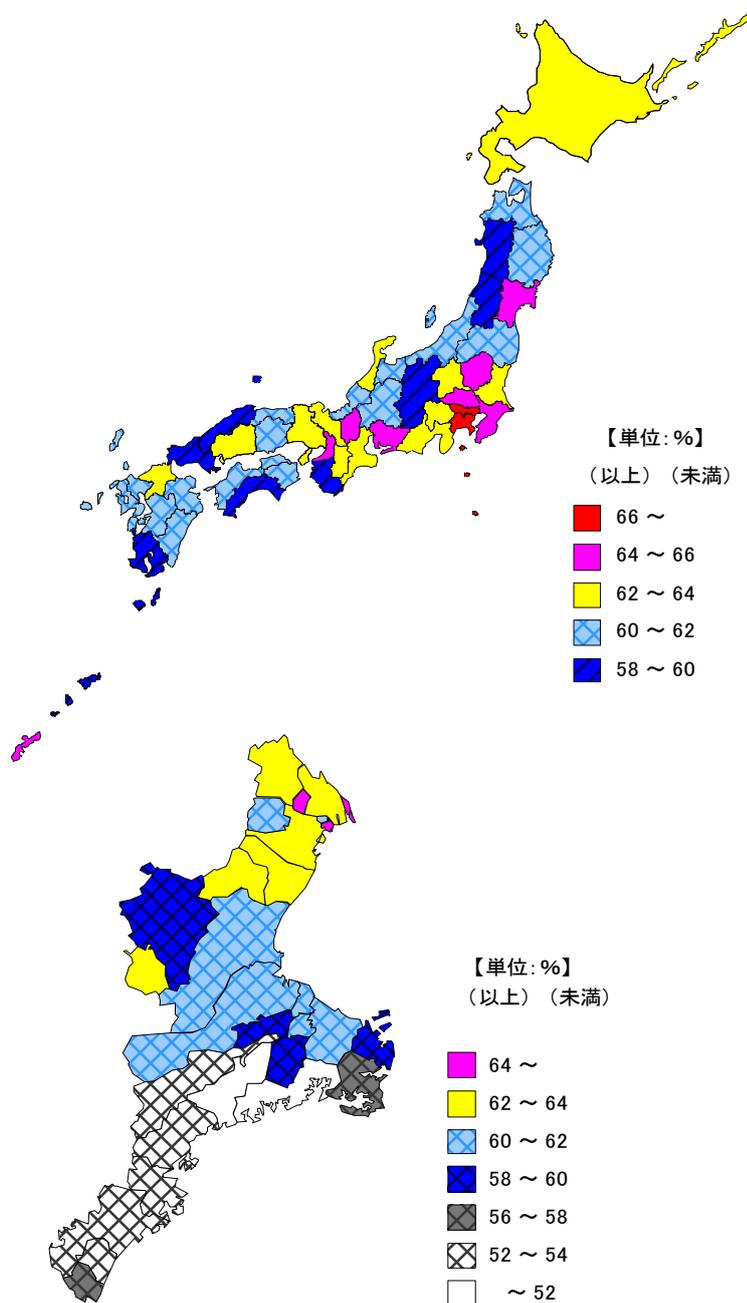
15歳未満人口÷総人口×100

単位：%

都道府県	割合	順位
全 国	63.6	
東 京 都	68.1	1
神 奈 川 県	66.3	2
埼 玉 県	65.9	3
千 葉 県	65.1	4
沖 縄 県	65.1	4
三 重 県	62.0	22
山形県他1	59.7	42
山 口 県	59.2	44
秋 田 県	59.0	45
高 知 県	59.0	45
島 根 県	58.1	47

## ● 生産年齢人口(15~64歳人口)割合

平成23年10月1日



単位：%

市 町	割合	順位
東 員 町	65.2	1
川 越 町	64.8	2
木曾岬町	64.7	3
鈴 鹿 市	63.9	4
四日市市	63.8	5
名 張 市	63.7	6
いなべ市	63.6	7
亀 山 市	63.0	8
桑 名 市	62.7	9
菰 野 町	61.5	10
津 市	61.3	11
松 阪 市	61.3	11
玉 城 町	61.3	11
明 和 町	60.7	14
伊 勢 市	60.4	15
朝 日 町	60.1	16
伊 賀 市	59.8	17
度 会 町	59.6	18
鳥 羽 市	58.3	19
多 気 町	58.0	20
紀 宝 町	57.6	21
志 摩 市	56.3	22
大 台 町	53.4	23
御 浜 町	53.0	24
尾 鷲 市	52.8	25
紀 北 町	52.6	26
熊 野 市	52.0	27
大 紀 町	50.1	28
南伊勢町	48.4	29

平成23年10月1日現在の三重県の生産年齢人口割合は62.0%で、全国順位は22位となっています。

県内では、東員町、川越町、木曾岬町の順に高く、県南部地域は全般的に低くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」  
三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

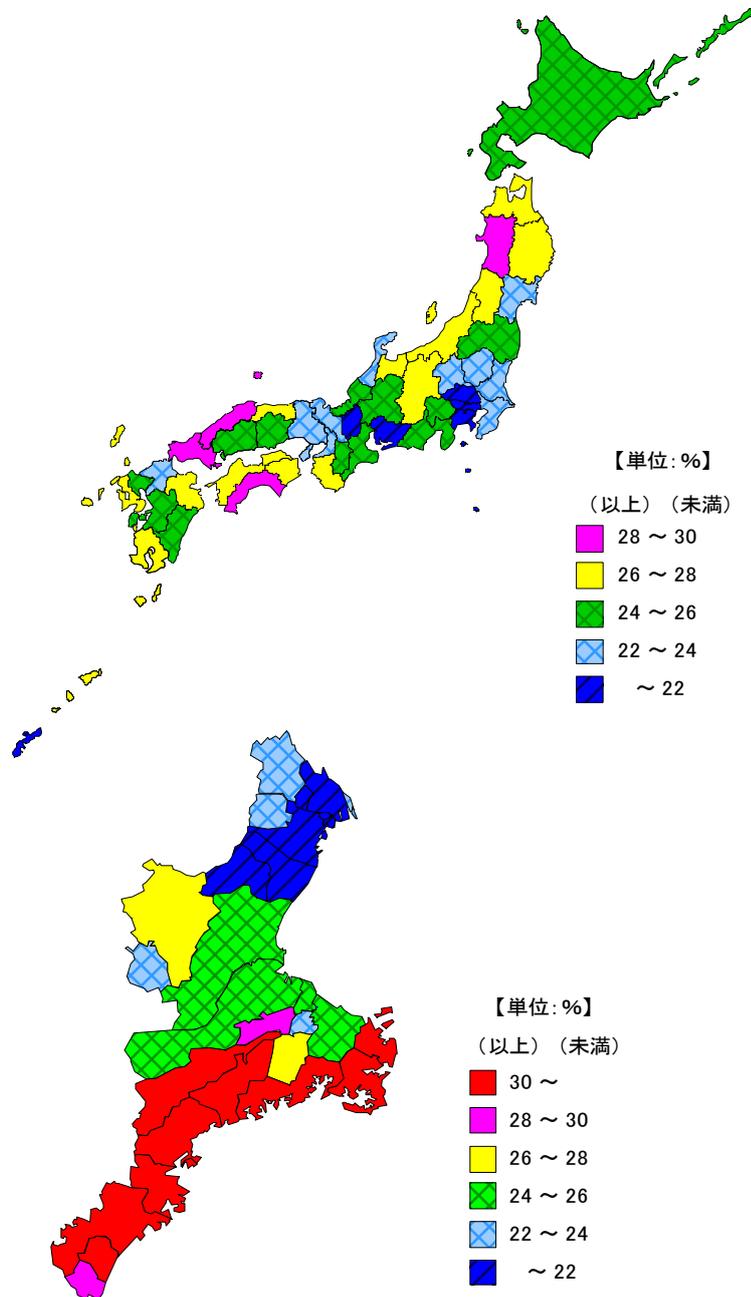
15~64歳人口÷総人口×100

単位：％

都道府県	割合	順位
全 国	23.3	
秋 田 県	29.7	1
島 根 県	29.1	2
高 知 県	29.0	3
山 口 県	28.2	4
山 形 県	27.6	5
三 重 県	24.4	27
埼玉県他1	20.9	43
東 京 都	20.6	44
神奈川県	20.6	44
愛 知 県	20.6	44
沖 縄 県	17.3	47

## ● 老年人口(65歳以上人口)割合

平成23年10月1日



単位：％

市 町	割合	順位
南伊勢町	43.3	1
大 紀 町	40.2	2
熊 野 市	37.4	3
紀 北 町	36.6	4
尾 鷲 市	36.3	5
大 台 町	35.4	6
御 浜 町	33.8	7
志 摩 市	32.5	8
鳥 羽 市	30.0	9
紀 宝 町	28.7	10
多 気 町	28.5	11
伊 賀 市	27.6	12
度 会 町	27.1	13
伊 勢 市	25.9	14
明 和 町	24.9	15
松 阪 市	24.8	16
津 市	24.6	17
木曾岬町	23.9	18
名 張 市	23.0	19
玉 城 町	22.8	20
菰 野 町	22.7	21
いなべ市	22.6	22
亀 山 市	21.8	23
桑 名 市	21.6	24
四 日 市 市	21.5	25
東 員 町	21.3	26
鈴 鹿 市	19.7	27
朝 日 町	17.9	28
川 越 町	17.6	29

平成23年10月1日現在の三重県の老年人口割合は24.4%で、全国順位は27位となっています。

県内では、南伊勢町、大紀町、熊野市の順に高く、県南部地域の9市町は30%以上となっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」  
三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

65歳以上人口÷総人口×100

単位：％

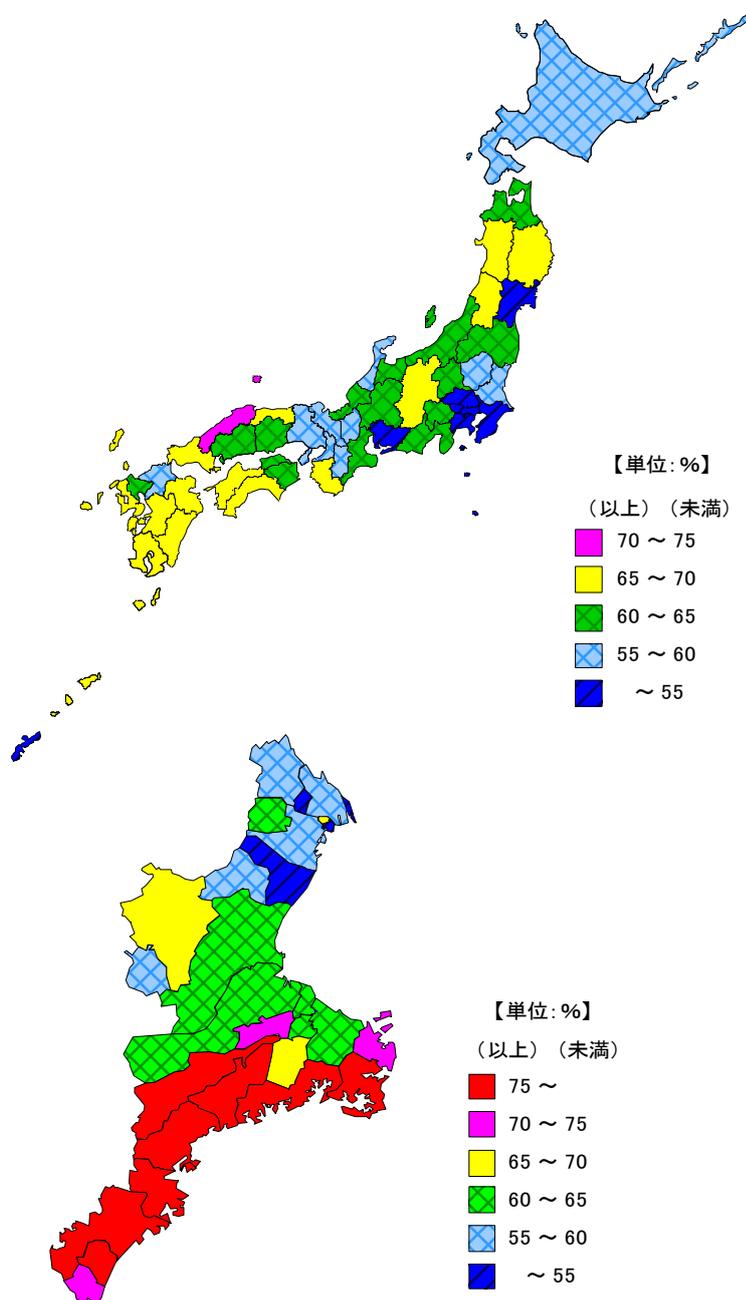
都道府県	値	順位
全 国	57.1	
島 根 県	72.0	1
高 知 県	69.6	2
秋 田 県	69.4	3
山 口 県	69.1	4
山 形 県	67.5	5
三 重 県	61.3	26
千 葉 県	53.7	43
沖 縄 県	53.6	44
埼 玉 県	51.7	45
神 奈 川 県	50.7	46
東 京 都	46.8	47

## ● 従属人口指数

平成23年10月1日

単位：％

市 町	値	順位
南伊勢町	106.6	1
大紀町	99.0	2
熊野市	92.0	3
紀北町	89.5	4
尾鷲市	89.1	5
御浜町	88.7	6
大台町	87.0	7
志摩市	77.3	8
紀宝町	73.1	9
鳥羽市	71.0	10
多気町	70.9	11
度会町	67.7	12
伊賀市	67.0	13
朝日町	65.6	14
明和町	64.5	15
伊勢市	64.3	16
玉城町	62.9	17
松阪市	62.4	18
菟野町	61.7	19
津 市	61.4	20
亀山市	57.7	21
桑名市	57.3	22
いなべ市	57.2	23
名張市	56.5	24
四日市市	56.1	25
木曾岬町	54.7	26
鈴鹿市	54.6	27
東員町	53.0	28
川越町	52.5	29



平成23年10月1日現在の三重県の従属人口指数は61.3%で、全国順位は26位となっています。

県内では、南伊勢町、大紀町、熊野市の順に高く、県南部地域の8市町は75%を超えています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」 三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

(年少人口(15歳未満人口)+老年人口(65歳以上人口))÷生産年齢人口(15～64歳人口)×100

【備考】従属人口指数は、労働年齢層の負担を表す指標です。

単位：‰

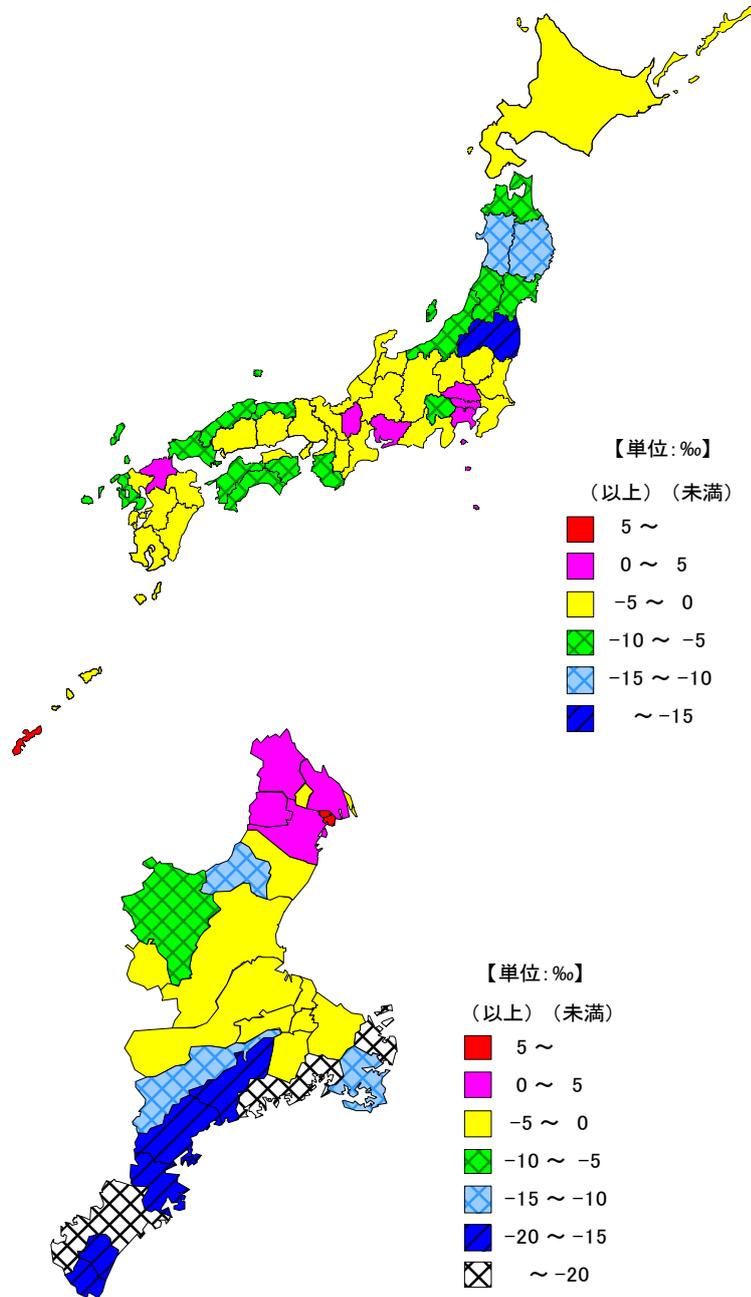
都道府県	値	順位
全 国	△ 2.0	
沖 縄 県	5.9	1
東 京 都	2.8	2
滋 賀 県	1.9	3
埼 玉 県	1.7	4
福 岡 県	1.4	5
三 重 県	△ 4.0	23
高 知 県	△ 7.8	43
宮 城 県	△ 9.1	44
秋 田 県	△ 10.3	45
岩 手 県	△ 12.1	46
福 島 県	△ 19.3	47

## ● 人口増減率

平成22年10月～平成23年9月

単位：‰

市 町	値	順位
朝 日 町	21.3	1
川 越 町	14.7	2
菰 野 町	2.5	3
桑 名 市	2.2	4
四 日 市 市	0.7	5
い な べ 市	0.5	6
東 員 町	△ 1.2	7
名 張 市	△ 1.4	8
明 和 町	△ 2.0	9
玉 城 町	△ 2.3	10
鈴 鹿 市	△ 2.4	11
松 阪 市	△ 2.7	12
木 曽 岬 町	△ 2.9	13
津 市	△ 3.1	14
伊 勢 市	△ 3.4	15
多 気 町	△ 4.3	16
度 会 町	△ 4.6	17
伊 賀 市	△ 9.2	18
亀 山 市	△ 10.4	19
大 台 町	△ 11.3	20
志 摩 市	△ 14.9	21
大 紀 町	△ 15.4	22
紀 宝 町	△ 16.9	23
紀 北 町	△ 18.0	24 </td
尾 鷲 市	△ 18.9	25
御 浜 町	△ 19.4	26
鳥 羽 市	△ 22.7	27
南 伊 勢 町	△ 25.2	28
熊 野 市	△ 32.0	29



平成22年10月から平成23年9月の三重県の人口増減率は4.0‰の減少で、増減率の全国順位は23位となっています。

県内では、朝日町、川越町が大きく増加したほか6市町で増加した一方、23市町で減少しており、特に熊野市、南伊勢町、鳥羽市等が大きく減少しています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」 三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

人口増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000

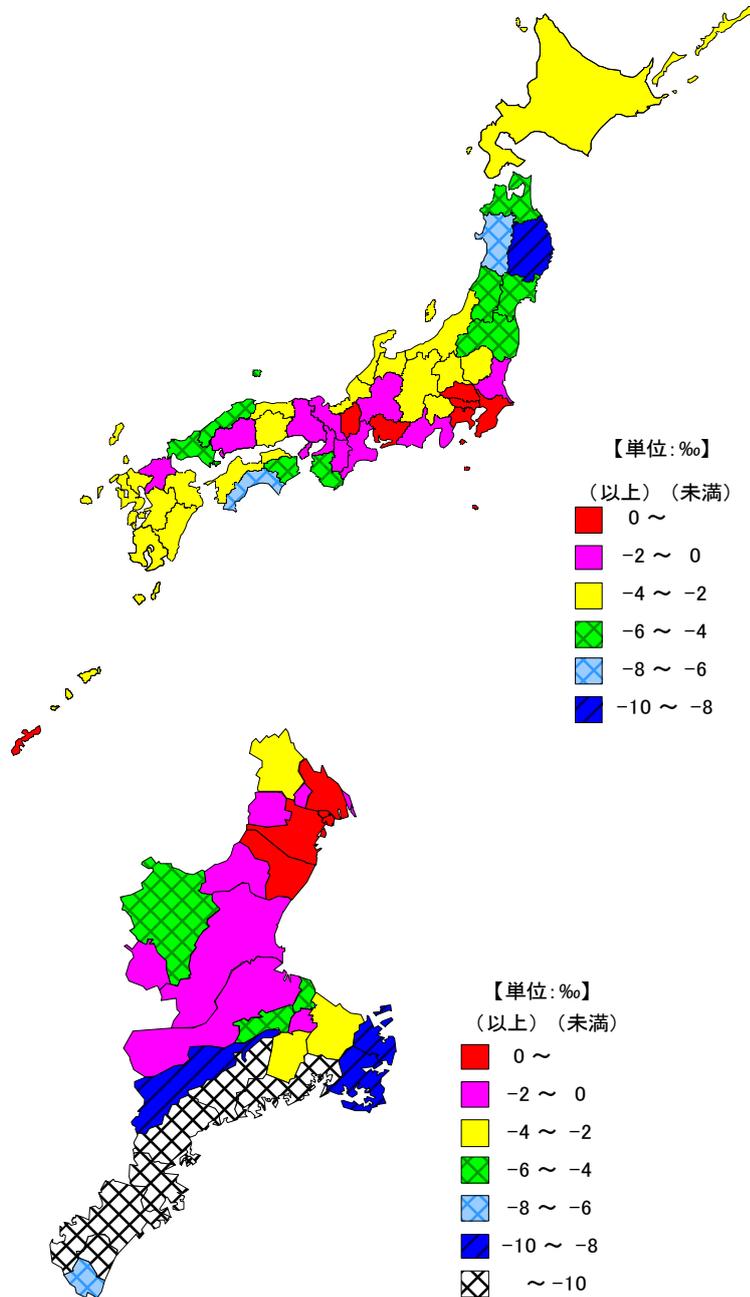
【備考】 ‰は千分率

## ● 自然増減率

平成22年10月～平成23年9月

単位：‰		
都道府県	値	順位
全 国	△ 1.4	
沖 縄 県	4.5	1
愛 知 県	1.5	2
滋 賀 県	1.1	3
神 奈 川 県	0.8	4
埼 玉 県	0.3	5
三 重 県	△ 2.0	16
島 根 県	△ 5.4	43
宮 城 県	△ 5.7	44
高 知 県	△ 6.1	45
秋 田 県	△ 7.3	46
岩 手 県	△ 9.0	47

単位：‰		
市 町	値	順位
朝 日 町	9.0	1
川 越 町	5.6	2
鈴 鹿 市	1.8	3
桑 名 市	0.4	4
四 日 市 市	0.0	5
東 員 町	△ 0.2	6
名 張 市	△ 0.9	7
菰 野 町	△ 0.9	7
亀 山 市	△ 1.1	9
松 阪 市	△ 1.9	10
玉 城 町	△ 1.9	10
津 市	△ 2.0	12
木 曾 岬 町	△ 2.0	12
度 会 町	△ 2.1	14
い な べ 市	△ 2.3	15
伊 勢 市	△ 3.2	16
明 和 町	△ 4.1	17
伊 賀 市	△ 4.4	18
多 気 町	△ 4.9	19
紀 宝 町	△ 6.2	20
志 摩 市	△ 8.2	21
鳥 羽 市	△ 8.4	22
大 台 町	△ 9.0	23
大 紀 町	△ 10.6	24
尾 鷲 市	△ 11.1	25
御 浜 町	△ 11.4	26
熊 野 市	△ 11.8	27
紀 北 町	△ 12.0	28
南 伊 勢 町	△ 15.5	29



平成22年10月から平成23年9月の三重県の自然増減率は2.0‰の減少で、増減率の全国順位は16位となっています。県内では、朝日町、川越町が大きく増加したほか5市町が増加した一方、24市町が減少しています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」 三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

自然増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000 ※自然増減＝出生数－死亡者数

## 【備考】 ‰は千分率

単位：‰

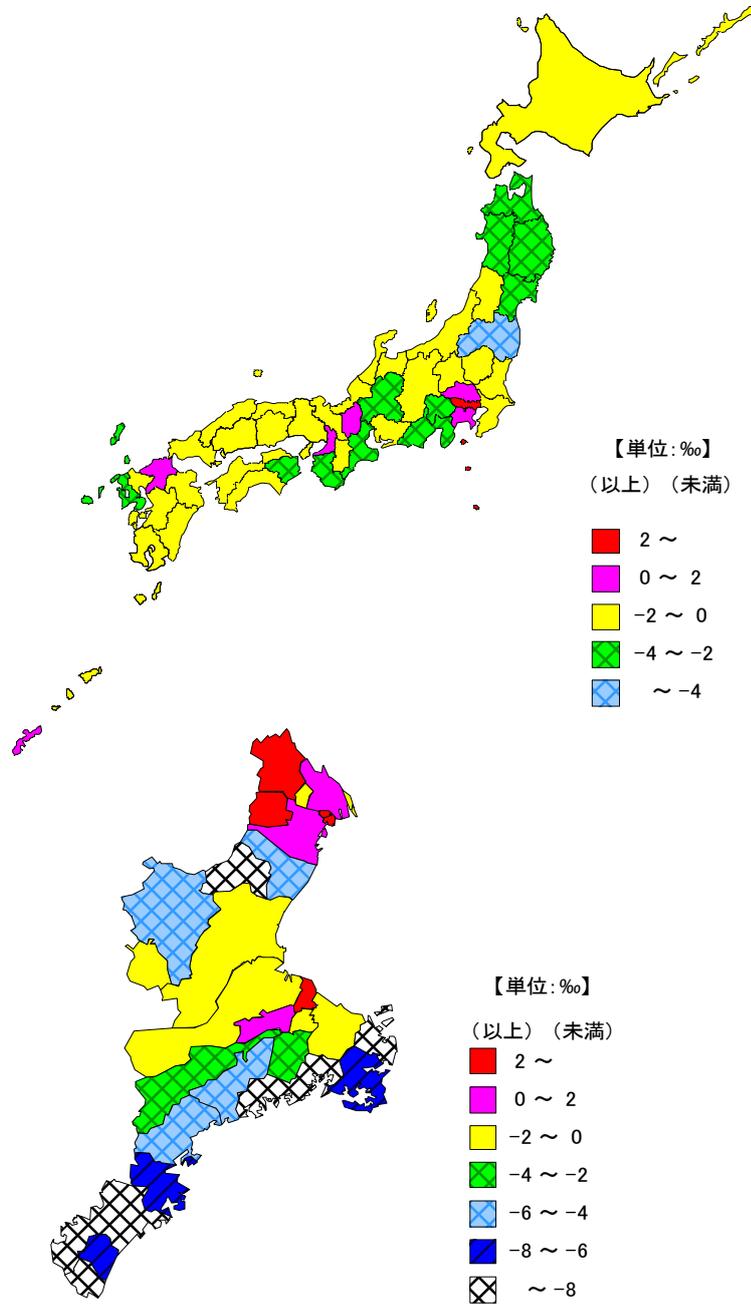
都道府県	値	順位
全 国	△ 0.6	
東 京 都	2.6	1
福 岡 県	1.8	2
埼 玉 県	1.4	3
沖 縄 県	1.4	3
滋 賀 県	0.8	5
三 重 県	△ 2.1	36
岩 手 県	△ 3.1	43
長 崎 県	△ 3.1	43
山 梨 県	△ 3.2	45
宮 城 県	△ 3.5	46
福 島 県	△ 14.3	47

単位：‰

市 町	値	順位
朝 日 町	12.3	1
川 越 町	9.1	2
菰 野 町	3.4	3
いなべ市	2.9	4
明 和 町	2.1	5
桑 名 市	1.8	6
四日市市	0.7	7
多 気 町	0.6	8
伊 勢 市	△ 0.2	9
玉 城 町	△ 0.4	10
名 張 市	△ 0.5	11
松 阪 市	△ 0.8	12
木曾岬町	△ 0.9	13
津 市	△ 1.0	14
東 員 町	△ 1.0	14
大 台 町	△ 2.3	16
度 会 町	△ 2.5	17
鈴 鹿 市	△ 4.2	18
伊 賀 市	△ 4.8	19
大 紀 町	△ 4.9	20
紀 北 町	△ 6.0	21
志 摩 市	△ 6.7	22
尾 鷲 市	△ 7.8	23
御 浜 町	△ 8.0	24
亀 山 市	△ 9.3	25
南伊勢町	△ 9.7	26
紀 宝 町	△ 10.7	27
鳥 羽 市	△ 14.3	28
熊 野 市	△ 20.2	29

## ● 社会増減率

平成22年10月～平成23年9月



平成22年10月から平成23年9月の三重県の社会増減率は2.1‰の減少で、増減率の全国順位は36位となっています。県内では、朝日町、川越町が大きく増加したほか8市町が増加した一方、21市町が減少しています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」 三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

社会増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000

※社会増減＝都道府県間転入超過数(都道府県間転入者数－都道府県間転出者数)＋都道府県別入国超過数(都道府県別入国者数－都道府県別出国者数)

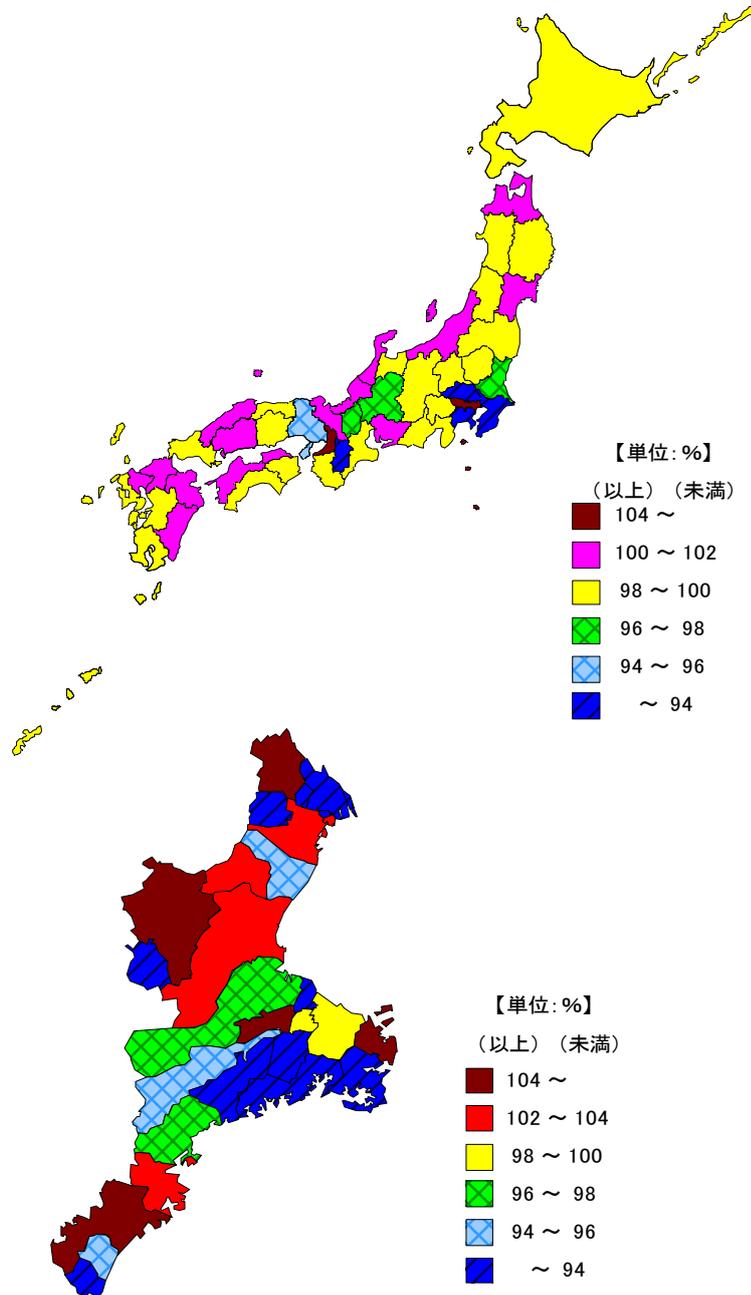
## 【備考】 ‰は千分率

単位：%

都道府県	値	順位
全 国	100.0	
東 京 都	118.4	1
大 阪 府	104.7	2
愛 知 県	101.5	3
京 都 府	101.2	4
広 島 県	100.3	5
三 重 県	98.1	38
兵 庫 県	95.7	43
神 奈 川 県	91.2	44
奈 良 県	89.9	45
千 葉 県	89.5	46
埼 玉 県	88.6	47

● 昼夜間人口比率

平成22年10月1日



単位：%

市 町	値	順位
多 気 町	106.8	1
いなべ市	106.2	2
熊 野 市	104.2	3
伊 賀 市	104.2	3
鳥 羽 市	104.0	5
四 日 市 市	103.5	6
津 市	102.9	7
尾 鷲 市	102.8	8
亀 山 市	102.1	9
川 越 町	102.0	10
伊 勢 市	99.8	11
玉 城 町	99.2	12
紀 北 町	96.6	13
松 阪 市	96.2	14
御 浜 町	95.2	15
鈴 鹿 市	94.8	16
大 台 町	94.3	17
朝 日 町	93.6	18
志 摩 市	93.1	19
桑 名 市	92.9	20
大 紀 町	91.8	21
南 伊 勢 町	91.8	21
木 曾 岬 町	88.5	23
明 和 町	86.3	24
名 張 市	86.1	25
菰 野 町	85.6	26
紀 宝 町	85.4	27
東 員 町	80.0	28
度 会 町	75.8	29

平成22年の三重県の昼夜間人口比率は98.1%で全国38位となっています。

県内では多気町、いなべ市、熊野市の順に高く、10市町が100%を上回っています。一方、度会町、東員町、紀宝町等は低くなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

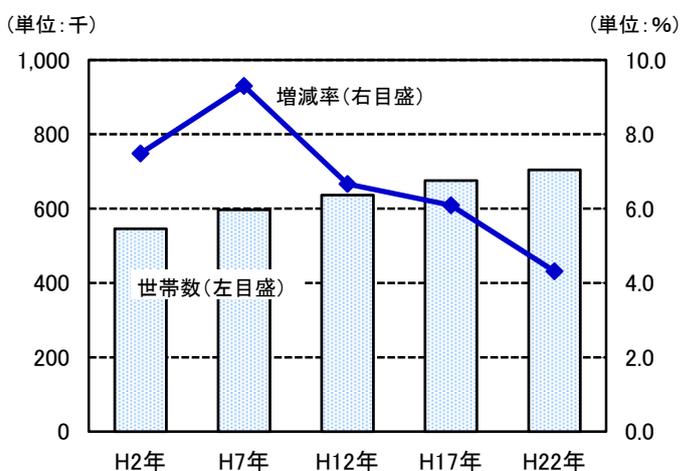
## 【算出方法】

$$\text{昼間人口} \div \text{夜間(常住)人口} \times 100$$

● 三重県の世帯数及び増減率

各年10月1日

	世帯数	増減率%
H2年	546,117	7.5
H7年	596,909	9.3
H12年	636,682	6.7
H17年	675,459	6.1
H22年	704,607	4.3

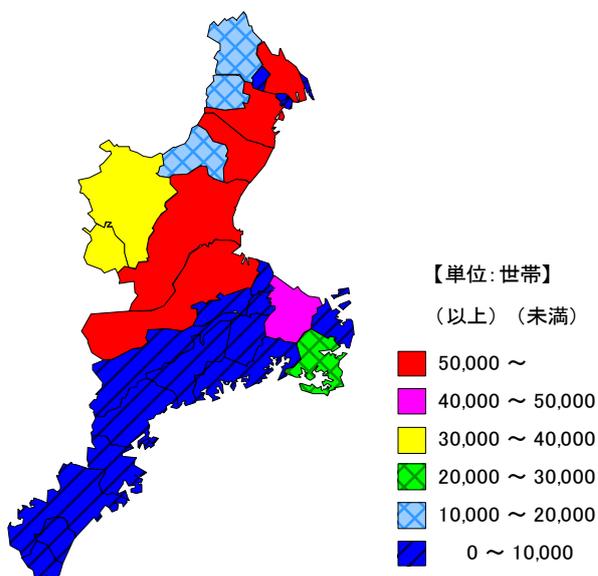


単位：世帯

市 町	世帯数	順位
四日市市	121,168	1
津市	113,850	2
鈴鹿市	76,291	3
松阪市	64,278	4
桑名市	52,173	5
伊勢市	49,563	6
伊賀市	34,922	7
名張市	30,022	8
志摩市	20,618	9
亀山市	19,003	10
いなべ市	16,171	11
菟野町	13,738	12
尾鷲市	9,168	13
熊野市	8,753	14
東員町	8,649	15
紀北町	8,034	16
鳥羽市	8,019	17
明和町	7,520	18
南伊勢町	5,900	19
川越町	5,726	20
多気町	5,353	21
紀宝町	5,127	22
玉城町	5,118	23
御浜町	3,994	24
大紀町	3,912	25
大台町	3,902	26
朝日町	3,467	27
度会町	2,624	28
木曽岬町	2,292	29
三重県	709,355	

● 世帯数

平成23年10月1日



国勢調査による平成22年の三重県の世帯数は704,607世帯で、平成17年から4.3%増加しています。  
県内では、四日市市、津市、鈴鹿市の順に世帯数が多く、上位6市で県全体の約67%を占めています。

【資料出所】

推移：総務省統計局「国勢調査」 平成23年世帯数：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

単位：人

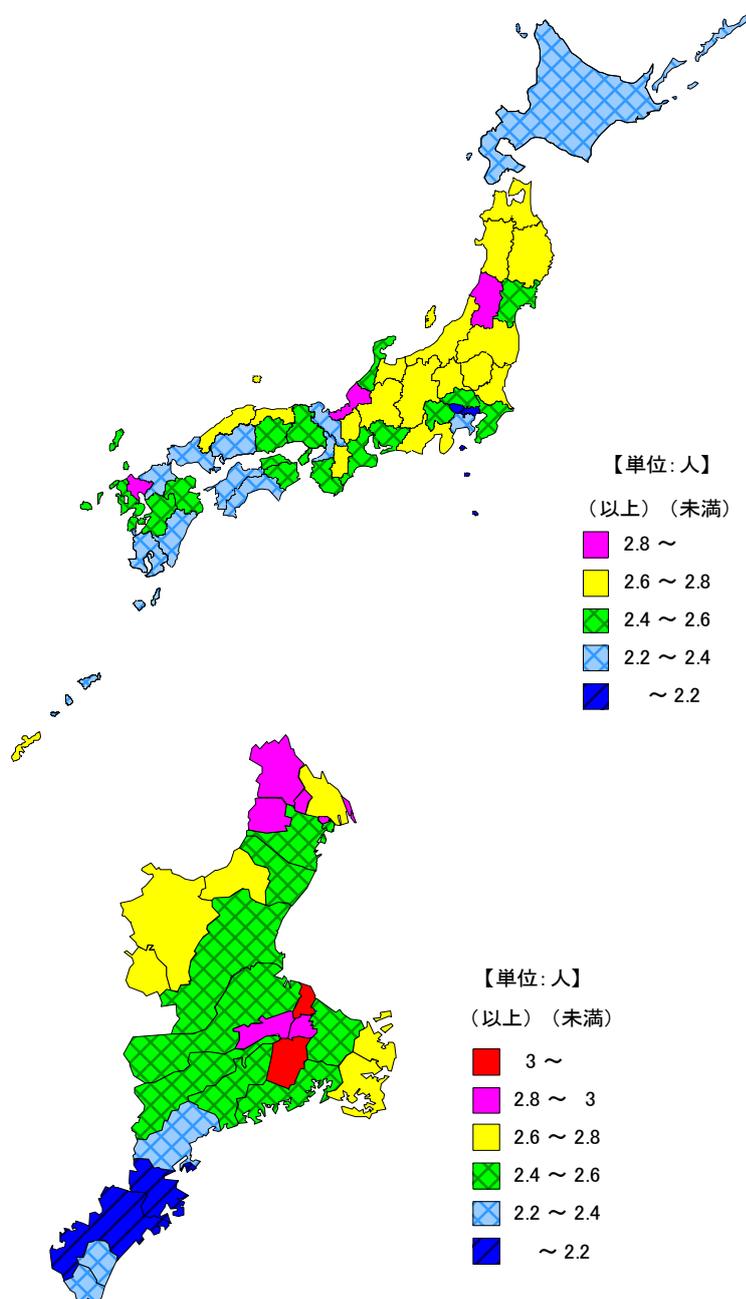
都道府県	値	順位
全 国	2.42	
山 形 県	2.94	1
福 井 県	2.86	2
佐 賀 県	2.80	3
富 山 県	2.79	4
岐 阜 県	2.78	5
三 重 県	2.59	21
高 知 県	2.30	43
大 阪 府	2.28	44
鹿 児 島 県	2.27	45
北 海 道	2.21	46
東 京 都	2.03	47

● 一般世帯の1世帯あたり人員

平成22年10月1日

単位：人

市 町	値	順位
度 会 町	3.28	1
明 和 町	3.03	2
木 曾 岬 町	2.99	3
玉 城 町	2.96	4
東 員 町	2.92	5
菟 野 町	2.88	6
多 気 町	2.85	7
い な べ 市	2.82	8
朝 日 町	2.81	9
伊 賀 市	2.73	10
桑 名 市	2.69	11
名 張 市	2.69	11
亀 山 市	2.63	13
志 摩 市	2.62	14
鳥 羽 市	2.61	15
伊 勢 市	2.60	16
松 阪 市	2.59	17
鈴 鹿 市	2.59	17
大 台 町	2.58	19
四 日 市 市	2.53	20
川 越 町	2.48	21
津 市	2.46	22
南 伊 勢 町	2.46	22
大 紀 町	2.42	24
紀 宝 町	2.30	25
御 浜 町	2.28	26
紀 北 町	2.26	27
尾 鷲 市	2.14	28
熊 野 市	2.09	29



平成22年の三重県の一般世帯の1世帯あたり人員は2.59人で、全国21位となっています。

県内では度会町、明和町が3人を超えており、以下木曾岬町、玉城町の順に多くなっています。一方、熊野市、尾鷲市、紀北町等、東紀州地域の市町が少なくなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

## 【算出方法】

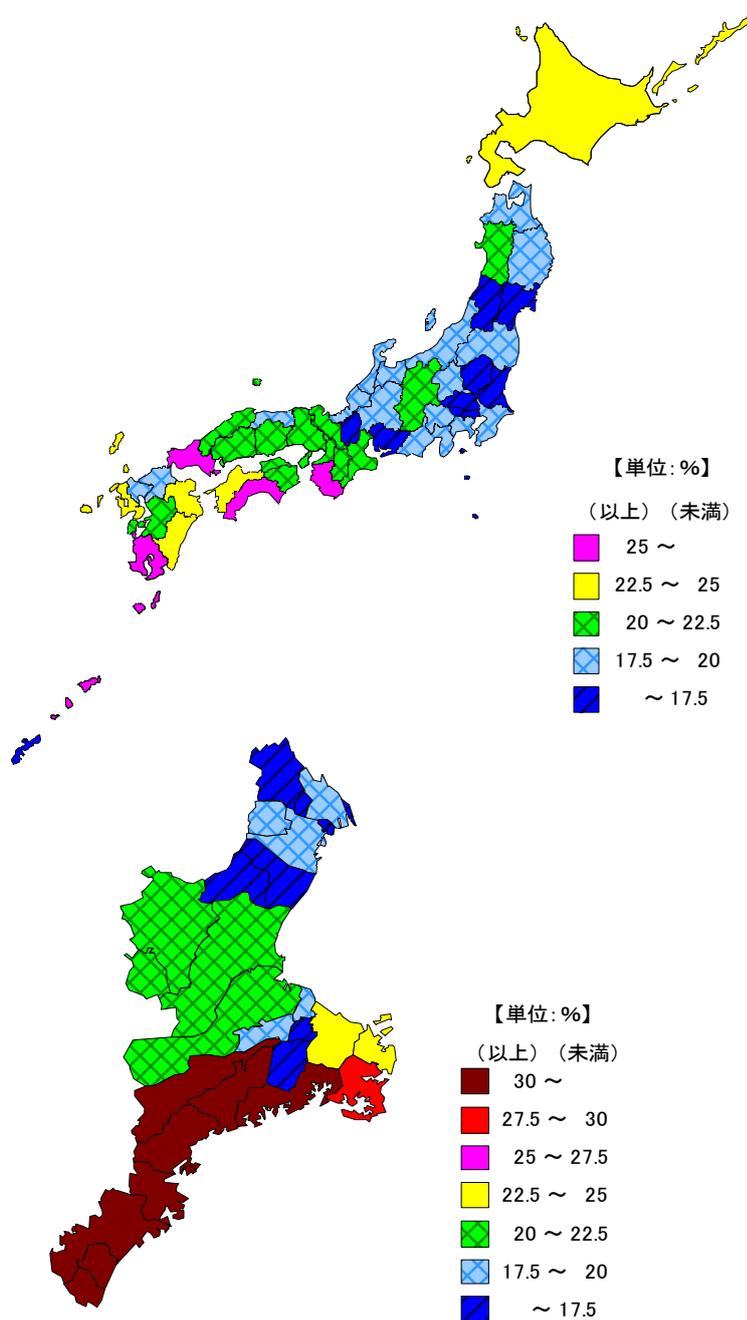
一般世帯人員÷一般世帯数

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	19.4	
鹿児島県	27.2	1
山口県	26.3	2
和歌山県	26.0	3
高知県	26.0	3
愛媛県	24.4	5
三重県	20.9	20
茨城県	16.7	43
滋賀県	16.1	44
栃木県	15.9	45
宮城県	15.6	46
沖縄県	14.3	47

## ● 高齢者のみの世帯割合

平成22年10月1日



単位：％

市 町	値	順位
熊 野 市	40.9	1
南伊勢町	40.8	2
尾 鷲 市	37.7	3
大 紀 町	37.6	4
御 浜 町	37.5	5
紀 北 町	35.8	6
大 台 町	33.2	7
紀 宝 町	32.6	8
志 摩 市	27.5	9
鳥 羽 市	24.7	10
伊 勢 市	22.8	11
津 市	21.4	12
松 阪 市	21.1	13
名 張 市	20.6	14
伊 賀 市	20.5	15
多 気 町	19.6	16
明 和 町	18.9	17
四 日 市 市	18.8	18
桑 名 市	18.0	19
菰 野 町	18.0	19
亀 山 市	17.3	21
度 会 町	17.2	22
玉 城 町	17.0	23
朝 日 町	16.2	24
鈴 鹿 市	15.9	25
東 員 町	15.8	26
いなべ市	15.3	27
川 越 町	14.0	28
木 曾 岬 町	13.9	29

平成22年の三重県の高齢者のみの世帯割合は20.9%で、全国20位となっています。

県内では県南部地域で高くなっており、熊野市、南伊勢町で40%を超えるなど、8市町で30%を超えています。一方、木曾岬町、川越町、いなべ市等は低くなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

## 【算出方法】

(65歳以上の高齢単身世帯+高齢夫婦世帯)÷一般世帯

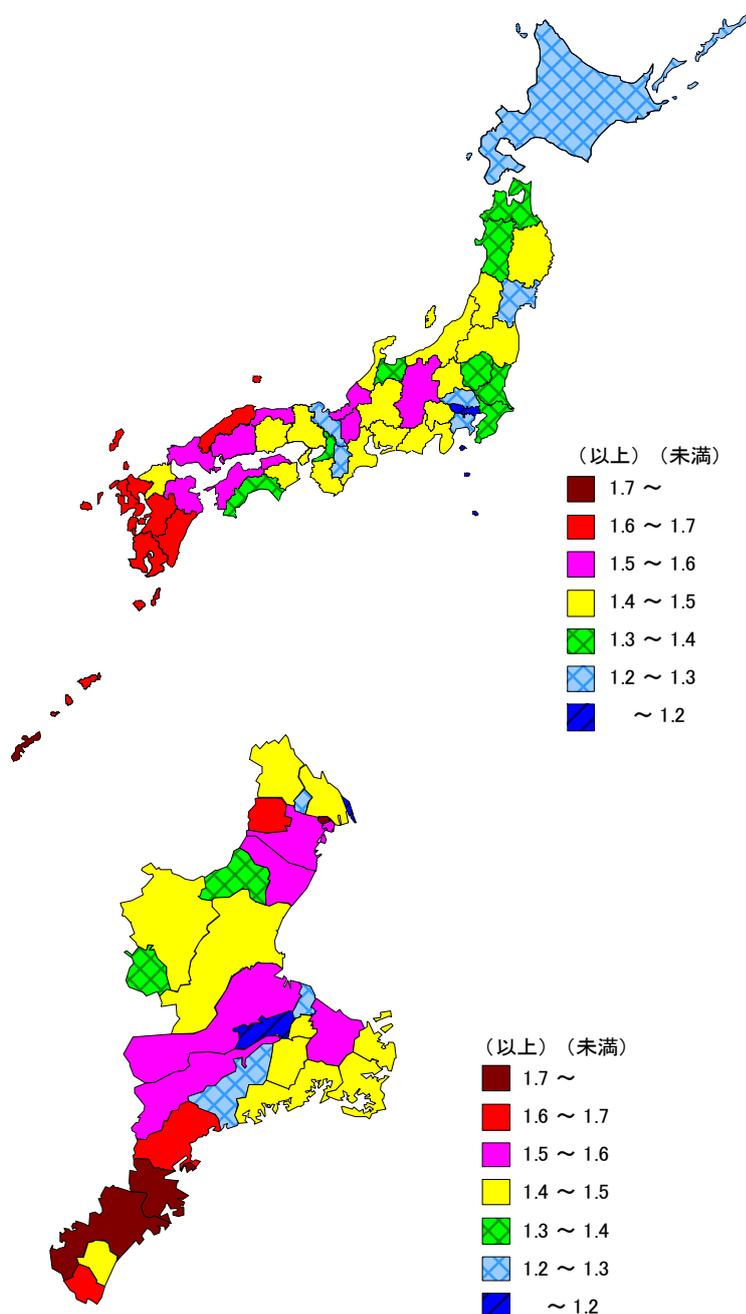
※高齢夫婦世帯:夫65歳以上妻60歳以上の夫婦1組のみの一般世帯

## ● 合計特殊出生率

平成23年

都道府県	値	順位
全 国	1.39	
沖 縄 県	1.86	1
宮 崎 県	1.68	2
鹿 児 島 県	1.64	3
熊 本 県	1.62	4
島 根 県	1.61	5
三 重 県	1.47	21
奈良県他1	1.27	42
北 海 道	1.25	44
宮 城 県	1.25	44
京 都 府	1.25	44
東 京 都	1.06	47

市 町	値	順位
尾 鷲 市	1.86	1
朝 日 町	1.75	2
熊 野 市	1.73	3
紀 北 町	1.66	4
菟 野 町	1.64	5
紀 宝 町	1.64	5
鈴 鹿 市	1.59	7
川 越 町	1.59	7
伊 勢 市	1.54	9
大 台 町	1.54	9
四 日 市 市	1.51	11
松 阪 市 市	1.51	11
玉 城 町	1.49	13
度 会 町	1.49	13
鳥 羽 市	1.46	15
桑 名 市	1.44	16
御 浜 町	1.44	16
津 市	1.43	18
伊 賀 市	1.43	18
いなべ市	1.40	20
志 摩 市	1.40	20
南伊勢町	1.40	20
亀 山 市	1.39	23
名 張 市	1.38	24
大 紀 町	1.25	25
明 和 町	1.24	26
東 員 町	1.21	27
多 気 町	1.18	28
木 曾 岬 町	1.03	29



平成23年の三重県の合計特殊出生率は1.47で、全国より0.08高く、全国順位は21位となっています。

県内では、尾鷲市や熊野市など東紀州地域が高い傾向にあります。一方、木曾岬町、多気町等は低くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町：三重県健康福祉部「平成23年三重県の人口動態」

## 【備考】

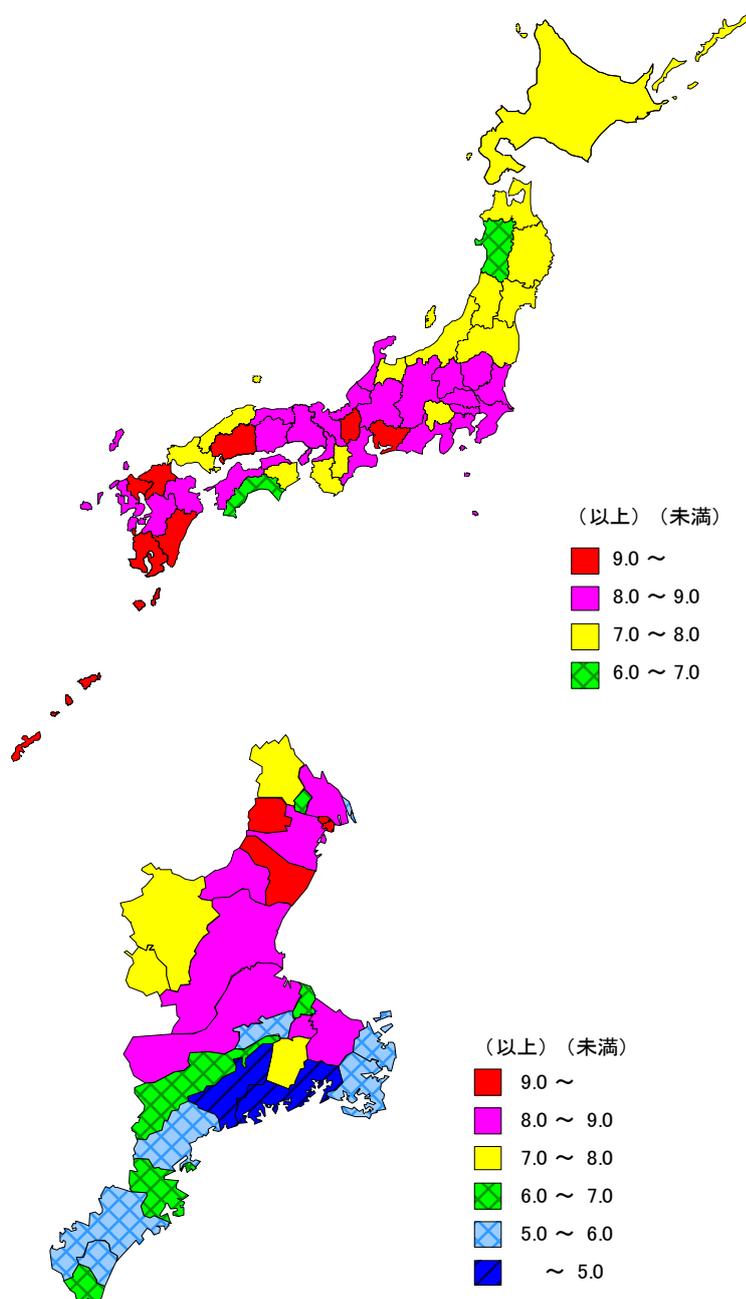
合計特殊出生率とは、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

## ● 出生率(人口千人当たり)

平成23年

都道府県	出生率	順位
全 国	8.3	
沖 縄 県	12.1	1
滋 賀 県	9.6	2
愛 知 県	9.5	3
福 岡 県	9.2	4
広 島 県	9.0	5
三 重 県	8.3	19
北 海 道	7.2	43
岩 手 県	7.1	44
青 森 県	7.0	45
高 知 県	6.9	46
秋 田 県	6.2	47

市 町	出生率	順位
朝 日 町	13.4	1
川 越 町	11.3	2
鈴 鹿 市	9.3	3
菰 野 町	9.1	4
四 日 市 市	9.0	5
松 阪 市	8.5	6
桑 名 市	8.5	6
亀 山 市	8.4	8
伊 勢 市	8.2	9
玉 城 町	8.2	9
津 市	8.1	11
名 張 市	7.8	12
いなべ市	7.6	13
度 会 町	7.5	14
伊 賀 市	7.4	15
東 員 町	7.0	16
紀 宝 町	6.8	17
明 和 町	6.7	18
尾 鷲 市	6.4	19
大 台 町	6.1	20
鳥 羽 市	6.0	21
熊 野 市	5.9	22
多 気 町	5.7	23
志 摩 市	5.6	24
紀 北 町	5.5	25
木 曽 岬 町	5.4	26
御 浜 町	5.2	27
大 紀 町	4.1	28
南 伊 勢 町	3.5	29



平成23年の三重県の出生率(人口千人当たり)は8.3で、全国と同値で、全国順位は19位となっています。

県内では、朝日町、川越町、鈴鹿市の順に高く、特に朝日町、川越町は10.0を超えています。一方、南伊勢町、大紀町は5.0以下と低くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県:厚生労働省「人口動態統計」 三重県市町:三重県健康福祉部「三重県の人口動態統計」

## 【算出方法】

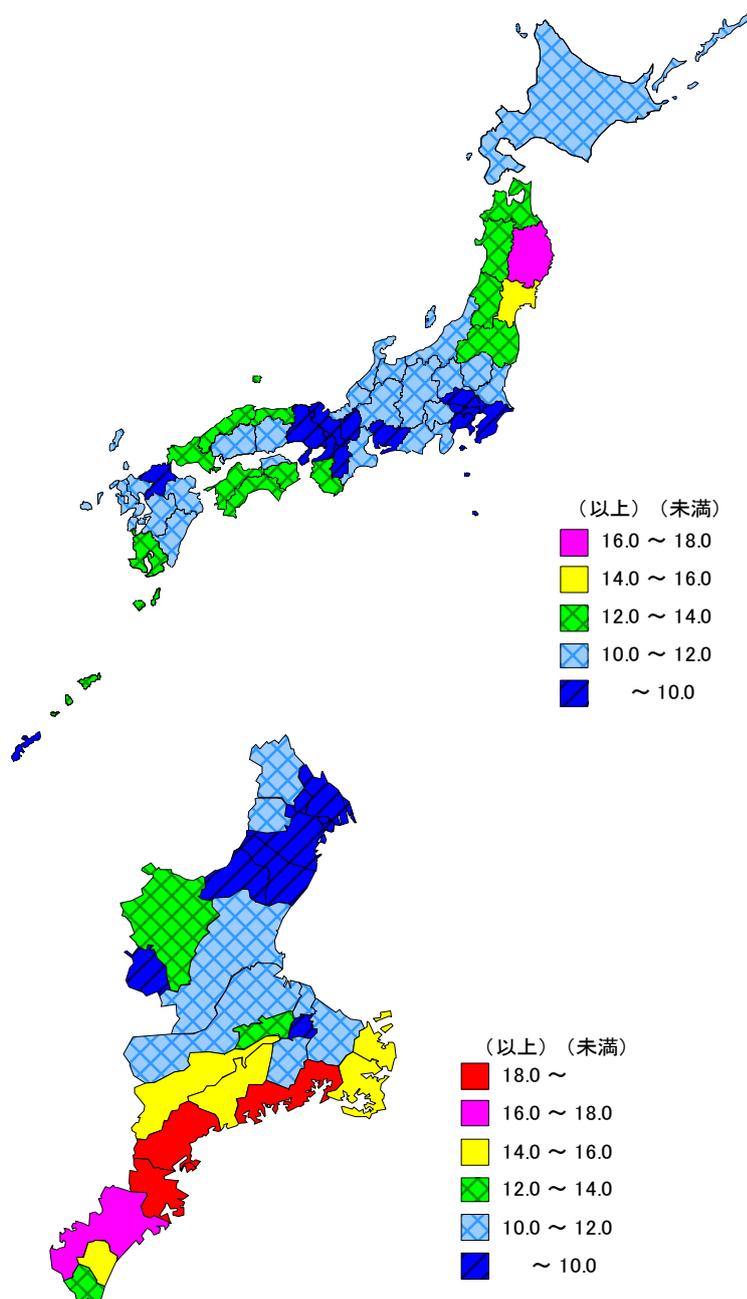
全国:出生数÷日本人人口×1,000

三重県市町:出生数÷総人口×1,000

都道府県	死亡率	順位
全 国	9.9	
岩 手 県	17.1	1
宮 城 県	14.7	2
秋 田 県	13.7	3
島 根 県	13.3	4
福 島 県	13.2	5
三 重 県	10.6	26
東 京 都	8.2	43
愛 知 県	8.2	43
埼 玉 県	8.1	45
神 奈 川 県	7.9	46
沖 縄 県	7.7	47

● 死亡率(人口千人当たり)

平成23年



市 町	死亡率	順位
南伊勢町	20.5	1
紀北町	18.9	2
尾鷲市	18.6	3
熊野市	17.3	4
御浜町	15.7	5
大紀町	15.4	6
大台町	15.3	7
志摩市	14.4	8
鳥羽市	14.1	9
紀宝町	13.2	10
多気町	12.6	11
伊賀市	12.2	12
伊勢市	11.2	13
松阪市	11.0	14
明和町	10.8	15
いなべ市	10.7	16
津市	10.5	17
度会町	10.5	18
菟野町	10.1	19
亀山市	9.8	20
玉城町	9.8	21
四日市市	9.3	22
名張市	8.8	23
桑名市	8.3	24
東員町	8.2	25
鈴鹿市	7.9	26
川越町	7.8	27
木曾岬町	7.2	28
朝日町	5.4	29

平成23年の三重県の死亡率(人口千人当たり)は10.6で、全国順位は26位となっています。

県内では、南伊勢町、紀北町、尾鷲市の順に高く、一方、朝日町、木曾岬町、川越町等は低くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県:厚生労働省「人口動態統計」 三重県市町:三重県健康福祉部「三重県の人口動態統計」

## 【算出方法】

全国:死亡数÷日本人人口×1,000

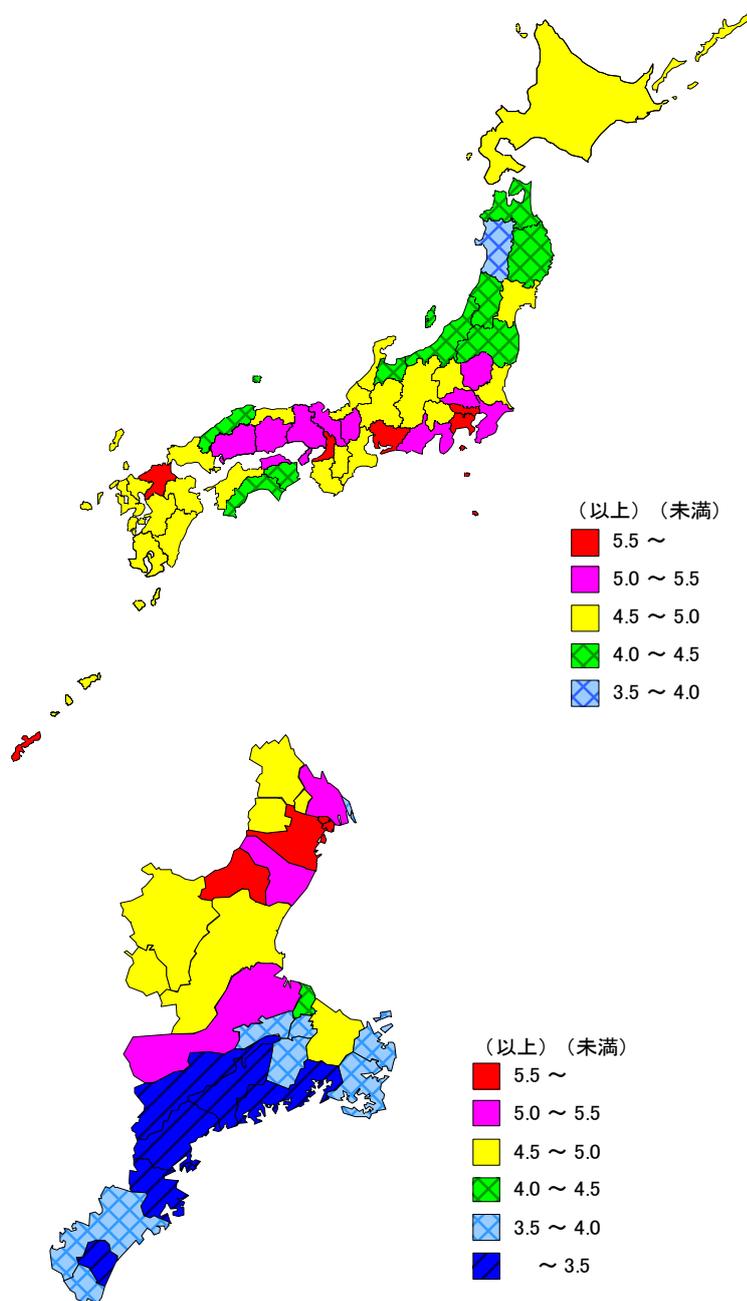
三重県市町:死亡数÷総人口×1,000

## ● 婚姻率(人口千人当たり)

平成23年

都道府県	婚姻率	順位
全 国	5.2	
東 京 都	6.8	1
沖 縄 県	6.0	2
愛 知 県	5.8	3
神 奈 川 県	5.7	4
大 阪 府	5.6	5
三 重 県	4.9	17
青 森 県	4.1	43
岩 手 県	4.1	43
山 形 県	4.1	43
高 知 県	4.1	43
秋 田 県	3.8	47

市 町	婚姻率	順位
川 越 町	7.0	1
亀 山 市	5.9	2
四 日 市 市	5.7	3
朝 日 町	5.6	4
鈴 鹿 市	5.2	5
松 阪 市	5.1	6
桑 名 市	5.0	7
名 張 市	4.9	8
いなべ市	4.9	8
菰 野 町	4.9	8
津 市 市	4.7	11
伊 賀 市 市	4.6	12
東 員 町	4.6	12
伊 勢 市 市	4.5	14
明 和 町	4.4	15
多 気 町	3.9	16
玉 城 町	3.9	16
度 会 町	3.9	16
紀 宝 町	3.9	16
鳥 羽 市	3.7	20
熊 野 市	3.7	20
木 曾 岬 町	3.7	20
志 摩 市	3.5	23
尾 鷲 市	3.4	24
大 台 町	3.4	24
南 伊 勢 町	2.6	26
御 浜 町	2.4	27
紀 北 町	2.3	28
大 紀 町	2.2	29



平成23年の三重県の婚姻率(人口千人当たり)は4.9で、全国順位は17位となっています。

県内では、川越町、亀山市、四日市市の順に高く、一方、大紀町、紀北町、御浜町等は低くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」 三重県市町：三重県健康福祉部「三重県の人口動態統計」

## 【算出方法】

全国：年間婚姻届出件数÷日本人人口×1,000

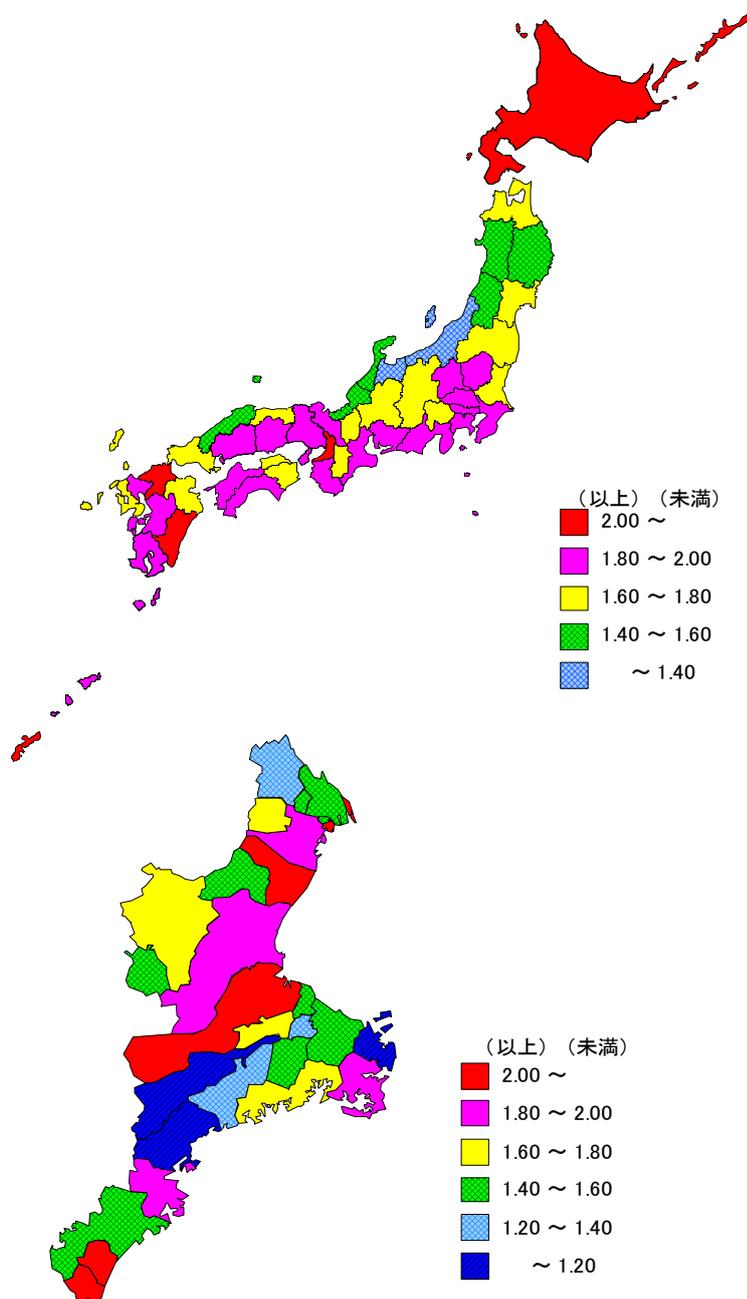
三重県市町：年間婚姻届出件数÷総人口×1,000

## ● 離婚率(人口千人当たり)

平成23年

都道府県	離婚率	順位
全 国	1.87	
沖 縄 県	2.56	1
大 阪 府	2.23	2
北 海 道	2.17	3
福 岡 県	2.11	4
宮 崎 県	2.09	5
三 重 県	1.80	22
山 形 県	1.47	43
島 根 県	1.47	43
秋 田 県	1.45	45
新 潟 県	1.38	46
富 山 県	1.33	47

市 町	離婚率	順位
川 越 町	3.03	1
紀 宝 町	2.57	2
御 浜 町	2.18	3
松 阪 市	2.05	4
木 曾 岬 町	2.05	4
鈴 鹿 市	2.01	6
尾 鷲 市	1.93	7
四 日 市 市	1.89	8
志 摩 市	1.84	9
津 市	1.81	10
南 伊 勢 町	1.73	11
菰 野 町	1.72	12
伊 賀 市	1.66	13
多 気 町	1.63	14
伊 勢 市	1.58	15
明 和 町	1.58	15
桑 名 市	1.57	17
東 員 町	1.56	18
名 張 市	1.55	19
亀 山 市	1.54	20
度 会 町	1.50	21
熊 野 市	1.47	22
朝 日 町	1.42	23
玉 城 町	1.38	24
いなべ市	1.36	25
大 紀 町	1.24	26
鳥 羽 市	1.10	27
紀 北 町	1.09	28
大 台 町	0.49	29



平成23年の三重県の離婚率(人口千人当たり)は1.80で、全国をやや下回り、全国順位は22位となっています。

県内では、川越町、紀宝町、御浜町の順に高く、一方、大台町、紀北町、鳥羽市等は低くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県:厚生労働省「人口動態統計」 三重県市町:三重県健康福祉部「三重県の人口動態統計」

## 【算出方法】

全国:年間離婚届出件数÷日本人人口×1,000

三重県市町:年間離婚届出件数÷総人口×1,000

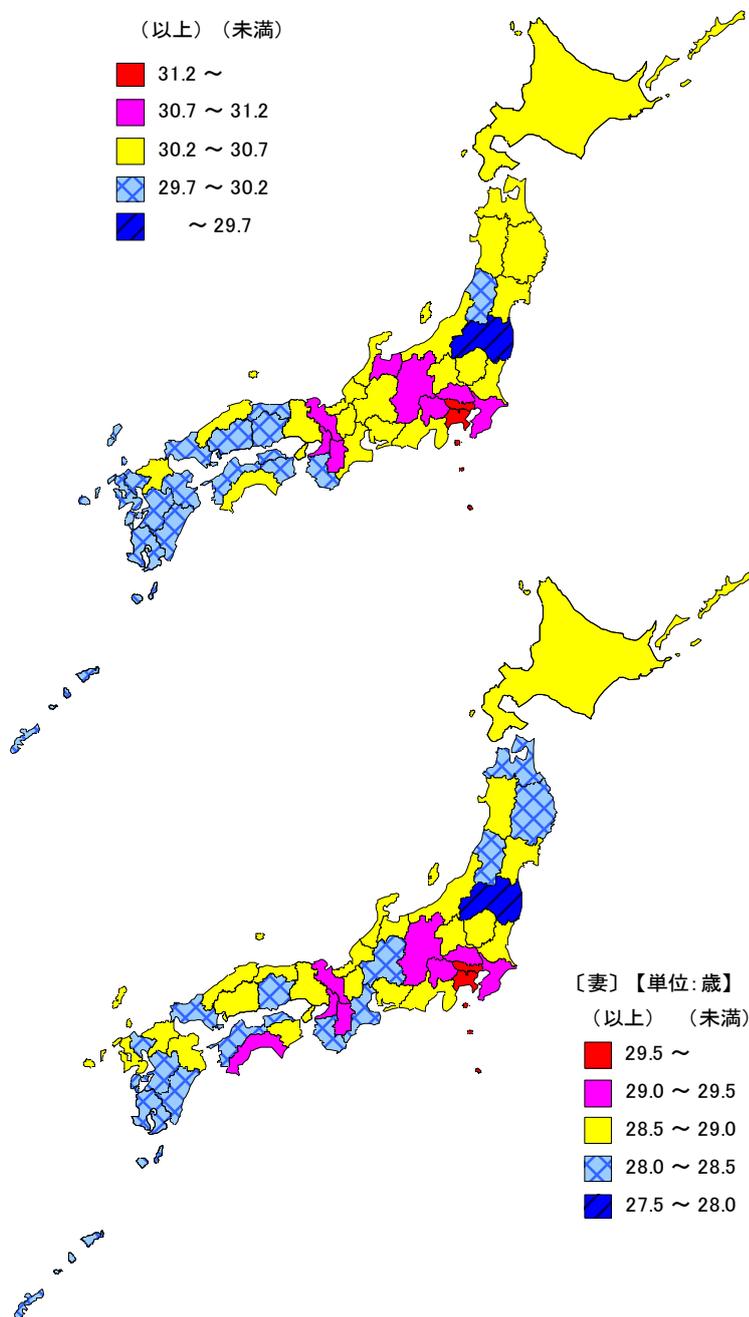
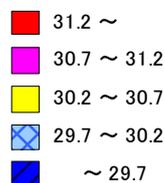
## ● 平均初婚年齢

平成23年

夫		
都道府県	年齢	順位
全 国	30.7	
東 京 都	31.9	1
神 奈 川 県	31.5	2
埼 玉 県	31.1	3
長 野 県	31.1	3
千 葉 県	31.0	5
三 重 県	30.2	27
宮 崎 県	29.8	45
熊 本 県	29.7	46
福 島 県	29.6	47

〔夫〕【単位:歳】

(以上) (未満)



妻		
都道府県	年齢	順位
全 国	29.0	
東 京 都	30.1	1
神 奈 川 県	29.6	2
京 都 府	29.3	3
埼 玉 県	29.2	4
長 野 県	29.2	4
大 阪 府	29.2	4
三 重 県	28.4	32
山 形 県	28.3	43
佐 賀 県	28.3	43
熊 本 県	28.3	43
沖 縄 県	28.3	43
福 島 県	27.8	47

〔妻〕【単位:歳】

(以上) (未満)



平成23年の三重県の初婚の夫及び妻の平均婚姻年齢は、夫が30.2歳、妻が28.4歳で、年齢の高い方からの全国順位は夫が27位、妻が32位となっています。

全国的には夫の初婚年齢が高い都道府県は妻の初婚年齢も高い傾向にあります。

## 【資料出所】

厚生労働省「人口動態統計」

## 【備考】

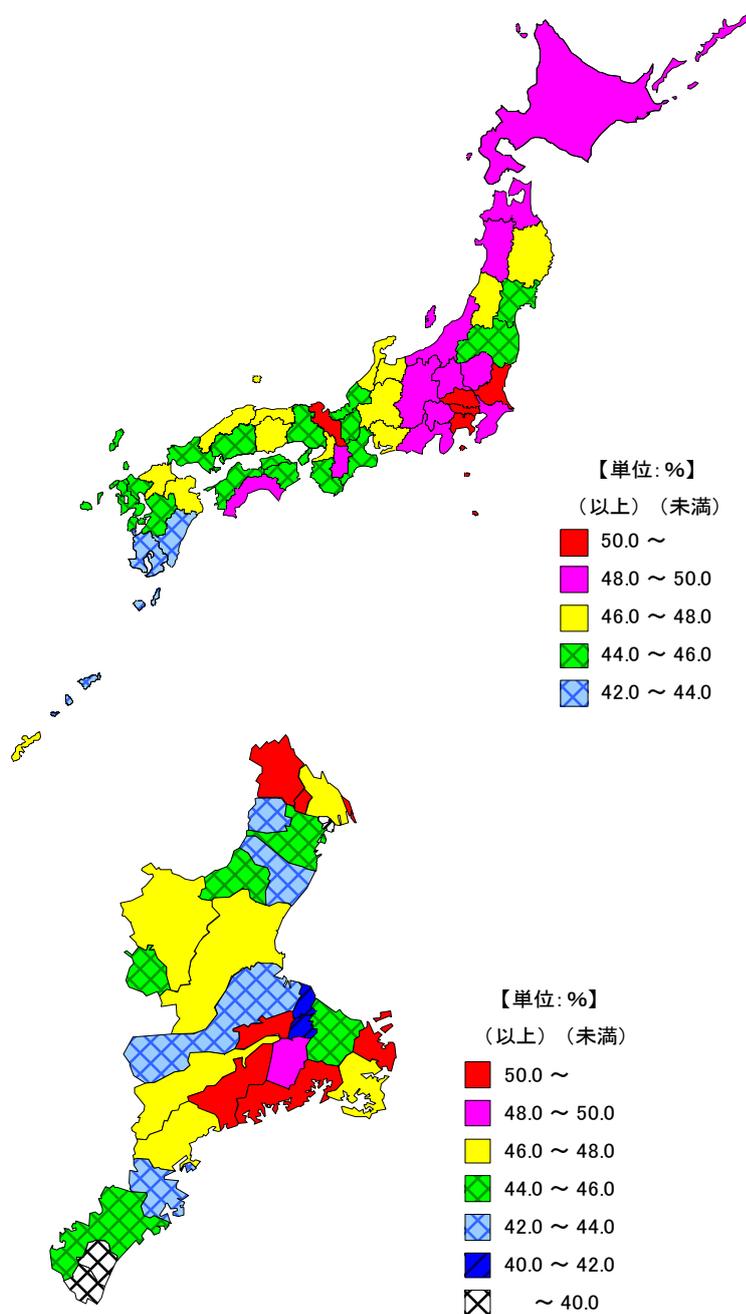
結婚式をあげたときと同居を始めたときのうち早いほうの年齢による。

単位：％

都道府県	未婚率	順位
全 国	48.3	
東 京 都	51.8	1
神 奈 川 県	50.9	2
埼 玉 県	50.7	3
京 都 府	50.4	4
茨 城 県	50.1	5
三 重 県	45.4	35
宮 城 県	44.7	43
愛 媛 県	44.7	43
香 川 県	44.5	45
鹿 児 島 県	43.6	46
宮 崎 県	42.3	47

● 未婚率(25歳～39歳)〔男〕

平成22年10月1日



単位：％

市 町	未婚率	順位
木曾岬町	55.6	1
鳥 羽 市	53.4	2
大 紀 町	53.2	3
南伊勢町	53.0	4
いなべ市	52.3	5
東 員 町	51.5	6
多 気 町	50.1	7
度 会 町	48.4	8
大 台 町	47.4	9
紀 北 町	47.1	10
伊 賀 市	46.7	11
志 摩 市	46.6	12
津 市	46.4	13
桑 名 市	46.0	14
四 日 市 市	45.8	15
伊 勢 市	45.5	16
亀 山 市	45.5	16
名 張 市	45.4	18
熊 野 市	44.8	19
鈴 鹿 市	43.1	20
松 阪 市	42.9	21
菰 野 町	42.6	22
尾 鷲 市	42.3	23
玉 城 町	41.7	24
明 和 町	41.4	25
紀 宝 町	39.3	26
川 越 町	38.7	27
御 浜 町	36.9	28
朝 日 町	29.9	29

平成22年10月1日現在の三重県の25～39歳の男の未婚率は45.4%で、全国順位は35位となっています。

県内では、朝日町が29.9%で最も低いのをはじめ、4市町が40%以下となっています。一方、木曾岬町、鳥羽市、大紀町等7市町は50%を上回っています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

## 【算出方法】

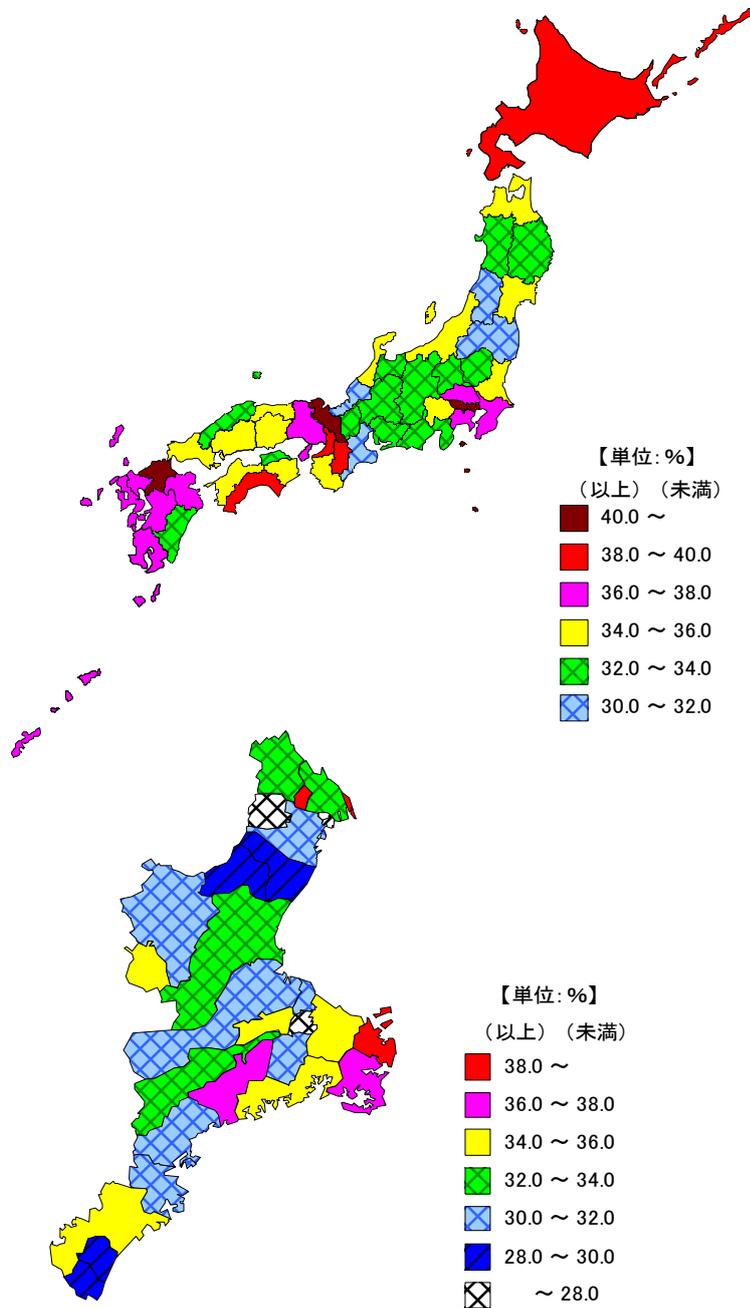
未婚人口(25～39歳)〔男〕÷人口(25～39歳)〔男〕×100

単位：％

都道府県	未婚率	順位
全 国	36.7	
東 京 都	43.1	1
京 都 府	40.8	2
福 岡 県	40.0	3
大 阪 府	39.2	4
奈 良 県	39.2	4
岐 阜 県	32.3	43
三 重 県	31.8	44
山 形 県	31.6	45
福 井 県	31.5	46
福 島 県	31.3	47

● 未婚率(25歳～39歳)〔女〕

平成22年10月1日



単位：％

市 町	未婚率	順位
木曾岬町	38.9	1
東 員 町	38.7	2
鳥 羽 市	38.6	3
志 摩 市	36.4	4
大 紀 町	36.0	5
南伊勢町	35.6	6
熊 野 市	35.5	7
伊 勢 市	35.1	8
多 気 町	35.1	8
名 張 市	34.8	10
津 市	33.6	11
大 台 町	33.0	12
いなべ市	32.3	13
桑 名 市	32.1	14
度 会 町	31.9	15
松 阪 市	31.7	16
紀 北 町	31.6	17
四 日 市 市	31.1	18
尾 鷲 市	31.1	18
伊 賀 市	30.6	20
明 和 町	30.4	21
御 浜 町	29.8	22
紀 宝 町	29.5	23
亀 山 市	28.6	24
鈴 鹿 市	28.3	25
菰 野 町	27.8	26
玉 城 町	26.1	27
川 越 町	25.3	28
朝 日 町	17.5	29

平成22年10月1日現在の三重県の25～39歳の女の未婚率は31.8%で、全国順位は低い方から4位となっています。

三重県は全般的に未婚率が低い市町が多く、朝日町が17.5%で最も低いのをはじめ、8市町が30%以下となっており、全国平均を上回っているのは3市町のみとなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

## 【算出方法】

$$\text{未婚人口(25～39歳)[女]} \div \text{人口(25～39歳)[女]} \times 100$$

単位：km<sup>2</sup>

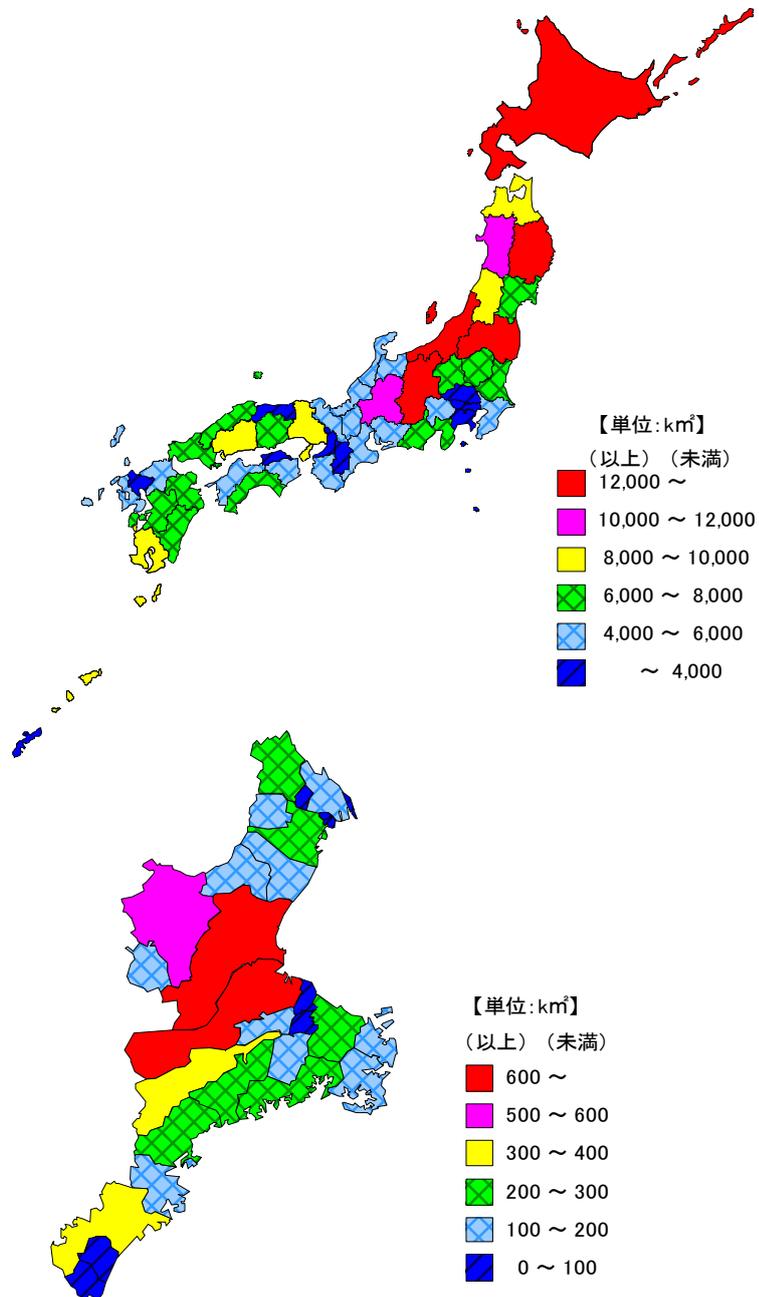
都道府県	面積	順位
全 国	377,954.8	
北海道	83,457.0	1
岩手県	15,278.9	2
福島県	13,782.8	3
長野県	13,562.2	4
新潟県	12,583.8	5
三重県	5,777.3	25
神奈川県	2,415.9	43
沖縄県	2,276.5	44
東京都	2,188.7	45
大阪府	1,899.3	46
香川県	1,876.6	47

単位：km<sup>2</sup>

市 町	面積	順位
津 市	710.8	1
松 阪 市	623.8	2
伊 賀 市	558.2	3
熊 野 市	373.6	4
大 台 町	362.9	5
紀 北 町	257.0	6
南伊勢町	243.0	7
大 紀 町	233.5	8
いなべ市	219.6	9
伊 勢 市	208.5	10
四日市市	205.6	11
鈴 鹿 市	194.7	12
尾 鷲 市	193.2	13
亀 山 市	190.9	14
志 摩 市	179.7	15
桑 名 市	136.6	16
度 会 町	135.0	17
名 張 市	129.8	18
鳥 羽 市	108.0	19
菰 野 町	106.9	20
多 気 町	103.2	21
御 浜 町	88.3	22
紀 宝 町	79.7	23
明 和 町	40.9	24
玉 城 町	40.9	24
東 員 町	22.7	26
木曾岬町	15.7	27
川 越 町	8.7	28
朝 日 町	6.0	29

## ● 総面積

平成23年



平成23年の三重県の総面積は5,777.3km<sup>2</sup>で、全国順位は25位となっています。

県内では、津市、松阪市、伊賀市の順に広く、上位の5市町で県全体の約46%を占めています。

## 【資料出所】

国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

## 【備考】

都県にまたがって境界未定となっている市区町村等がある場合の都県の面積、及び県内で境界未定の市町の面積は、参考値である。

単位：％

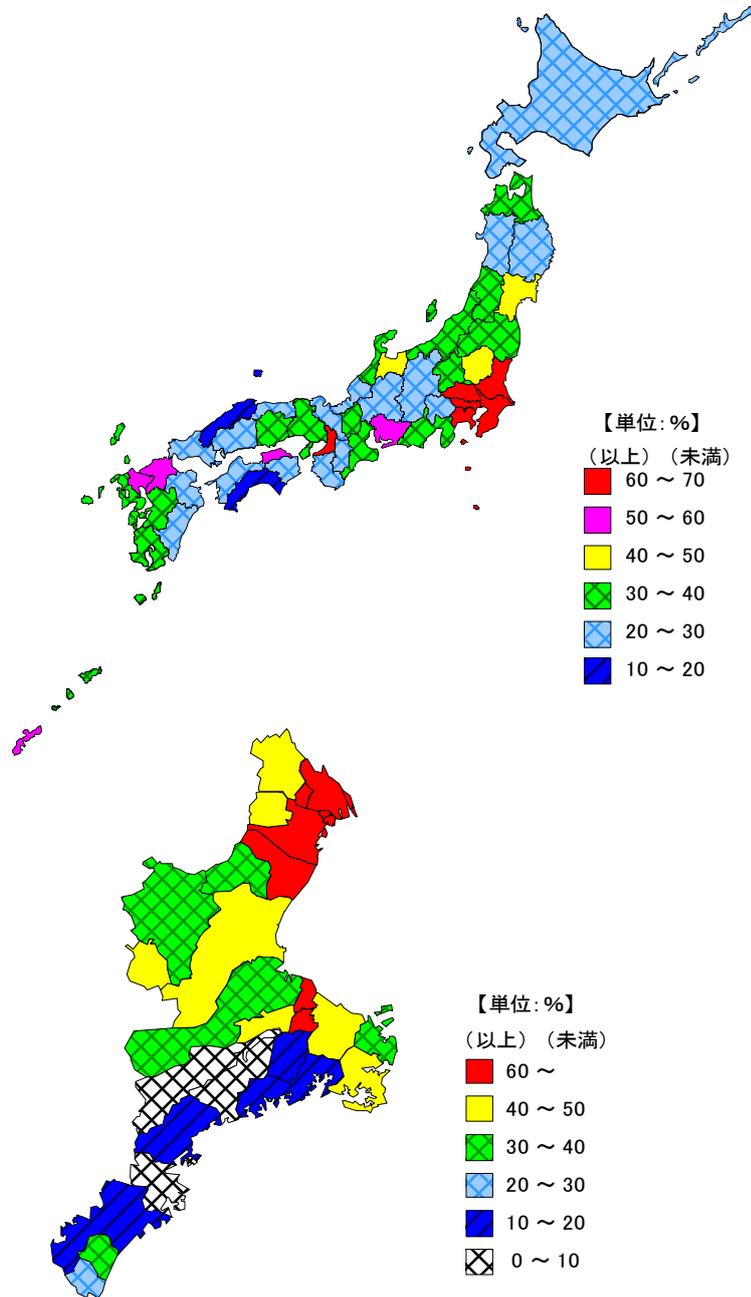
都道府県	割合	順位
全 国	32.8	
大 阪 府	69.4	1
千 葉 県	68.5	2
埼 玉 県	67.8	3
茨 城 県	65.3	4
東 京 都	63.6	5
三 重 県	35.4	20
奈 良 県	23.1	43
山 梨 県	21.3	44
岐 阜 県	20.7	45
島 根 県	19.2	46
高 知 県	16.3	47

## ● 可住地面積割合

平成22年

単位：％

市 町	割合	順位
木曾岬町	100.0	1
川越町	100.0	1
東員町	92.1	3
明和町	91.0	4
朝日町	86.3	5
四日市市	85.1	6
鈴鹿市	81.6	7
桑名市	76.2	8
玉城町	68.5	9
菰野町	49.1	10
伊勢市	47.0	11
名張市	45.6	12
多気町	42.4	13
いなべ市	42.0	14
志摩市	41.8	15
津市	40.9	16
伊賀市	37.9	17
御浜町	35.2	18
亀山市	35.0	19
松阪市	31.4	20
鳥羽市	30.7	21
紀宝町	23.7	22
度会町	15.4	23
南伊勢町	15.3	24
熊野市	12.4	25
紀北町	11.6	26
大紀町	9.4	27
尾鷲市	9.0	28
大台町	7.4	29



平成22年の三重県の可住地面積割合は35.4%で、全国順位は20位となっています。

県内では、木曾岬町、川越町が100%となっているほか、9市町で60%以上となっています。一方、大台町、尾鷲市、大紀町は10%未満と低くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「社会経済統計指標」

三重県市町：総務省統計局「統計でみる市区町村のすがた」

## 【算出方法】

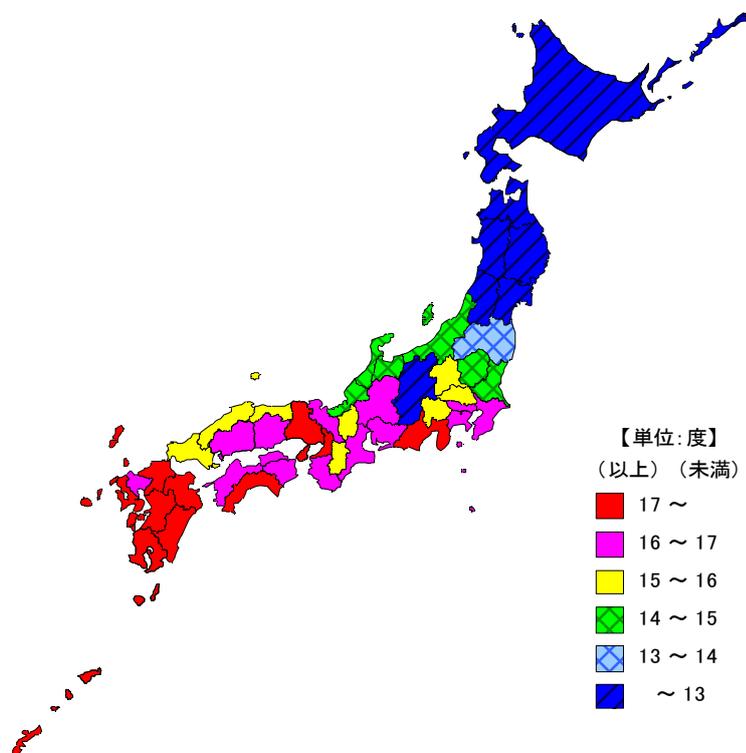
可住地面積 ÷ 総面積 × 100

単位：度

都道府県	値	順位
沖縄県	23.4	1
鹿児島県	19.0	2
宮崎県	17.8	3
高知県	17.5	4
熊本県	17.5	4
三重県	16.3	21
長野県	12.4	42
山形県	12.1	43
秋田県	12.0	44
青森県	10.6	45
岩手県	10.6	45
北海道	9.4	47

## ● 年平均気温（県庁所在地）

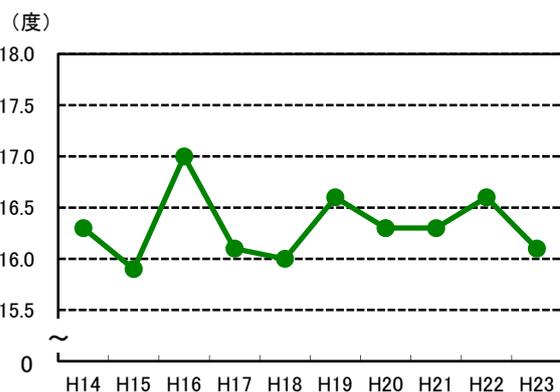
平成21年



単位：度

	津市
H14年	16.3
H15年	15.9
H16年	17.0
H17年	16.1
H18年	16.0
H19年	16.6
H20年	16.3
H21年	16.3
H22年	16.6
H23年	16.1

## ● 津市の年平均気温の推移



津市の平成23年の平均気温16.1度で、平成22年と比べて0.5度低く、最近の5年間では最も低くなっています。

なお、平成21年時点での津市の年平均気温は16.3度で、全国順位は21位でした。

## 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「社会生活統計指標」

津市の推移：気象庁「気象統計情報」

## 【備考】

各県の年平均気温は、各都道府県の県庁所在市の気象台・測候所等における所定の観測地点のもの。ただし、埼玉県は熊谷市、滋賀県は彦根市における気象台・測候所での観測値。

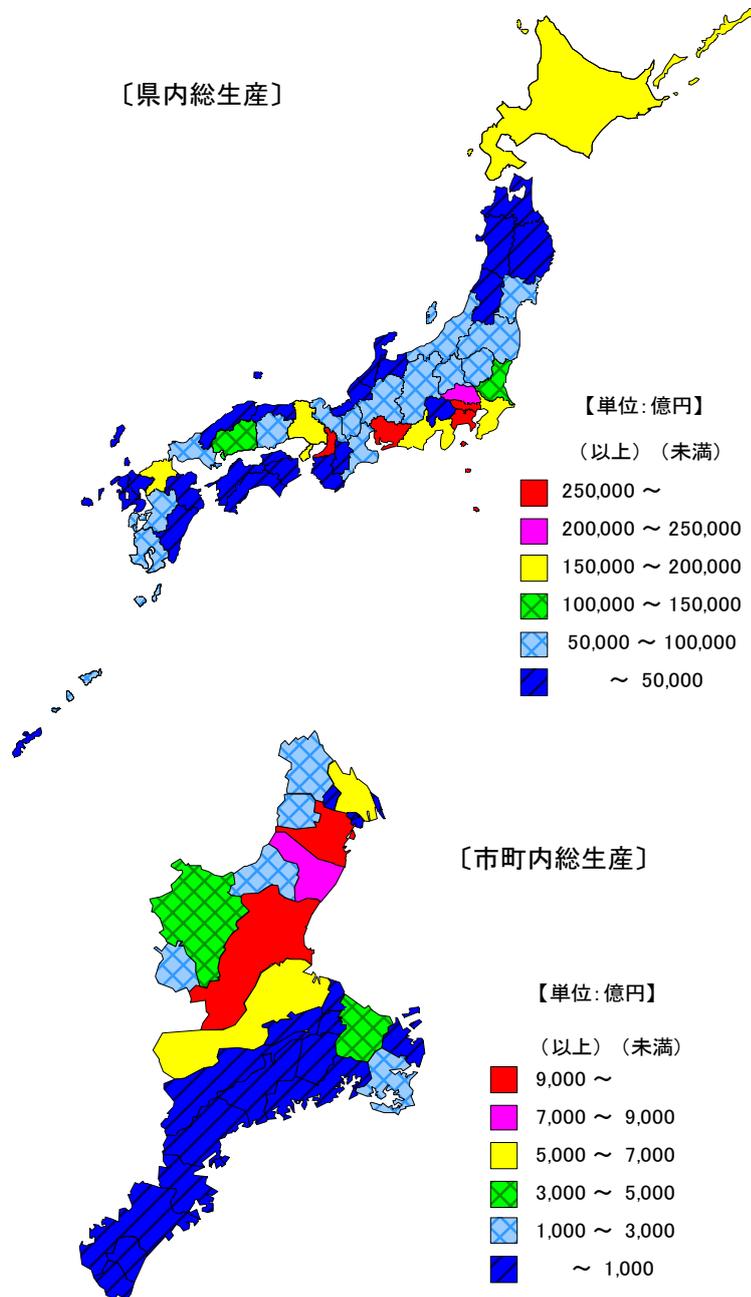
単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	4,740,402	
東 京 都	852,016	1
大 阪 府	358,265	2
愛 知 県	318,913	3
神 奈 川 県	297,476	4
埼 玉 県	204,311	5
三 重 県	71,553	19
佐 賀 県	27,235	43
徳 島 県	26,434	44
島 根 県	23,336	45
高 知 県	21,408	46
鳥 取 県	18,883	47

単位：億円

市 町	値	順位
四日市市	14,488	1
津 市	12,094	2
鈴 鹿 市	8,275	3
松 阪 市	5,729	4
桑 名 市	5,100	5
伊 勢 市	4,691	6
伊 賀 市	4,015	7
いなべ市	2,673	8
名 張 市	2,382	9
亀 山 市	1,775	10
志 摩 市	1,342	11
菰 野 町	1,129	12
多 気 町	798	13
鳥 羽 市	775	14
尾 鷲 市	651	15
熊 野 市	646	16
川 越 町	595	17
東 員 町	594	18
紀 北 町	532	19
玉 城 町	517	20
明 和 町	513	21
紀 宝 町	388	22
朝 日 町	367	23
南伊勢町	344	24
大 台 町	289	25
大 紀 町	288	26
木曾岬町	238	27
御 浜 町	205	28
度 会 町	122	29

## ● 県内総生産及び市町内総生産額（名目） 平成21年度



平成21年度の三重県の県内総生産額（名目）は7兆1,553億円で、全国順位は19位となっています。

県内市町の市町内総生産額（名目）は、四日市市、津市、鈴鹿市の順に多くなっており、上位3市で県全体の約5割を占めています。

## 【資料出所】

全国：内閣府「国民経済計算（GDP統計）」 都道府県：内閣府「県民経済計算」  
三重県市町：三重県戦略企画部統計課「三重県の市町民経済計算」

## 【備考】

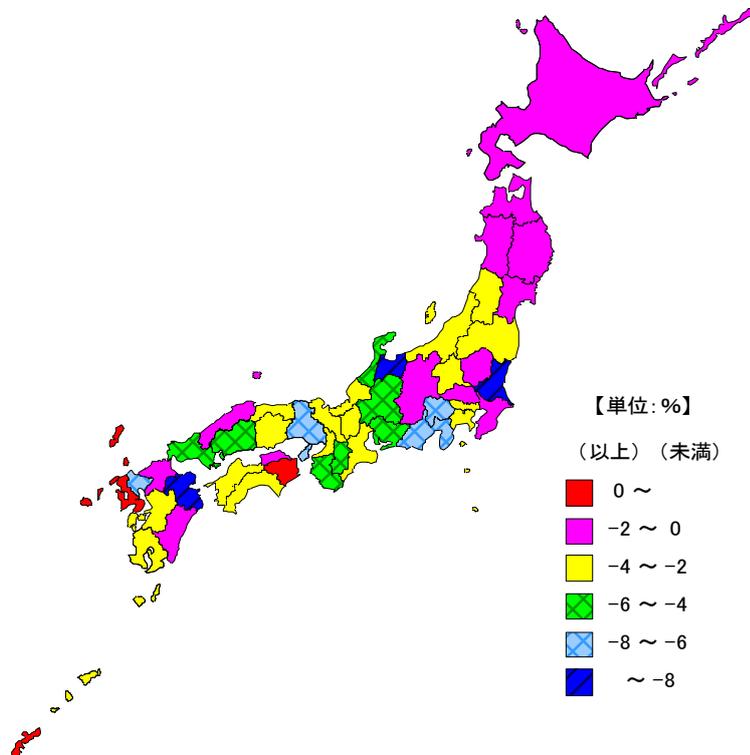
全国値は国民経済計算における国内総生産額を掲載しており、各県が個別に算出した県内総生産額の合計とは一致しない。

単位：％

都道府県	値	順位
全県計	△ 3.1	
沖縄県	1.6	1
長崎県	1.0	2
徳島県	0.2	3
島根県	△ 0.0	4
秋田県	△ 0.1	5
三重県	△ 2.7	23
佐賀県	△ 6.5	42
兵庫県	△ 6.8	43
静岡県	△ 7.3	44
富山県	△ 8.4	45
大分県	△ 8.7	46
茨城県	△ 10.9	47

## ● 実質経済成長率

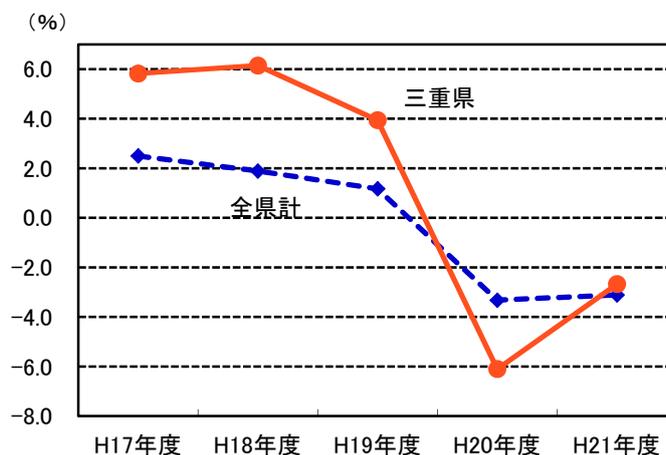
平成21年度



## ● 実質経済成長率の推移

単位：％

	全県計	三重県
H17年度	2.5	5.8
H18年度	1.9	6.1
H19年度	1.2	3.9
H20年度	-3.3	-6.1
H21年度	-3.1	-2.7



平成21年度の三重県の実質経済成長率は△2.7%で、全国順位は23位となっています。年次別の推移をみると、三重県は平成20年に大きく低下しましたが、平成21年度は低下率はやや緩やかになっています。

## 【資料出所】

内閣府「県民経済計算」

## 【算出方法】

〔当該年度県内総生産額(実質)÷前年度県内総生産額(実質)－1〕×100

## 【備考】

実質とは物価変動分を除去して表示したものの。

単位：千円

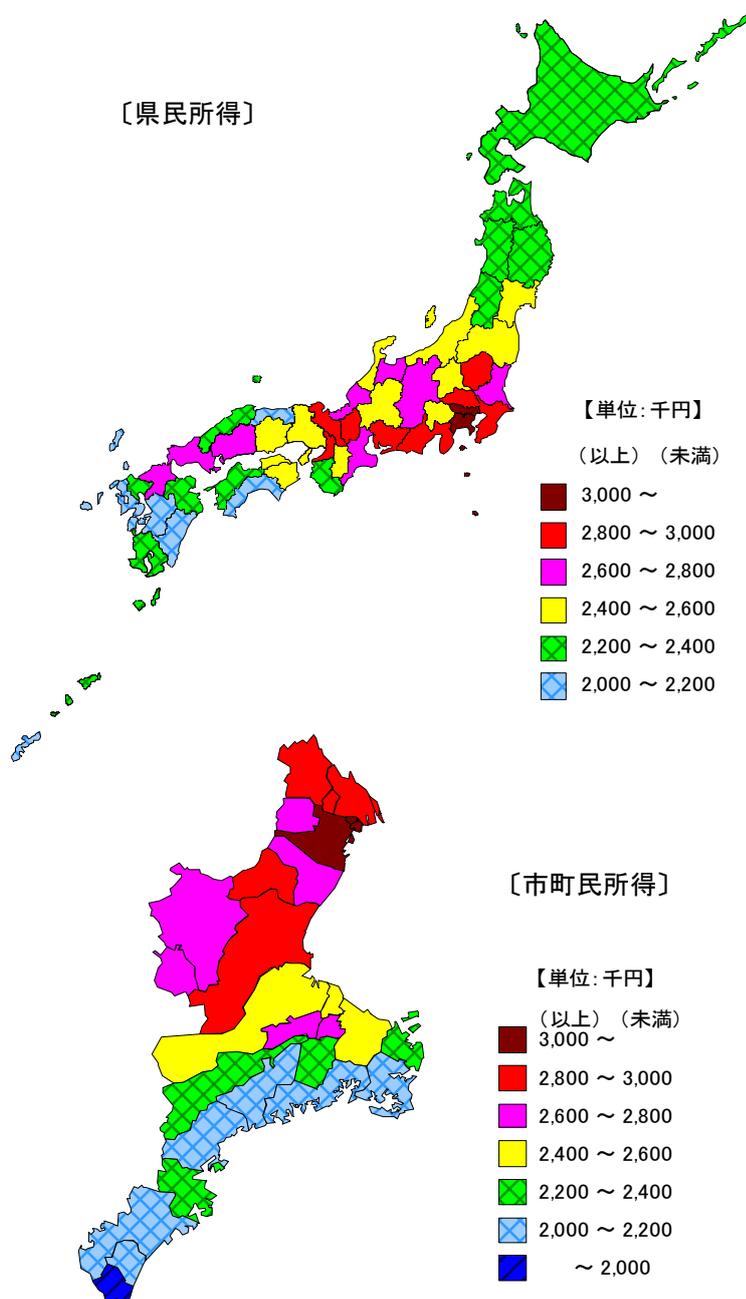
都道府県	値	順位
全 県 計	2,791	
東 京 都	3,907	1
神 奈 川 県	3,086	2
愛 知 県	2,970	3
滋 賀 県	2,955	4
静 岡 県	2,926	5
三 重 県	2,731	11
熊 本 県	2,183	43
長 崎 県	2,155	44
宮 崎 県	2,068	45
沖 縄 県	2,045	46
高 知 県	2,017	47

単位：千円

市 町	値	順位
朝 日 町	3,105	1
四 日 市 市	3,077	2
川 越 町	3,032	3
木 曾 岬 町	2,903	4
桑 名 市	2,896	5
亀 山 市	2,895	6
東 員 町	2,856	7
津 市	2,846	8
い な べ 市	2,846	8
鈴 鹿 市	2,797	10
菰 野 町	2,763	11
多 気 町	2,739	12
伊 賀 市	2,707	13
玉 城 町	2,705	14
名 張 市	2,638	15
松 阪 市	2,591	16
明 和 町	2,528	17
伊 勢 市	2,524	18
度 会 町	2,386	19
尾 鷲 市	2,330	20
大 台 町	2,284	21
鳥 羽 市	2,256	22
御 浜 町	2,179	23
紀 北 町	2,126	24
志 摩 市	2,107	25
大 紀 町	2,086	26
熊 野 市	2,038	27
南 伊 勢 町	2,005	28
紀 宝 町	1,980	29

## ● 1人当たり県民所得及び市町民所得

平成21年度



平成21年度の三重県の1人当たり県民所得は273万1千円で、全国順位は11位となっています。

県内市町の市町民所得は、朝日町、四日市市、川越町が300万円以上と高い一方、紀宝町、南伊勢町、熊野市等は低くなっています。

## 【資料出所】

内閣府「県民経済計算」

## 【備考】

県民所得は、県民雇用者報酬、財産所得、企業所得の合計で、県民経済全体の水準を示しており、個人の所得水準を表わすものではない。

## ● 農業総産出額

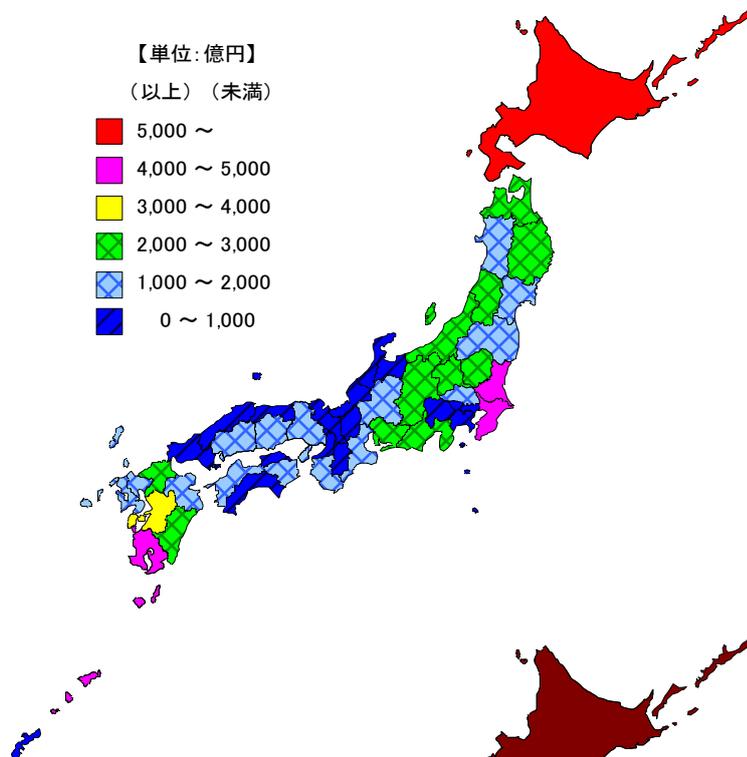
平成23年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	83,462	
北 海 道	10,137	1
茨 城 県	4,097	2
鹿 児 島 県	4,069	3
千 葉 県	4,009	4
熊 本 県	3,113	5
三 重 県	1,096	28
石 川 県	556	43
福 井 県	458	44
奈 良 県	444	45
大 阪 府	341	46
東 京 都	272	47

【単位：億円】

(以上) (未満)



## ● 畜産産出額

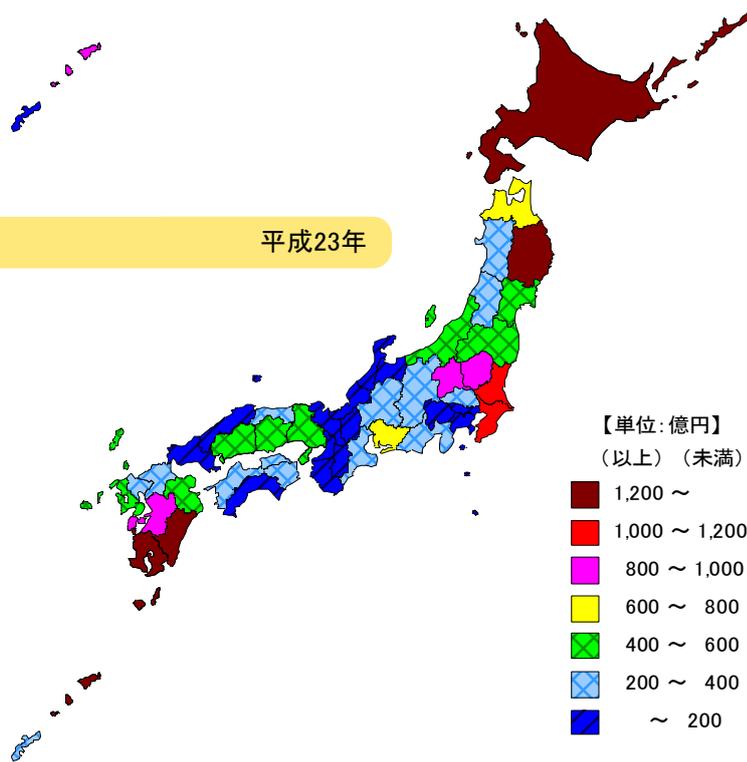
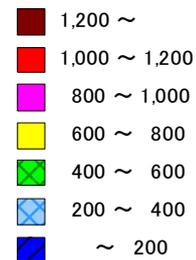
平成23年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	26,306	
北 海 道	5,223	1
鹿 児 島 県	2,377	2
宮 崎 県	1,539	3
岩 手 県	1,293	4
茨 城 県	1,079	5
三 重 県	345	24
奈 良 県	59	43
和 歌 山 県	59	43
福 井 県	43	45
大 阪 府	22	46
東 京 都	20	47

【単位：億円】

(以上) (未満)



平成23年の三重県の農業産出額は1,096億円で、全国順位は28位となっています。そのうち畜産産出額については、三重県は345億円で、全国順位は24位となっています。

## 【資料出所】

農林水産省「生産農業所得統計」

## ● 木材生産産出額

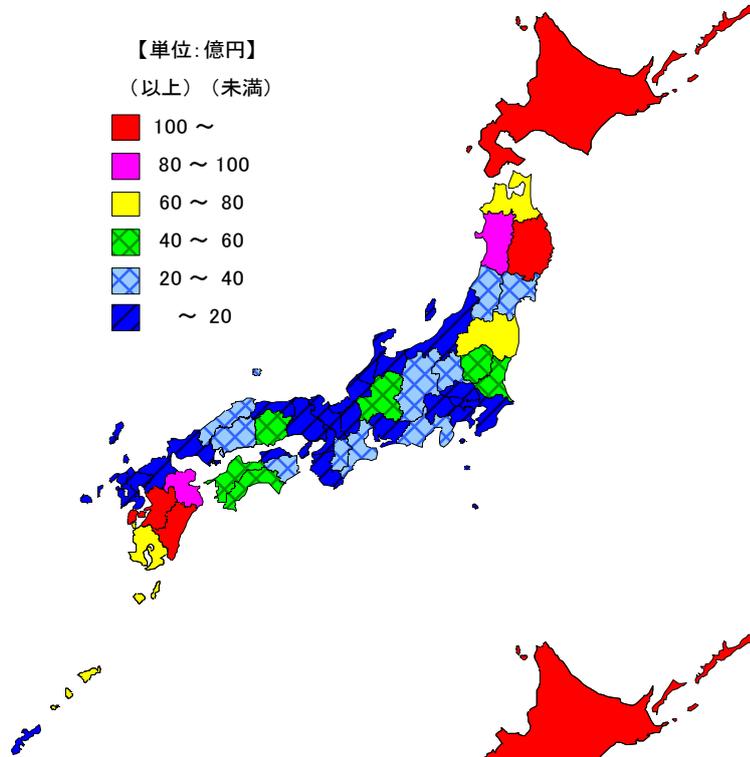
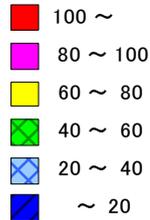
平成22年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	1,945.5	
北 海 道	315.2	1
宮 崎 県	180.7	2
岩 手 県	129.4	3
熊 本 県	111.9	4
大 分 県	88.6	5
三 重 県	39.0	16
神奈川 県	4.3	43
東 京 都	3.7	44
大 阪 府	0.8	45
香 川 県	0.2	46
沖 縄 県	0.2	46

【単位：億円】

(以上) (未満)



## ● 栽培きのご類産出額

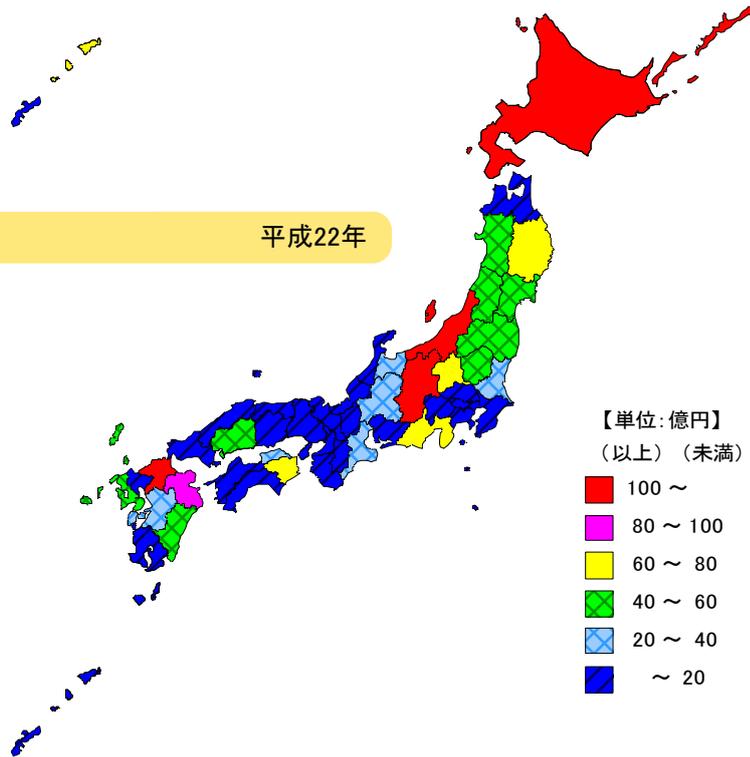
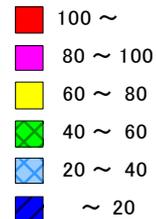
平成22年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	2,189.1	
長 野 県	495.2	1
新 潟 県	357.5	2
福 岡 県	113.3	3
北 海 道	113.1	4
大 分 県	82.9	5
三 重 県	22.5	21
山 口 県	3.3	43
神奈川 県	3.1	44
東 京 都	3.0	45
佐 賀 県	1.8	46
大 阪 府	1.6	47

【単位：億円】

(以上) (未満)



平成22年の三重県の木材生産の産出額は39.0億円で、全国順位は16位、栽培きのご類の産出額は22.5億円で、全国順位は21となっています。

全国的に北海道と大分県は、木材生産と材倍きのご類ともに産出額が多くなっています。

## 【資料出所】

農林水産省「生産林業所得統計」

単位：千t

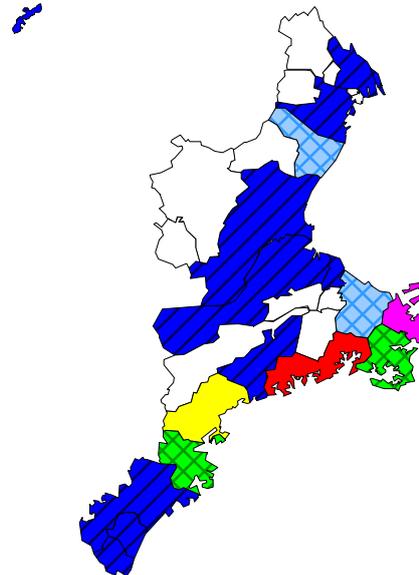
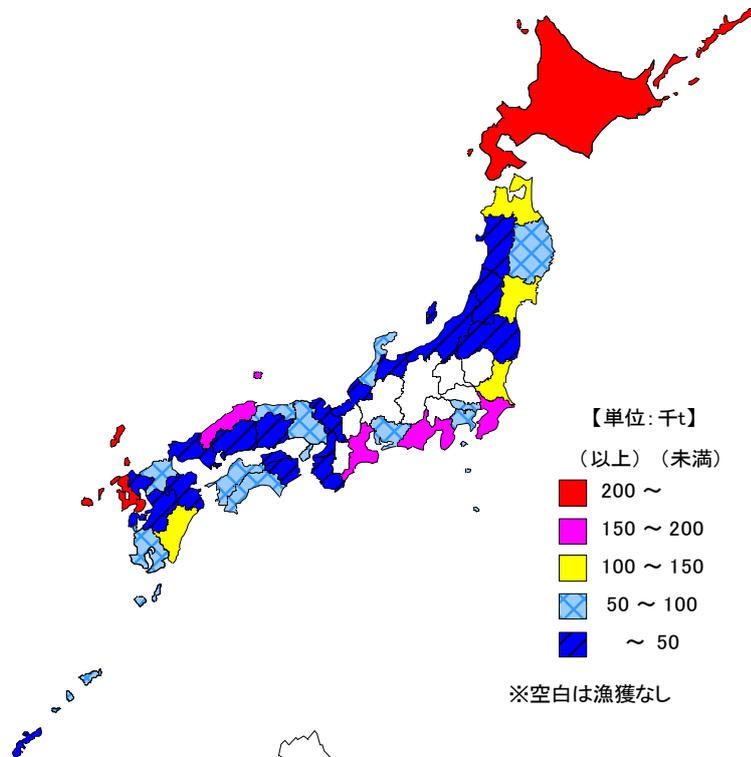
都道府県	値	順位
全 国	3,823.1	
北 海 道	1,179.8	1
長 崎 県	270.0	2
静 岡 県	195.9	3
千 葉 県	169.2	4
三 重 県	168.9	5

## ● 海面漁業漁獲量

平成23年

単位：千t

市 町	値	順位
南伊勢町	75.9	1
鳥羽市	21.2	2
紀北町	18.0	3
志摩市	12.2	4
尾鷲市	12.0	5
伊勢市	5.9	6
鈴鹿市	5.2	7
津市	4.5	8
四日市市	4.0	9
熊野市	3.5	10
大紀町	2.0	11
桑名市	1.6	12
松阪市	1.2	13
御浜町	1.1	14
明和町	0.4	15
木曾岬町	0.1	16
紀宝町	0.0	17
名張市	-	-
亀山市	-	-
いなべ市	-	-
伊賀市	-	-
東員町	-	-
菰野町	-	-
朝日町	-	-
川越町	-	-
多気町	-	-
大台町	-	-
玉城町	-	-
度会町	-	-



平成23年の三重県の海面漁業漁獲量は約16万9千トンで、全国順位は5位となっています。

県内では、南伊勢町が約7万6千トンと最も多く、県全体の45%を占めています。

## 【資料出所】

農林水産省「漁業・養殖業生産統計」

## 【備考】

東日本大震災の影響により、岩手県、宮城県、福島県においてデータを消失した調査対象があり、消失したデータは含まない数値である。

単位：千t

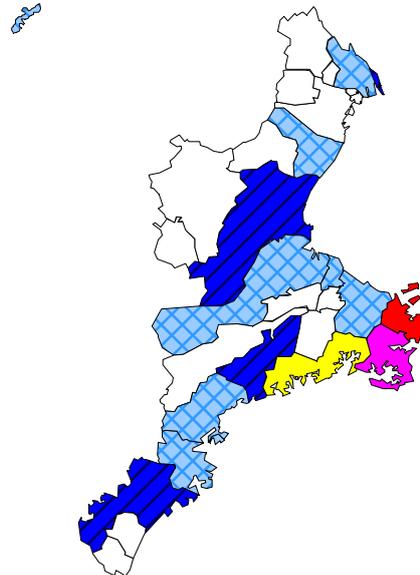
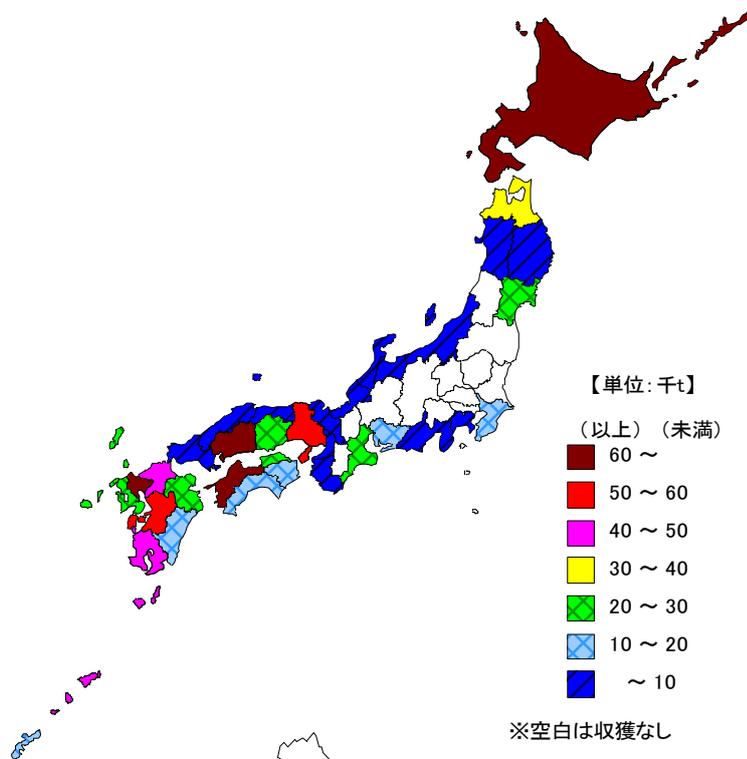
都道府県	値	順位
全 国	867.7	
北 海 道	113.5	1
広 島 県	111.8	2
佐 賀 県	72.6	3
愛 媛 県	68.3	4
熊 本 県	55.1	5
三 重 県	25.3	14

## ● 海面養殖業収穫量

平成23年

単位：千t

市 町	値	順位
鳥 羽 市	8.0	1
志 摩 市	3.2	2
南伊勢町	2.3	3
鈴 鹿 市	1.7	4
松 阪 市	1.6	5
桑 名 市	1.5	6
伊 勢 市	1.4	7
紀 北 町	1.3	8
明 和 町	1.2	9
尾 鷲 市	1.1	10
大 紀 町	0.9	11
熊 野 市	0.7	12
津 市	0.3	13
木曾岬町	0.3	13
四日市市	-	-
名 張 市	-	-
亀 山 市	-	-
いなべ市	-	-
伊 賀 市	-	-
東 員 町	-	-
菰 野 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
大 台 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
御 浜 町	-	-
紀 宝 町	-	-



平成23年の三重県の海面養殖業収穫量は約2万5千トンで、全国順位は14位となっています。

県内では、鳥羽市が約8千トンと最も多く、県全体の約3割を占めています。

## 【資料出所】

農林水産省「漁業・養殖業生産統計」

## 【備考】

東日本大震災の影響により、岩手県、宮城県、福島県においてデータを消失した調査対象があり、消失したデータは含まない数値である。

単位：事業所

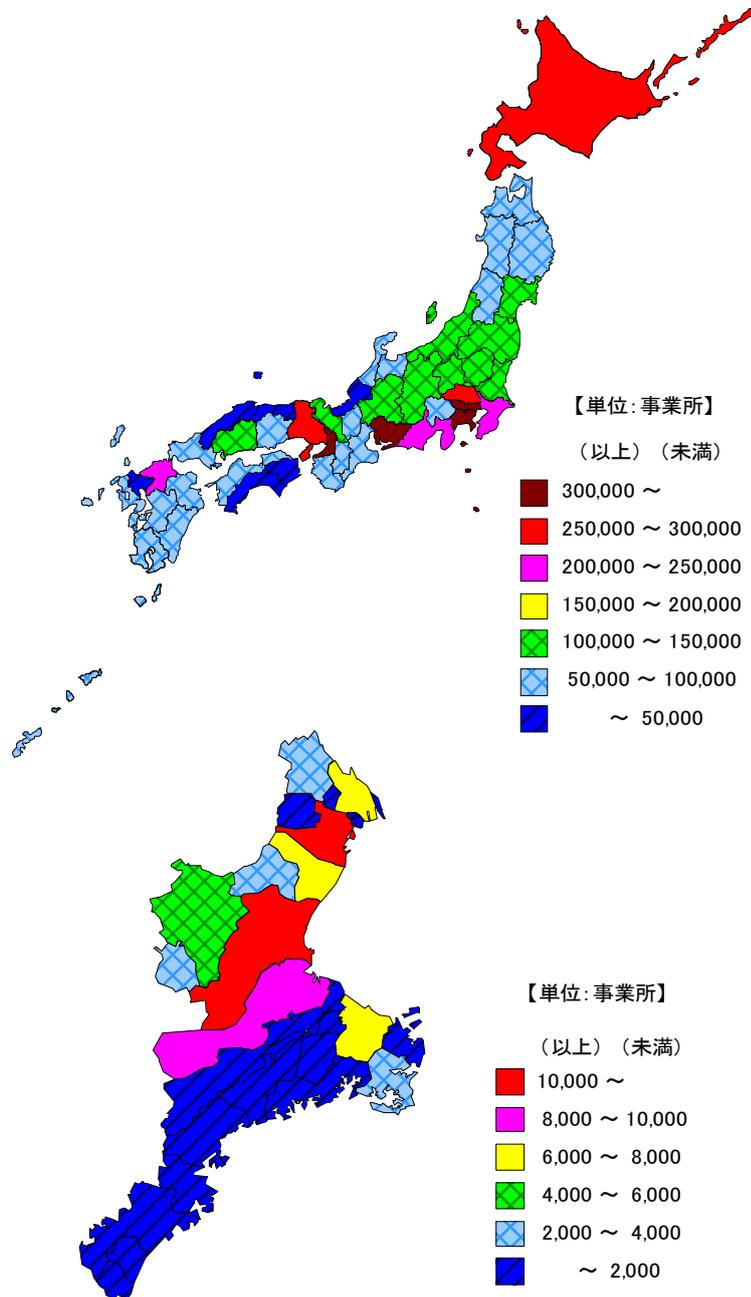
都道府県	値	順位
全 国	6,356,329	
東 京 都	766,868	1
大 阪 府	486,222	2
愛 知 県	361,072	3
神 奈 川 県	340,815	4
埼 玉 県	280,508	5
三 重 県	91,534	22
徳 島 県	43,583	43
高 知 県	43,244	44
佐 賀 県	42,857	45
島 根 県	41,898	46
鳥 取 県	30,441	47

単位：事業所

市 町	値	順位
四日市市	15,513	1
津 市	13,075	2
松 阪 市	9,375	3
伊 勢 市	7,678	4
鈴 鹿 市	7,652	5
桑 名 市	6,636	6
伊 賀 市	5,024	7
志 摩 市	3,460	8
名 張 市	3,243	9
いなべ市	2,044	10
亀 山 市	2,015	11
鳥 羽 市	1,667	12
菰 野 町	1,664	13
尾 鷲 市	1,634	14
熊 野 市	1,502	15
紀 北 町	1,281	16
南伊勢町	890	17
東員町	859	18
明和町	818	19
多気町	759	20
大台町	705	21
川越町	701	22
大紀町	627	23
紀宝町	579	24
玉城町	561	25
御浜町	550	26
度会町	404	27
朝日町	320	28
木曾岬町	298	29

## ● 事業所数

平成21年



平成21年7月1日現在の三重県の事業所数は91,534事業所で、全国順位は22位となっています。

県内では、四日市市、津市が1万事業所以上と多く、市部に多く、町には少ない傾向にあります。

## 【資料出所】

総務省「経済センサス基礎調査」

## 【備考】

事業所は全産業(公務及び事業内容等不詳を含む)

単位：千人

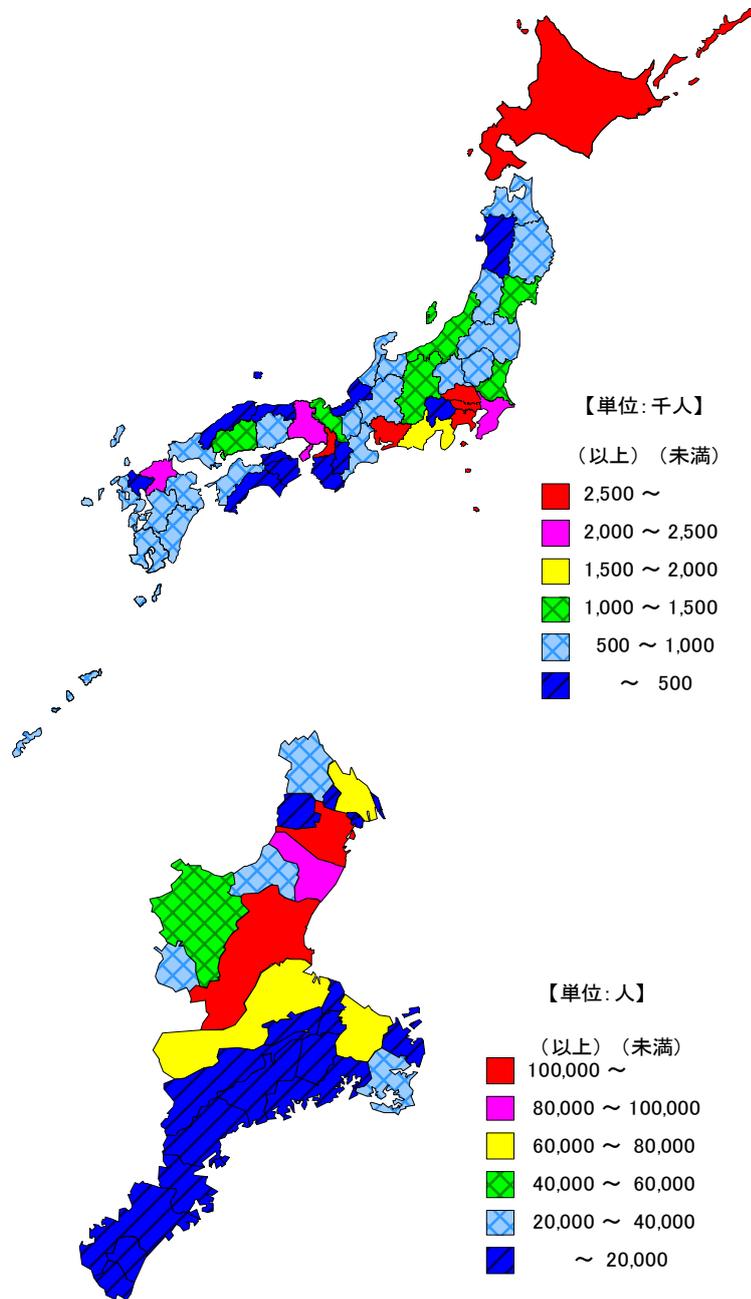
都道府県	値	順位
全 国	62,861	
東 京 都	9,521	1
大 阪 府	4,894	2
愛 知 県	4,007	3
神 奈 川 県	3,695	4
埼 玉 県	2,777	5
三 重 県	896	22
佐 賀 県	394	43
徳 島 県	352	44
島 根 県	345	45
高 知 県	329	46
鳥 取 県	270	47

単位：人

市 町	値	順位
四日市市	171,703	1
津 市	144,602	2
鈴 鹿 市	88,295	3
松 阪 市	79,585	4
伊 勢 市	64,547	5
桑 名 市	60,556	6
伊 賀 市	52,669	7
名 張 市	29,581	8
いなべ市	28,260	9
亀 山 市	25,626	10
志 摩 市	23,092	11
菰 野 町	16,452	12
鳥 羽 市	11,324	13
東 員 町	9,593	14
尾 鷲 市	9,518	15
多 気 町	8,922	16
熊 野 市	8,890	17
明 和 町	8,342	18
川 越 町	8,185	19
玉 城 町	7,377	20
紀 北 町	7,300	21
南伊勢町	4,914	22
朝 日 町	4,818	23
大 台 町	4,486	24
紀 宝 町	3,931	25
大 紀 町	3,924	26
御 浜 町	3,347	27
木曾岬町	3,300	28
度 会 町	2,498	29

## ● 従業者数

平成21年



平成21年7月1日現在の三重県の従業者数は89万6千人で、全国順位は事業所数と同じ22位となっています。

県内では、四日市市、津市、鈴鹿市の順に多く、上位7市で県全体の約74%を占めています。

## 【資料出所】

総務省「経済センサス基礎調査」

## 【備考】

事業所は全産業(公務及び事業内容等不詳を含む)

単位：億円

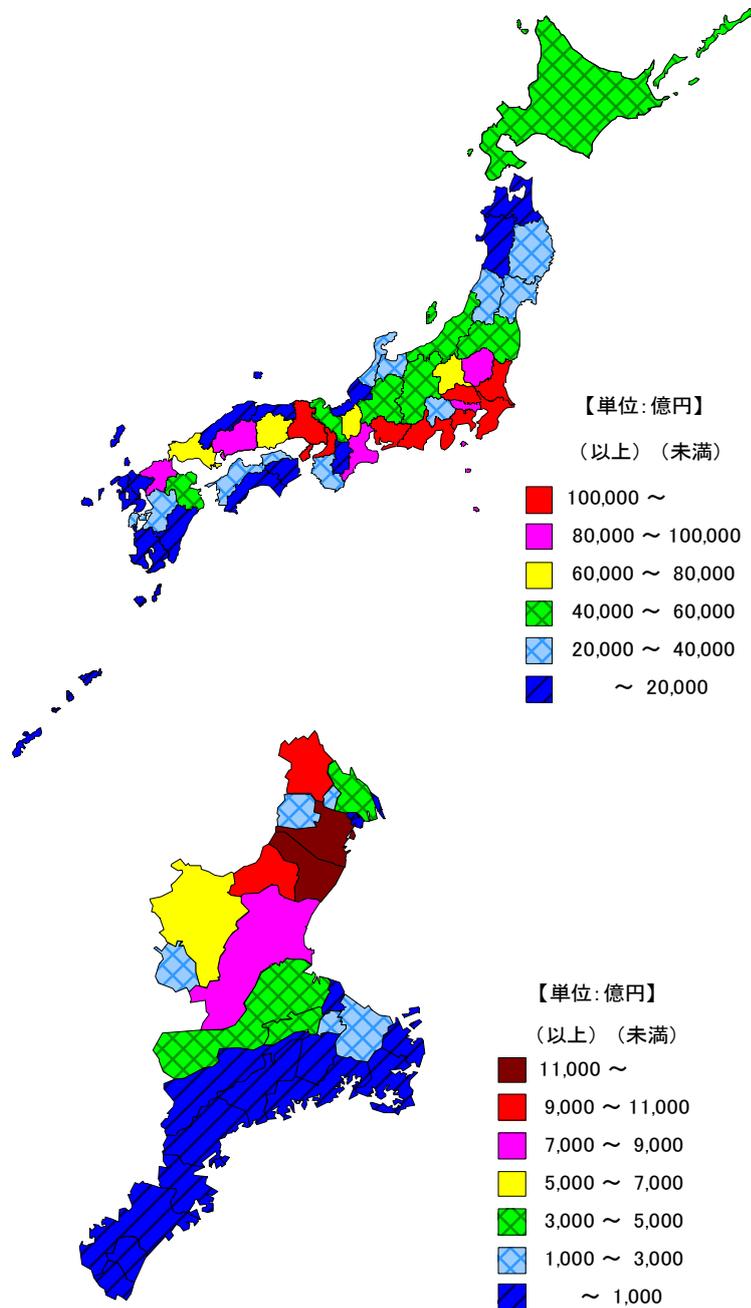
都道府県	値	順位
全 国	2,891,077	
愛 知 県	382,108	1
神 奈 川 県	172,467	2
静 岡 県	157,931	3
大 阪 府	157,131	4
兵 庫 県	141,838	5
三 重 県	97,647	9
宮 崎 県	13,120	43
島 根 県	9,840	44
鳥 取 県	8,428	45
沖 縄 県	5,655	46
高 知 県	4,681	47

単位：億円

市 町	値	順位
四日市市	24,681	1
鈴 鹿 市	13,514	2
亀 山 市	10,860	3
いなべ市	9,739	4
津 市	7,544	5
伊 賀 市	6,517	6
桑 名 市	4,685	7
松 阪 市	4,414	8
多 気 町	3,372	9
伊 勢 市	2,818	10
名 張 市	2,102	11
菰 野 町	1,387	12
東 員 町	1,383	13
玉 城 町	1,250	14
朝 日 町	821	15
川 越 町	564	16
木 曾 岬 町	449	17
紀 宝 町	433	18
明 和 町	218	19
大 紀 町	182	20
志 摩 市	173	21
尾 鷲 市	115	22
紀 北 町	115	22
鳥 羽 市	96	24
熊 野 市	65	25
大 台 町	65	25
御 浜 町	32	27
度 会 町	27	28
南 伊 勢 町	25	29

## ● 製造品出荷額等（全業種）

平成22年



平成22年の三重県の製造品出荷額（全業種）は9兆7,647億円で、全国順位は9位となっています。

県内では、四日市市、鈴鹿市、亀山市の順に多く、上位3市で県全体の約5割を占めています。

## 【資料出所】

経済産業省「工業統計調査」

## 【備考】

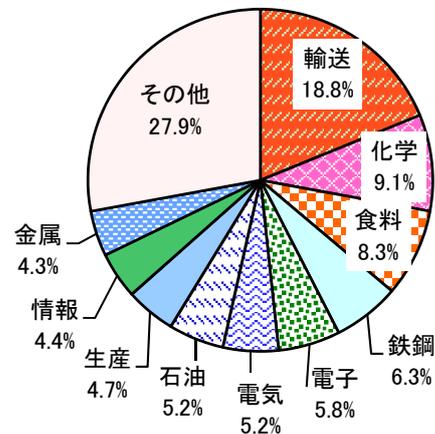
製造品出荷額等は従業者4人以上の事業所を調査の範囲としている。

## ● 製造品出荷額等の産業別構成比

平成22年

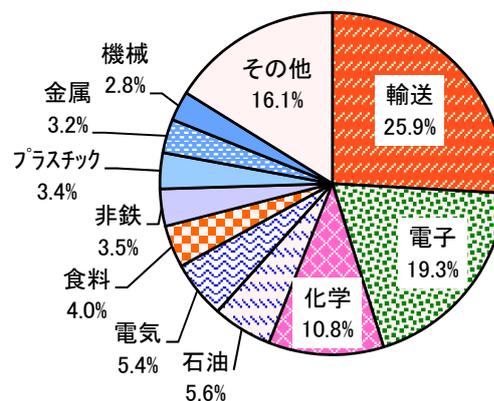
産業中分類	構成比
輸送用機械器具製造業	18.8
化学工業	9.1
食料品製造業	8.3
鉄鋼業	6.3
電子部品・デバイス・電子回路製造業	5.8
電気機械器具製造業	5.2
石油製品・石炭製品製造業	5.2
生産用機械器具製造業	4.7
情報通信機械器具製造業	4.4
金属製品製造業	4.3
上記以外に分類される製造業	27.9

〔全国〕



産業中分類	構成比	出荷額等の全国順位
輸送用機械器具製造業	25.9	5
電子部品・デバイス・電子回路製造業	19.3	1
化学工業	10.8	11
石油製品・石炭製品製造業	5.6	9
電気機械器具製造業	5.4	10
食料品製造業	4.0	21
非鉄金属製造業	3.5	12
プラスチック製品製造業	3.4	13
金属製品製造業	3.2	15
はん用機械器具製造業	2.8	13
上記以外に分類される製造業	16.1	

〔三重県〕



平成22年の三重県の製造品出荷額の産業別構成比は、輸送用機械器具製造業が25.9%で最も多く、次いで電子部品・デバイス・電子回路製造業、化学工業の順になっており、これらの産業で県全体の56%を占めています。

三重県における構成比が高い、電子部品・デバイス・電子回路製造業は、出荷額等の全国順位が1位、輸送用機械器具製造業は5位となっています。

## 【資料出所】

経済産業省「工業統計調査」

## 【備考】

製造品出荷額等は従業者4人以上の事業所を調査の範囲としている。

## ● 工業用水使用量(1日当たり)

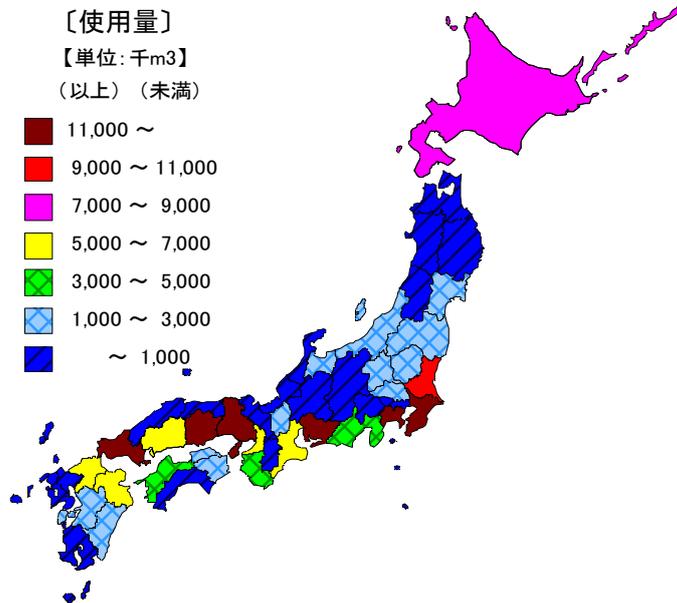
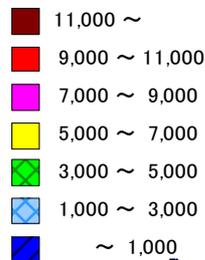
平成22年

都道府県	値	順位
全 国	177,106	
千葉県	19,177	1
山口県	17,668	2
愛知県	16,429	3
岡山県	13,980	4
兵庫県	12,994	5
三重県	6,011	11
山梨県	250	43
高知県	193	44
鳥取県	177	45
長崎県	134	46
奈良県	55	47

〔使用量〕

【単位:千m<sup>3</sup>】

(以上) (未満)



1事業所当たり使用量

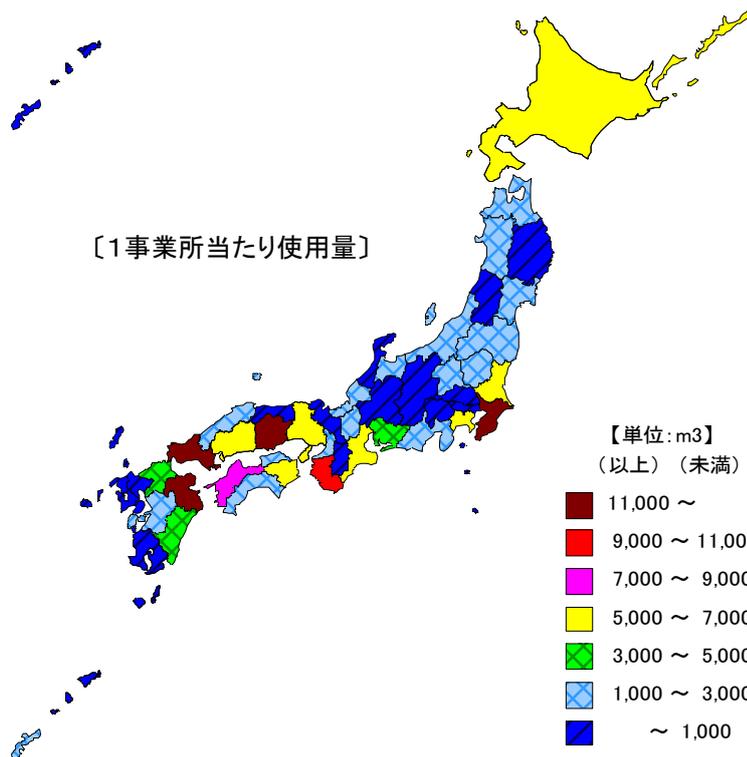
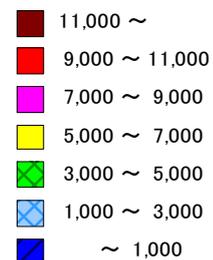
単位: m<sup>3</sup>

都道府県	値	順位
全 国	4,059	
山口県	32,065	1
大分県	17,454	2
岡山県	15,850	3
千葉県	15,732	4
和歌山県	10,606	5
三重県	6,456	9
京都府	470	43
長崎県	439	44
山形県	381	45
東京都	333	46
奈良県	150	47

〔1事業所当たり使用量〕

【単位: m<sup>3</sup>】

(以上) (未満)



平成22年の三重県の従業者30人以上の事業所における1日当たり工業用水使用量は601万1千m<sup>3</sup>で、全国順位は11位となっています。また、1事業所当たりでは6,456m<sup>3</sup>で、全国順位は9位となっています。全国的に化学工業及び鉄鋼業が多い都道府県で使用量が多くなっています。

## 【資料出所】

経済産業省「工業統計調査」

## 【備考】

製造事業所における工業用水の1日当たり使用量は、従業者30人以上の事業所を調査の範囲としている。

## ● 工場立地件数及び面積

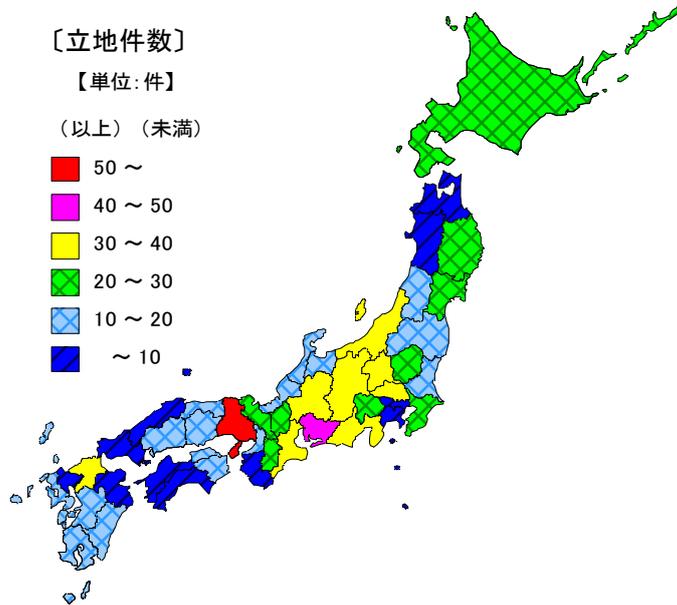
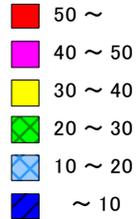
平成23年

都道府県	値	順位
全 国	869	
兵 庫 県	56	1
愛 知 県	43	2
静 岡 県	37	3
埼 玉 県	36	4
岐 阜 県	36	4
三 重 県	30	10
山 口 県	6	43
高 知 県	6	43
東 京 都	3	45
青 森 県	2	46
沖 縄 県	1	47

〔立地件数〕

【単位：件】

(以上) (未満)

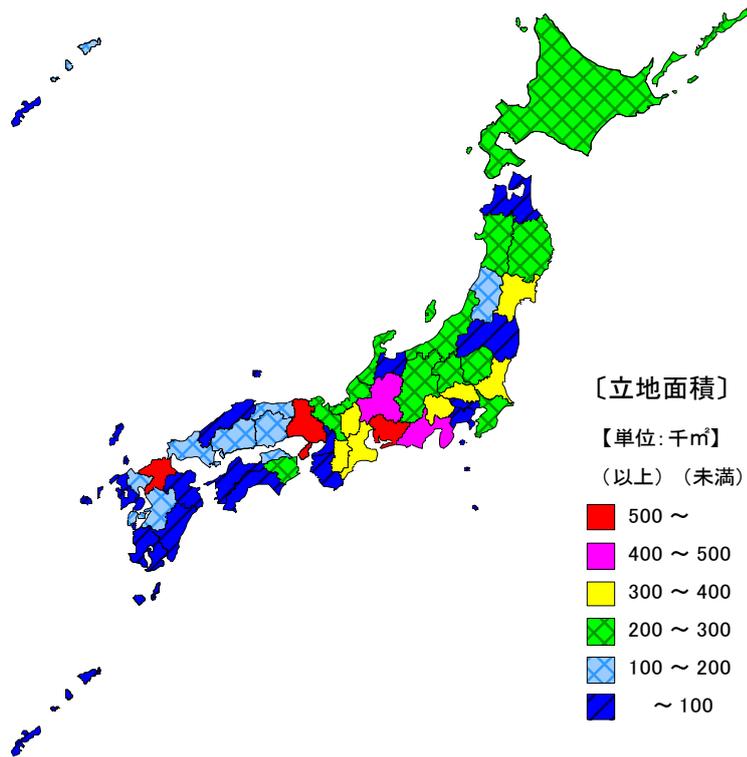
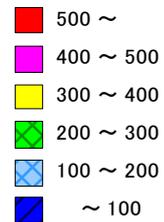


都道府県	値	順位
全 国	10,225	
福 岡 県	802	1
兵 庫 県	640	2
愛 知 県	525	3
静 岡 県	467	4
岐 阜 県	436	5
三 重 県	397	6
青 森 県	32	43
大 阪 府	31	44
高 知 県	30	45
東 京 都	15	46
沖 縄 県	8	47

〔立地面積〕

【単位：千㎡】

(以上) (未満)



平成23年(1～12月期)の三重県の工場立地件数は30件、面積は39万7千㎡で、全国順位は件数が10位、面積が6位となっています。

全国的に東海地域(静岡、愛知、岐阜、三重)は高くなっています。

## 【資料出所】

経済産業省「工場立地動向調査」

単位：事業所

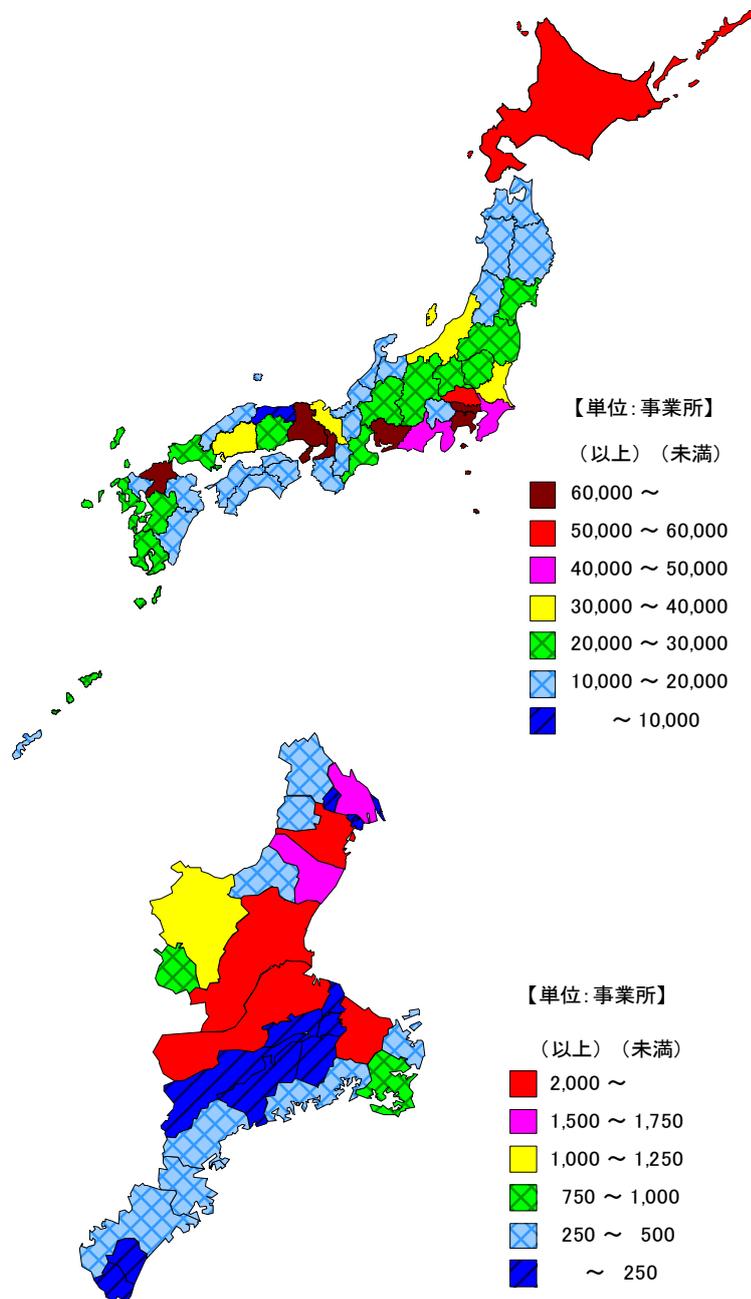
都道府県	値	順位
全 国	1,472,658	
東 京 都	149,965	1
大 阪 府	107,650	2
愛 知 県	80,001	3
神 奈 川 県	67,716	4
福 岡 県	64,043	5
三 重 県	21,602	24
高 知 県	11,702	43
山 梨 県	11,280	44
徳 島 県	10,982	45
島 根 県	10,782	46
鳥 取 県	7,770	47

単位：事業所

市 町	値	順位
四日市市	3,484	1
津 市	2,907	2
松 阪 市	2,172	3
伊 勢 市	2,167	4
鈴 鹿 市	1,691	5
桑 名 市	1,590	6
伊 賀 市	1,173	7
志 摩 市	877	8
名 張 市	762	9
熊 野 市	467	10
亀 山 市	460	11
尾 鷲 市	454	12
鳥 羽 市	440	13
いなべ市	397	14
紀 北 町	375	15
菰 野 町	312	16
南伊勢町	257	17
大 台 町	202	18
大 紀 町	180	19
明 和 町	175	20
東 員 町	171	21
御 浜 町	171	21
多 気 町	166	23
川 越 町	135	24
玉 城 町	132	25
紀 宝 町	114	26
度 会 町	80	27
朝 日 町	63	28
木曾岬町	28	29

## ● 卸売・小売業事業所数

平成19年



平成19年6月1日現在の三重県の卸売・小売業事業所数は21,602事業所で、全国順位は24位となっています。

県内では、四日市市、津市、松阪市の順に多くなっており、市部に多く、町には少なくなっています。

## 【資料出所】

経済産業省「商業統計調査」

単位：億円

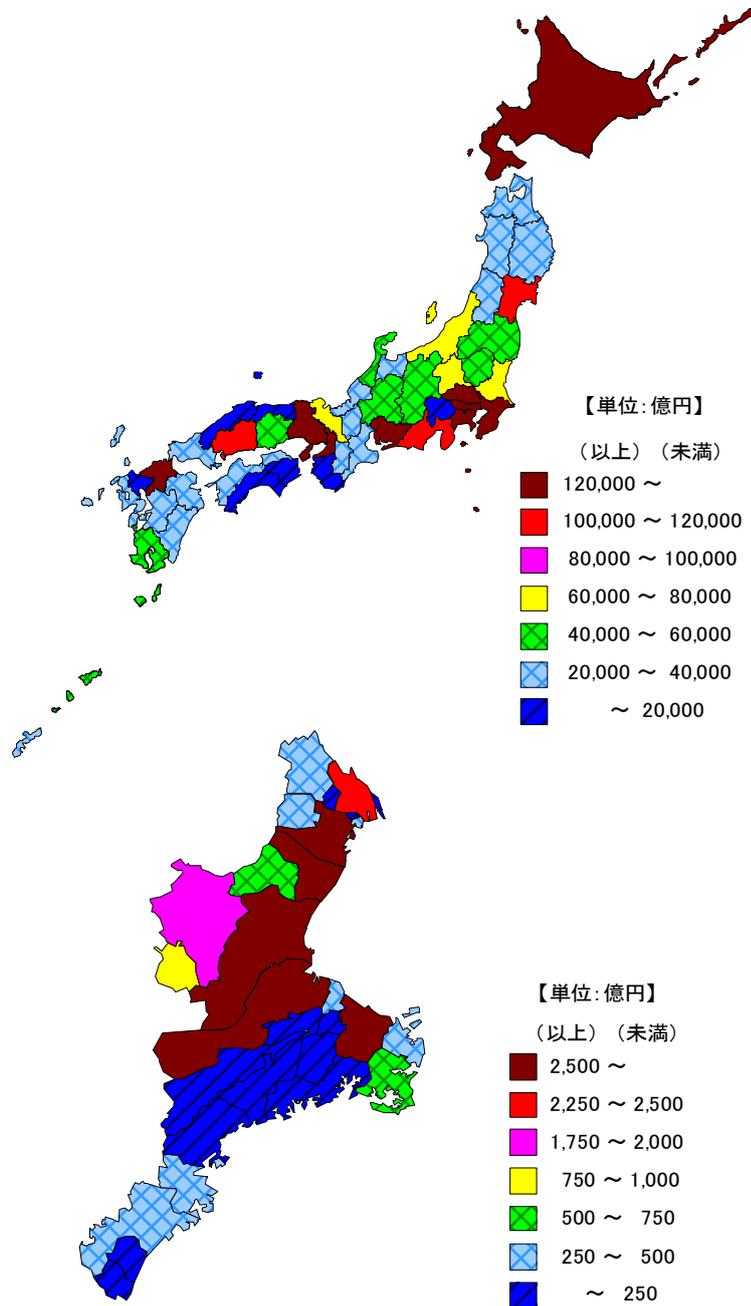
都道府県	値	順位
全 国	5,482,371	
東 京 都	1,822,113	1
大 阪 府	616,602	2
愛 知 県	434,432	3
福 岡 県	221,264	4
神 奈 川 県	209,470	5
三 重 県	39,404	26
佐 賀 県	18,359	43
徳 島 県	16,615	44
高 知 県	15,932	45
島 根 県	14,214	46
鳥 取 県	13,482	47

単位：億円

市 町	値	順位
四日市市	11,288	1
津 市	7,466	2
松 阪 市	3,871	3
鈴 鹿 市	3,346	4
伊 勢 市	3,076	5
桑 名 市	2,340	6
伊 賀 市	1,908	7
名 張 市	920	8
志 摩 市	678	9
亀 山 市	548	10
尾 鷲 市	398	11
菰 野 町	385	12
いなべ市	352	13
明 和 町	321	14
熊 野 市	314	15
鳥 羽 市	306	16
川 越 町	296	17
紀 北 町	233	18
東 員 町	230	19
玉 城 町	183	20
南伊勢町	169	21
多 気 町	159	22
大 台 町	145	23
御 浜 町	118	24
朝 日 町	77	25
大 紀 町	77	25
紀 宝 町	76	27
木曾岬町	61	28
度 会 町	61	28

## ● 卸売・小売業年間商品販売額

平成19年



平成19年の三重県の卸売・小売業の年間商品販売額は3兆9,404億円で、全国順位は26位となっています。

県内では、事業所数と同様、四日市市、津市、松阪市の順に多く、上位の7市で約85%を占めています。

## 【資料出所】

経済産業省「商業統計調査」

## 【備考】

年間商品販売額は、平成18年4月1日から平成19年3月31日までの1年間の当該事業所における有体商品の販売額をいい、消費税額を含む。

単位：店

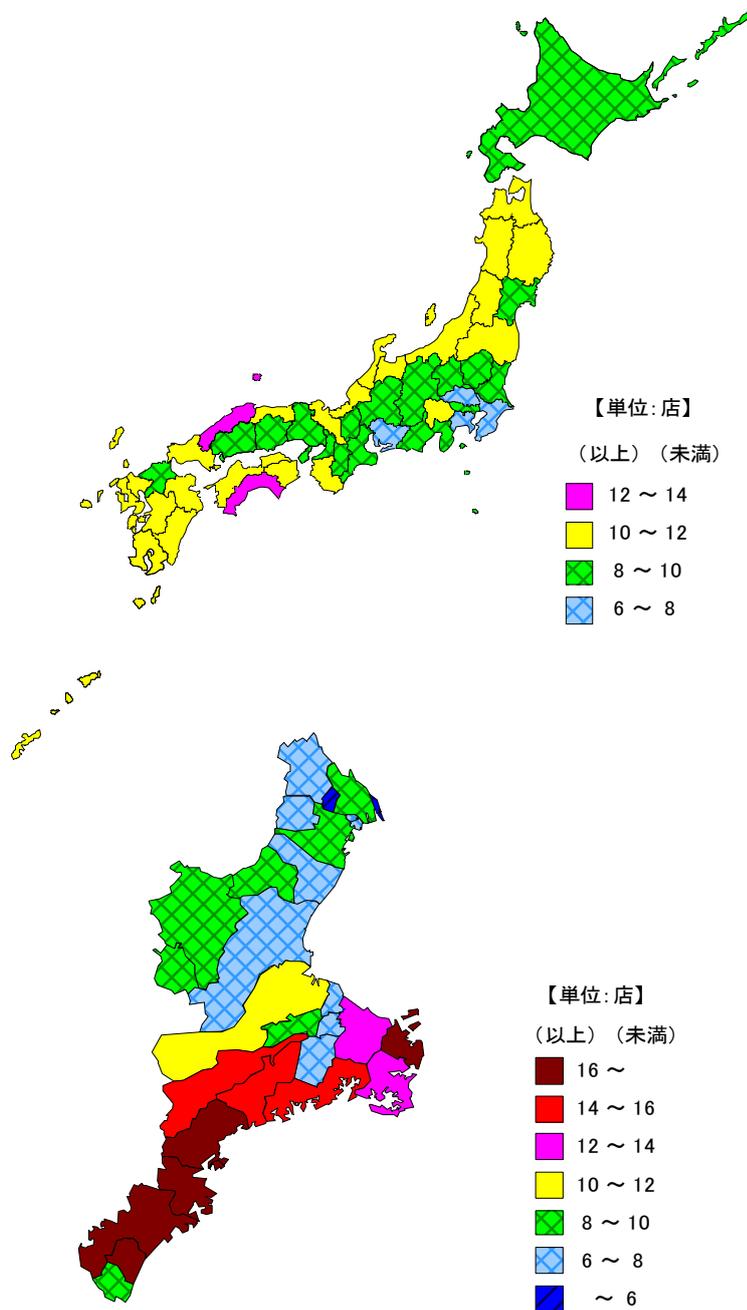
都道府県	値	順位
全 国	8.91	
高 知 県	12.50	1
島 根 県	12.25	2
和歌山県	11.97	3
富 山 県	11.83	4
秋 田 県	11.60	5
三 重 県	9.31	36
北 海 道	8.00	43
愛 知 県	7.77	44
千 葉 県	6.49	45
埼 玉 県	6.29	46
神 奈 川 県	6.18	47

単位：店

市 町	値	順位
熊 野 市	19.39	1
尾 鷲 市	18.25	2
紀 北 町	16.62	3
御 浜 町	16.40	4
鳥 羽 市	16.25	5
大 台 町	15.94	6
大 紀 町	15.70	7
南伊勢町	14.13	8
志 摩 市	13.18	9
伊 勢 市	12.95	10
松 阪 市	10.04	11
伊 賀 市	9.71	12
桑 名 市	9.19	13
多 気 町	8.81	14
四日市市	8.29	15
紀 宝 町	8.18	16
名 張 市	8.06	17
亀 山 市	8.00	18
津 市	7.97	19
玉 城 町	7.89	20
いなべ市	7.57	21
川 越 町	7.47	22
朝 日 町	7.19	23
鈴 鹿 市	7.17	24
度 会 町	7.16	25
菰 野 町	7.07	26
明 和 町	6.73	27
東 員 町	5.43	28
木曾岬町	2.92	29

● 小売店数(人口千人当たり)

平成19年



平成19年6月1日現在の三重県の人口千人当たりの小売店数は9.31店で、全国順位は36位となっています。

県内では、熊野市、尾鷲市、紀北町の順に多くなっているなど、県南部地域で多い傾向があります。

## 【資料出所】

経済産業省「商業統計調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

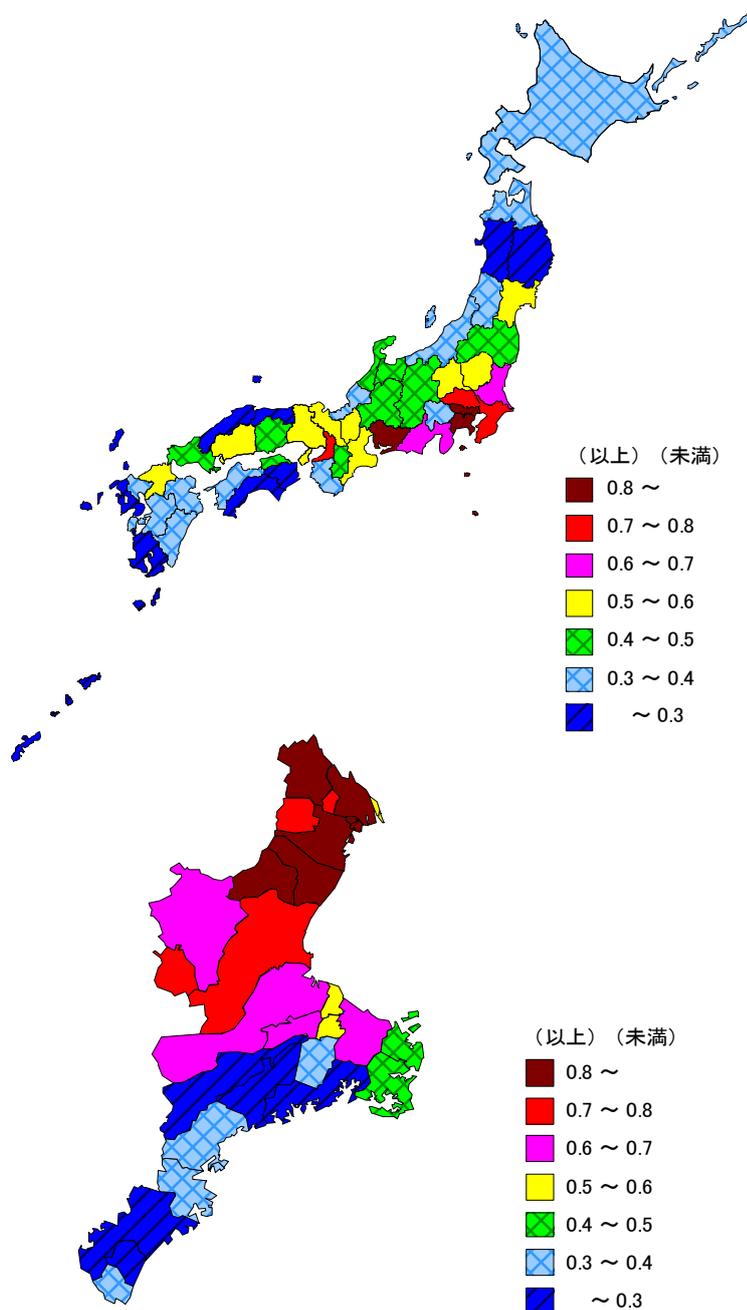
小売業事業所数÷総人口×1,000

## ● 財政力指数

平成23年度

都道府県	値	順位
平均	0.465	
東京都	0.961	1
愛知県	0.934	2
神奈川県	0.913	3
千葉県	0.752	4
埼玉県	0.740	5
三重県	0.546	15
沖縄県	0.287	43
秋田県	0.275	44
鳥取県	0.257	45
高知県	0.233	46
島根県	0.229	47

市町	値	順位
川越町	1.38	1
亀山市	1.12	2
四日市市	1.02	3
鈴鹿市	0.91	4
桑名市	0.90	5
いなべ市	0.87	6
朝日町	0.84	7
菰野町	0.78	8
名張市	0.76	9
東員町	0.76	9
津市	0.74	11
伊賀市	0.66	12
多気町	0.66	12
伊勢市	0.64	14
松阪市	0.64	14
玉城町	0.59	16
明和町	0.56	17
木曾岬町	0.52	18
鳥羽市	0.48	19
志摩市	0.47	20
尾鷲市	0.39	21
紀宝町	0.35	22
度会町	0.32	23
紀北町	0.30	24
熊野市	0.28	25
大台町	0.27	26
御浜町	0.26	27
南伊勢町	0.23	28
大紀町	0.20	29
県平均	0.62	
全国平均	0.51	



平成23年度（過去3年間の平均値）の三重県の財政力指数は0.546で、全国順位は15位となっています。

県内市町の財政力指数は、川越町、亀山市、四日市市が1以上と高く、県南部地域の市町は低い傾向にあります。

【資料出所】 総務省「地方公共団体の主要財政指標一覧」

【算出方法】 基準財政収入額 ÷ 基準財政需要額（※過去3年の平均値）

【備考】

地方公共団体の財政力の強さを表す指標。値が1に近く、あるいは1を超えるほど財政に余裕があるものとされる。

単位：％

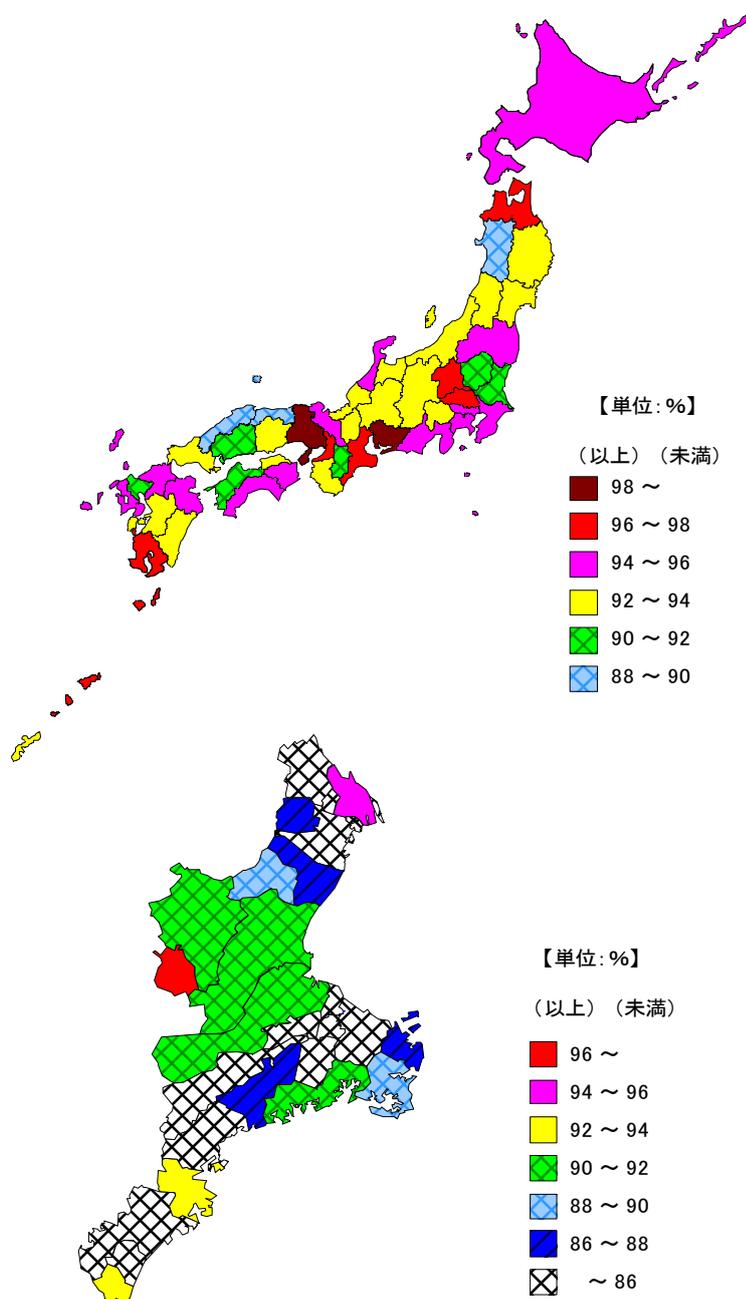
都道府県	値	順位
平均	94.9	
愛知県	102.5	1
兵庫県	99.3	2
三重県	97.1	3
鹿児島県	97.1	3
大阪府	97.0	5
広島県	90.9	43
愛媛県	90.1	44
秋田県	89.8	45
島根県	89.7	46
鳥取県	88.8	47

## ● 経常収支比率

平成23年度

単位：％

市町	値	順位
名張市	98.8	1
桑名市	94.2	2
紀宝町	93.6	3
尾鷲市	92.2	4
伊賀市	91.7	5
津市	90.8	6
南伊勢町	90.3	7
松阪市	90.0	8
亀山市	88.6	9
志摩市	88.4	10
菰野町	87.9	11
大紀町	87.2	12
鈴鹿市	86.8	13
鳥羽市	86.7	14
伊勢市	85.7	15
木曾岬町	84.4	16
四日市市	84.2	17
東員町	84.0	18
御浜町	84.0	18
大台町	83.9	20
熊野市	83.1	21
いなべ市	82.6	22
紀北町	82.6	22
多気町	81.6	24
明和町	80.9	25
度会町	79.5	26
朝日町	79.1	27
川越町	76.6	28
玉城町	72.4	29
全国平均	90.3	



平成23年度の三重県の経常収支比率は97.1%で、全国都道府県平均より2.2ポイント高くなっています。

県内市町の経常収支比率は、玉城町、川越町、朝日町、度会町の4町が80%以下と低くなっています。

【資料出所】 総務省「地方公共団体の主要財政指標一覧」

【算出方法】 経常経費充当一般財源 ÷ (経常一般財源 + 減税補てん債 + 臨時財政対策債) × 100

【備考】

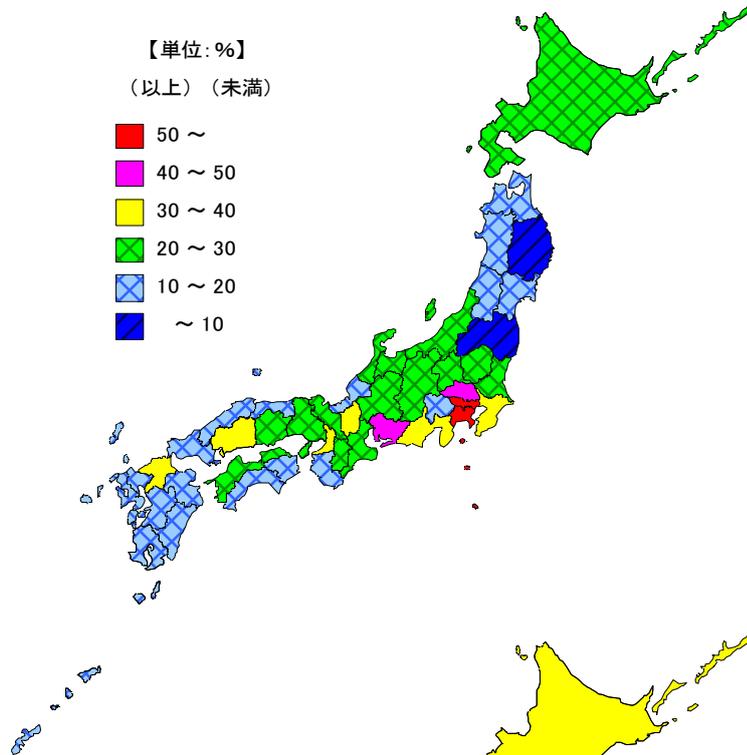
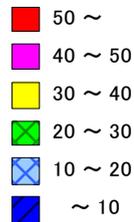
財政構造の弾力性を判断する指標であり、比率が低いほど弾力性が大きいことを示す。都道府県及び全国市町村の平均値は全国都道府県又は全国市町村の加重平均。

## ● 地方税割合(対歳入決算総額)

平成23年度

単位：%

都道府県	値	順位
合計	30.2	
東京都	66.4	1
神奈川県	53.6	2
埼玉県	42.5	3
愛知県	41.9	4
静岡県	38.0	5
三重県	29.5	11
秋田県他1	13.3	42
宮城県	11.5	44
島根県	11.4	45
岩手県	8.3	46
福島県	8.3	46

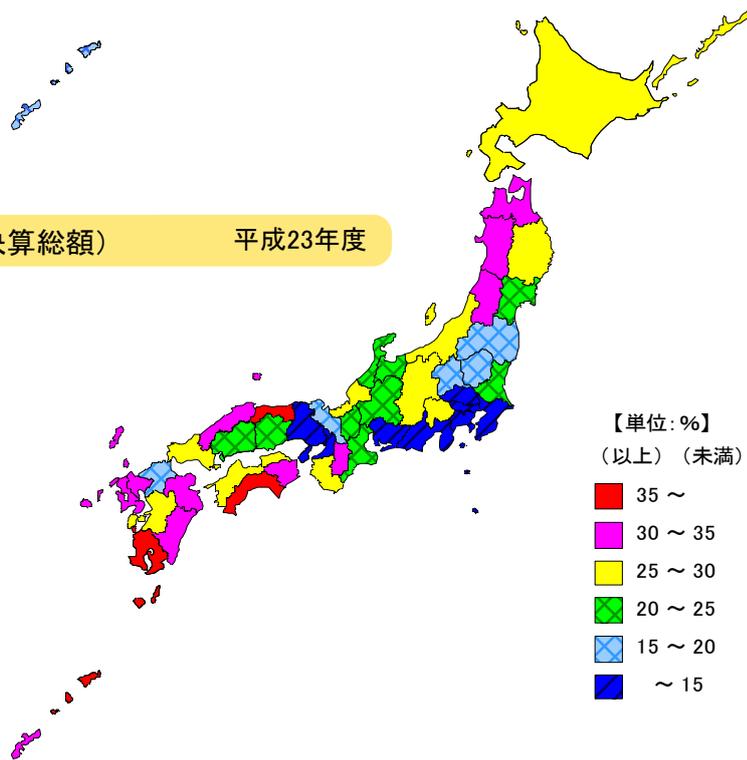
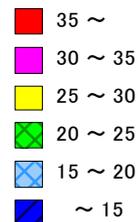
【単位：%】  
(以上) (未満)

## ● 地方交付税割合(対歳入決算総額)

平成23年度

単位：%

都道府県	値	順位
合計	18.6	
高知県	38.1	1
鳥取県	37.6	2
鹿児島県	35.1	3
島根県	33.4	4
沖縄県	33.0	5
三重県	20.3	34
千葉県	11.4	43
大阪府	10.4	44
神奈川県	4.7	45
愛知県	2.7	46
東京都	0.1	47

【単位：%】  
(以上) (未満)

平成23年度の三重県の歳入決算総額に占める地方税割合は29.5%で、全国順位は11位となっており、地方交付税割合は20.3%で、全国順位は34位となっています。

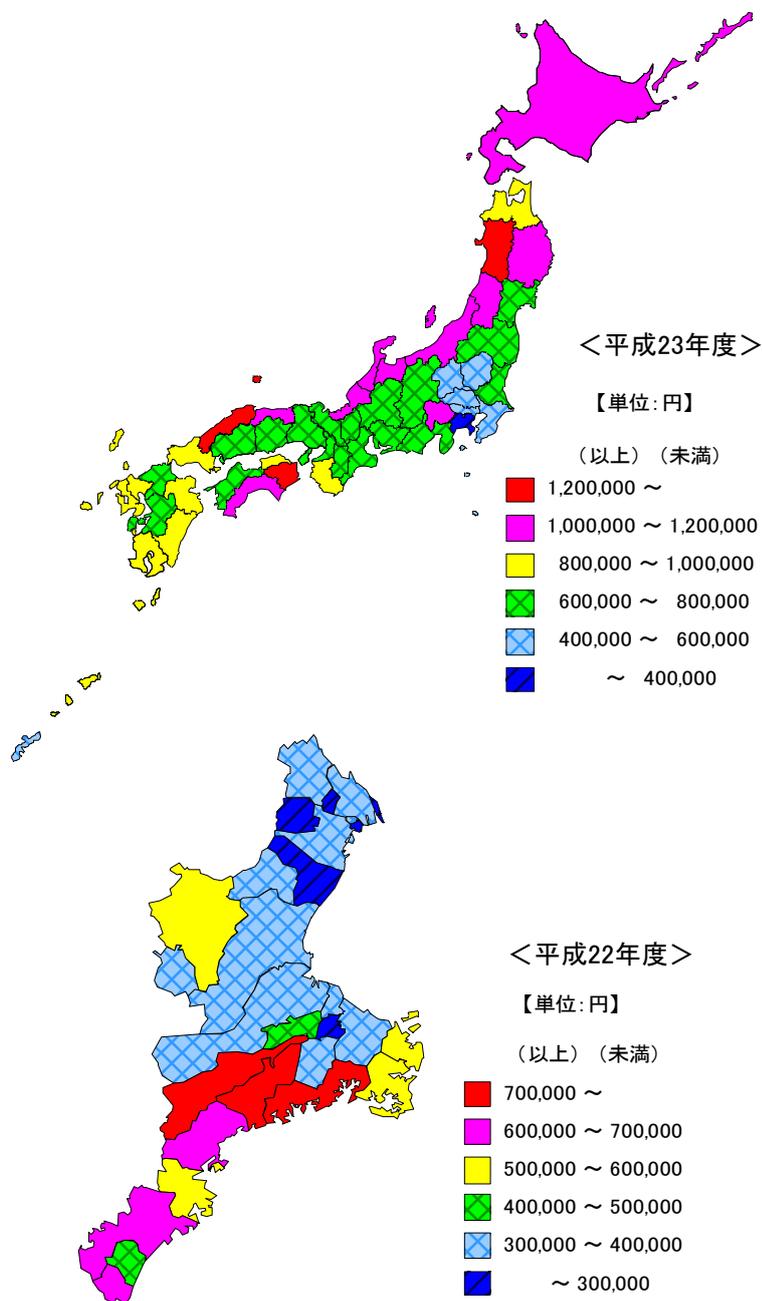
【資料出所】 総務省「都道府県決算状況調」

【算出方法】 地方税(地方交付税)歳入決算額÷歳入決算総額×100

単位：円

都道府県	平成23年度	順位
平均	683,006	
島根県	1,396,745	1
徳島県	1,208,131	2
秋田県	1,203,035	3
新潟県	1,183,923	4
岩手県	1,165,828	5
三重県	669,918	36
沖縄県	488,788	43
埼玉県	483,956	44
千葉県	445,624	45
東京都	438,206	46
神奈川県	387,802	47

## ● 地方債現在高(人口1人当たり)



単位：円

市 町	平成22年度	順位
大紀町	986,084	1
大台町	787,695	2
南伊勢町	751,417	3
紀北町	643,741	4
紀宝町	621,907	5
熊野市	613,558	6
伊賀市	591,648	7
鳥羽市	570,556	8
志摩市	537,987	9
尾鷲市	509,131	10
多気町	469,805	11
御浜町	437,549	12
いなべ市	399,936	13
亀山市	390,083	14
伊勢市	372,699	15
桑名市	367,931	16
名張市	363,771	17
度会町	362,927	18
明和町	360,843	19
津市	337,900	20
松阪市	328,188	21
四日市市	324,526	22
朝日町	324,346	23
玉城町	249,425	24
鈴鹿市	232,813	25
木曾岬町	221,554	26
東員町	205,145	27
菟野町	163,034	28
川越町	40,356	29
県平均	366,042	

平成23年度の三重県の人口1人当たりの地方債現在高は66万9,918円で、全国順位は36位となっています。

平成22年度の県内市町の人口1人当たりの地方債現在高は、大紀町、大台町、南伊勢町が70万円以上と多く、川越町、菟野町は20万円以下と少なくなっています。

## 【資料出所】

総務省「都道府県決算状況調」「市町村別決算状況調」  
総務省統計局「国勢調査」 三重県戦略企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

地方債現在高 ÷ 総人口 × 100

単位：％

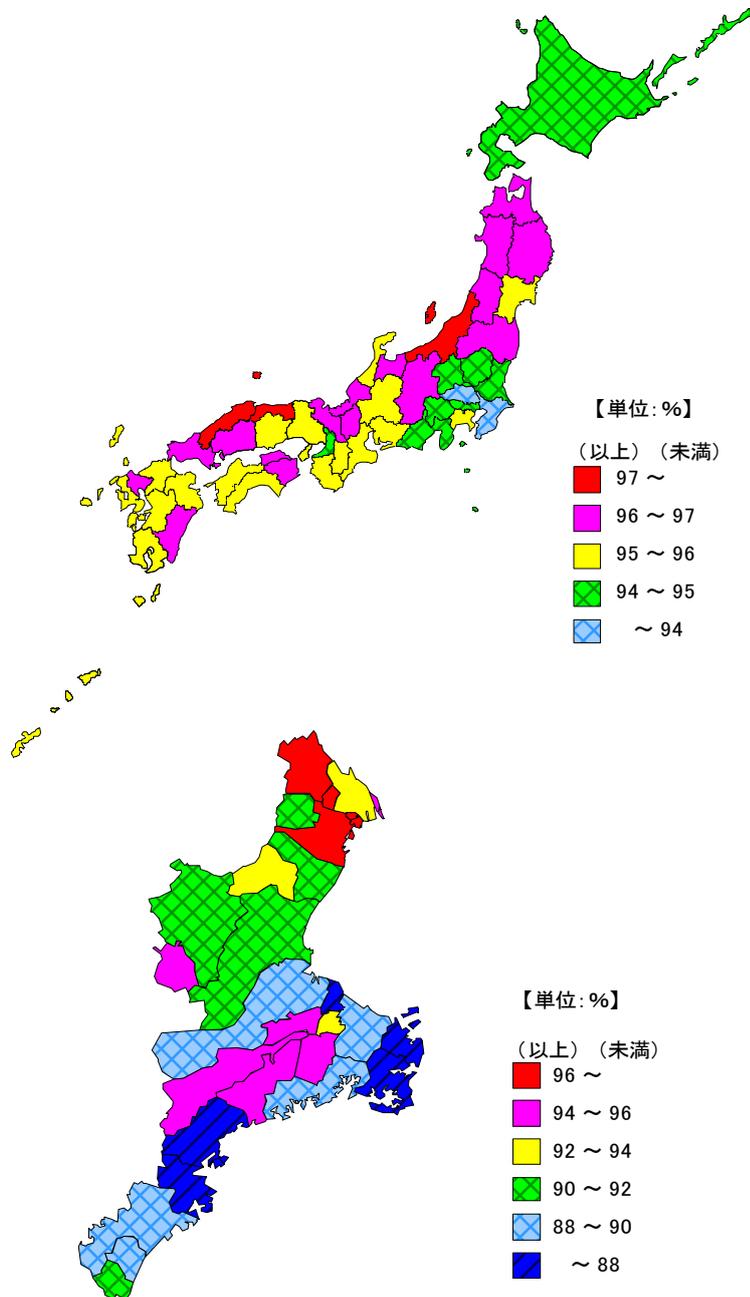
都道府県	値	順位
合計	95.1	
島根県	98.0	1
鳥取県	97.3	2
新潟県	97.1	3
徳島県	96.9	4
香川県	96.8	5
三重県	95.9	20
栃木県	94.3	43
大阪府	94.3	43
茨城県	94.2	45
埼玉県	93.8	46
千葉県	93.4	47

単位：％

市町	値	順位
朝日町	97.6	1
いなべ市	96.6	2
東員町	96.6	2
川越町	96.6	2
四日市市	96.0	5
多気町	95.3	6
木曾岬町	95.1	7
大紀町	94.6	8
名張市	94.3	9
大台町	94.3	9
度会町	94.0	11
玉城町	93.6	12
亀山市	93.4	13
桑名市	92.0	14
鈴鹿市	91.8	15
紀宝町	91.7	16
伊賀市	91.2	17
津市	91.1	18
菟野町	91.1	18
南伊勢町	89.8	20
御浜町	89.5	21
熊野市	89.2	22
伊勢市	88.7	23
松阪市	88.6	24
尾鷲市	87.6	25
紀北町	84.3	26
鳥羽市	82.7	27
明和町	82.3	28
志摩市	77.7	29
県合計	92.0	

## ● 地方税徴収率

平成22年度



平成22年度の三重県の地方税（都道府県税）の徴収率は95.9%で、全国順位は20位となっています。

県内市町の地方税（市町村税）の徴収率は、朝日町、いなべ市、東員町、川越町等が高く、志摩市、明和町等が低くなっています。

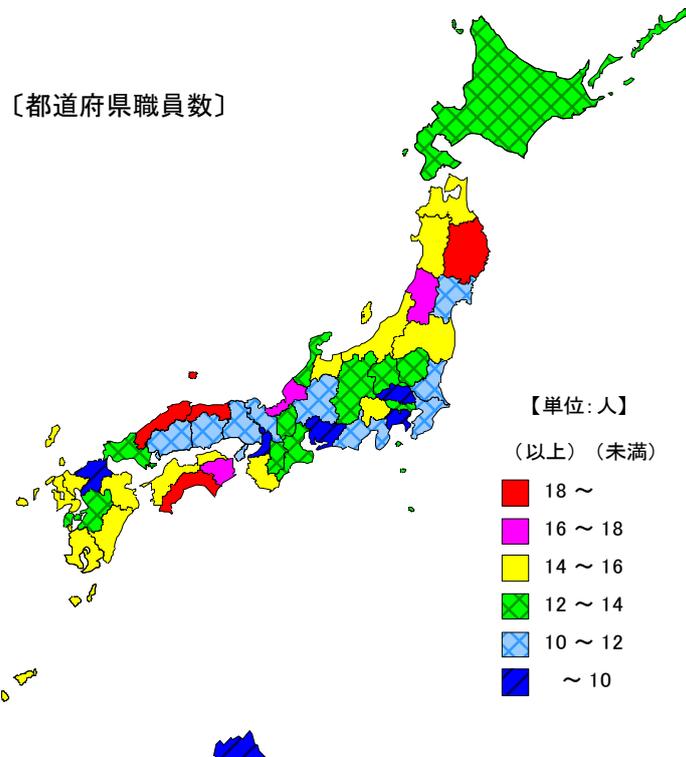
## 【資料出所】

総務省「道府県税徴収実績調」「市町村税徴収実績調」

単位：人

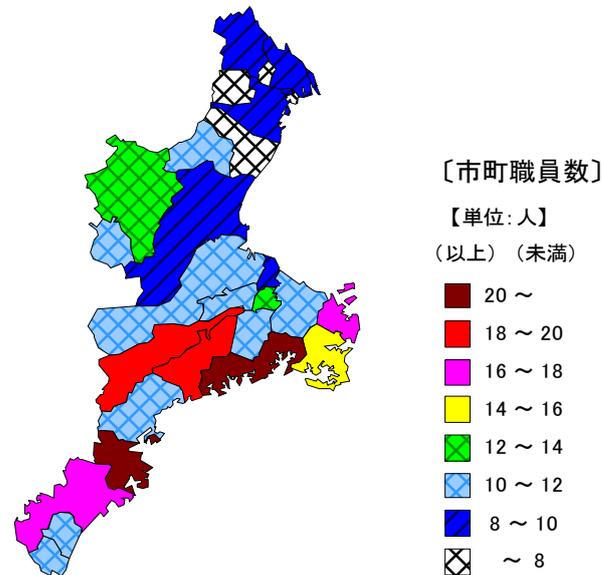
都道府県	値	順位
合計	11.9	
島根県	19.8	1
鳥取県	19.7	2
高知県	18.6	3
岩手県	18.4	4
徳島県	17.5	5
三重県	12.9	27
福岡県	9.9	43
愛知県	9.7	44
大阪府	9.4	45
埼玉県	8.7	46
神奈川県	8.1	47

● 都道府県及び市町の職員数(人口千人当たり) 平成23年4月1日



単位：人

市町	値	順位
尾鷲市	22.1	1
南伊勢町	20.4	2
大紀町	19.6	3
大台町	18.9	4
鳥羽市	17.6	5
熊野市	17.0	6
志摩市	14.6	7
伊賀市	13.3	8
玉城町	12.2	9
度会町	11.7	10
亀山市	11.5	11
紀北町	11.5	11
御浜町	11.4	13
伊勢市	11.1	14
紀宝町	10.9	15
名張市	10.8	16
多気町	10.7	17
松阪市	10.6	18
木曾岬町	9.9	19
津市	9.3	20
いなべ市	8.7	21
朝日町	8.5	22
明和町	8.5	22
四日市市	8.4	24
桑名市	8.3	25
川越町	7.9	26
東員町	7.8	27
菰野町	7.7	28
鈴鹿市	7.2	29
県合計	10.1	



平成23年4月1日現在の三重県の人口千人当たりの県職員数は12.9人で、全国順位は27位となっています。

県内市町の人口千人当たりの市町職員数は、尾鷲市、南伊勢町、大紀町の順に多く、鈴鹿市、菰野町、東員町等は少なくなっています。

## 【資料出所】

総務省「地方公共団体定員管理調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」 三重縣市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

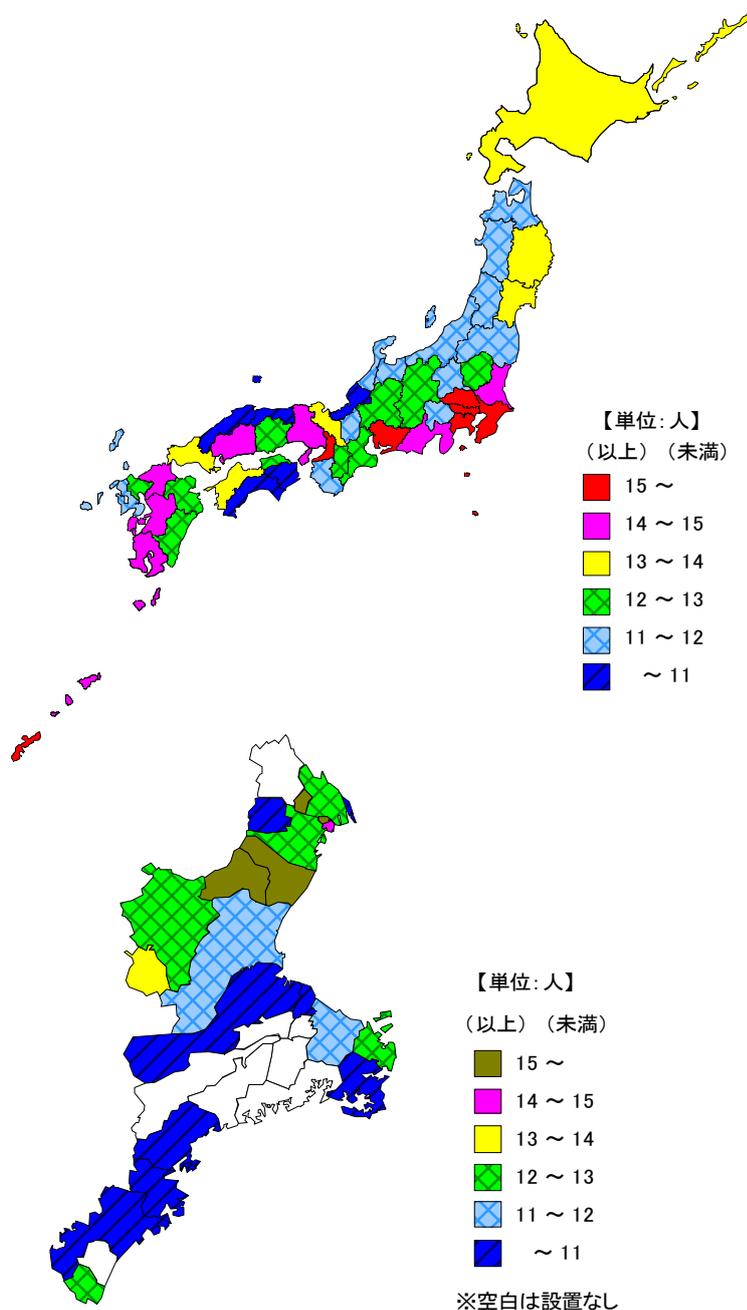
職員総数÷総人口×1,000

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	14.46	
千葉県	17.46	1
愛知県	17.39	2
神奈川県	17.11	3
埼玉県	16.07	4
東京都	16.06	5
三重県	12.23	30
福井県	10.65	43
高知県	10.11	44
鳥取県	9.90	45
徳島県	9.78	46
島根県	9.00	47

● 幼稚園園児数(教員1人当たり)

平成23年5月1日



単位：人

市 町	値	順位
朝日町	27.70	1
東員町	19.67	2
亀山市	18.46	3
鈴鹿市	15.04	4
川越町	14.83	5
名張市	13.91	6
伊賀市	12.96	7
鳥羽市	12.83	8
桑名市	12.61	9
四日市市	12.51	10
紀宝町	12.00	11
津市	11.56	12
伊勢市	11.27	13
菰野町	10.43	14
松阪市	10.39	15
熊野市	9.00	16
志摩市	8.83	17
尾鷲市	7.67	18
明和町	7.00	19
紀北町	6.21	20
木曾岬町	4.38	21
いなべ市	-	-
多気町	-	-
大台町	-	-
玉城町	-	-
度会町	-	-
大紀町	-	-
南伊勢町	-	-
御浜町	-	-

平成23年5月1日現在の三重県の教員1人当たりの幼稚園園児数は12.23人で、全国平均より2.23人少なくなっています。

県内では、少ない方から、木曾岬町、紀北町、明和町の順となっており、一方、朝日町、東員町、亀山等は多くなっています。

## 【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

## 【算出方法】

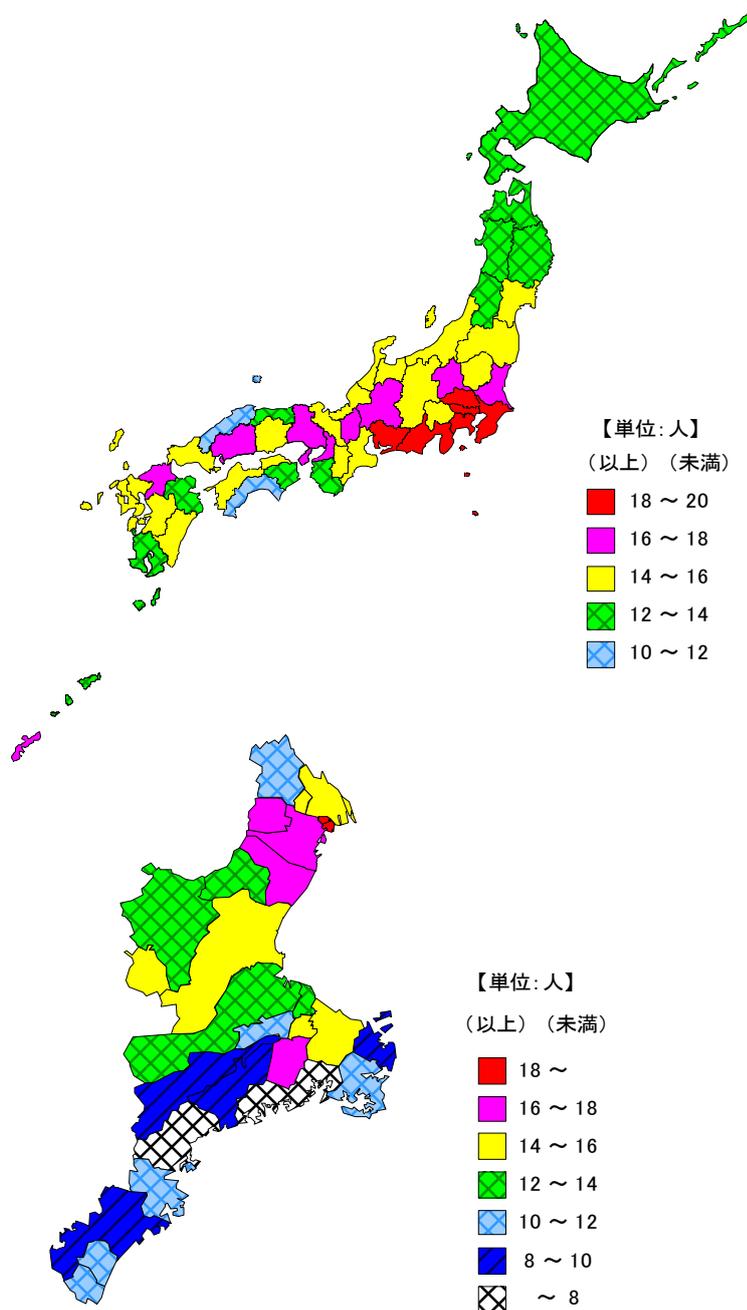
幼稚園園児数÷幼稚園教員数

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	16.42	
神奈川県	19.64	1
埼玉県	19.58	2
愛知県	18.78	3
東京都	18.58	4
千葉県	18.28	5
三重県	14.62	28
鳥取県	12.71	43
徳島県	12.40	44
鹿児島県	12.35	45
高知県	11.56	46
島根県	11.33	47

● 小学校児童数(教員1人当たり)

平成23年5月1日



単位：人

市 町	値	順位
朝日町	21.00	1
川越町	18.25	2
菰野町	17.84	3
四日市市	17.76	4
鈴鹿市	17.13	5
度会町	16.58	6
東員町	15.82	7
伊勢市	15.79	8
木曽岬町	15.57	9
桑名市	15.27	10
玉城町	15.10	11
津市	14.68	12
名張市	14.11	13
松阪市	13.98	14
亀山市	13.91	15
明和町	13.79	16
伊賀市	12.30	17
いなべ市	11.99	18
御浜町	11.36	19
志摩市	11.24	20
多気町	10.30	21
尾鷲市	10.24	22
紀宝町	10.00	23
大台町	9.94	24
鳥羽市	9.32	25
大紀町	8.78	26
熊野市	8.70	27
紀北町	7.93	28
南伊勢町	7.72	29

平成23年5月1日現在の三重県の小学校の教員1人当たり児童数は14.62人で、全国平均より1.8人少なくなっています。

県内では、少ない方から、南伊勢町、紀北町、熊野市の順となっており、一方、朝日町、川越町、菰野町等は多くなっています。

## 【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

## 【算出方法】

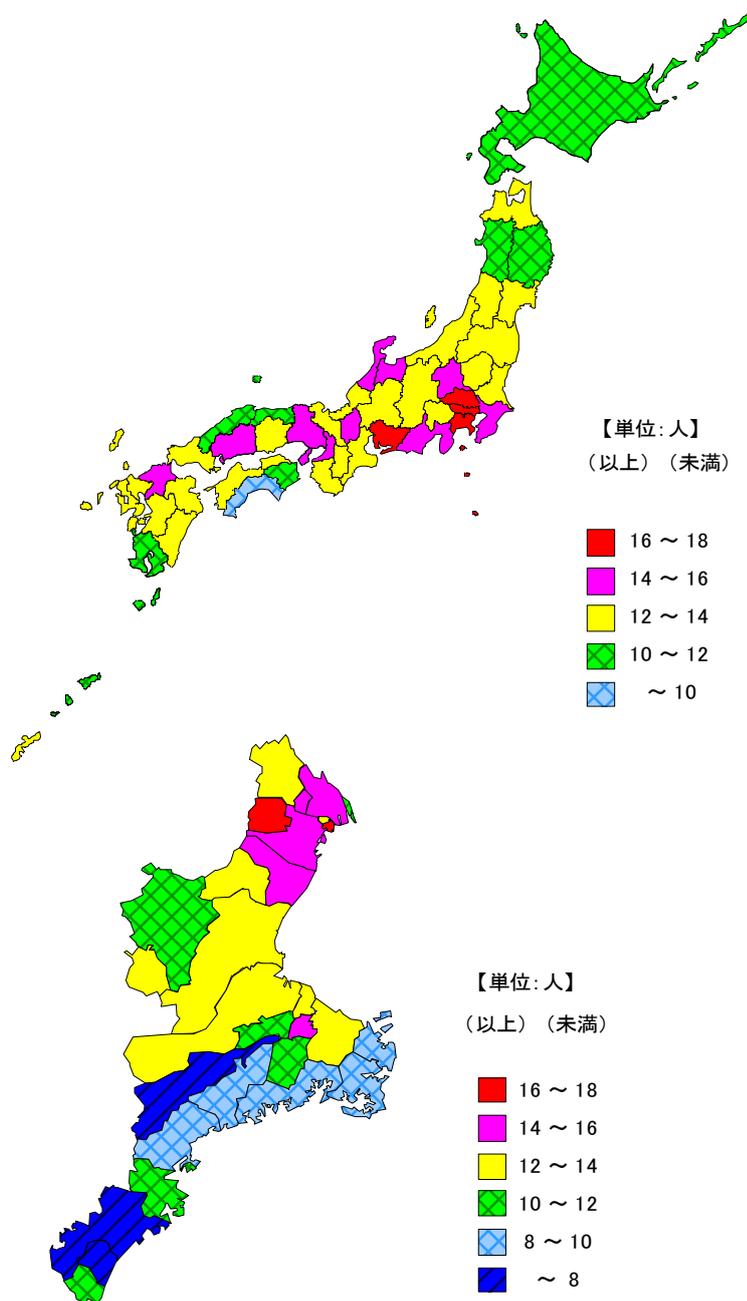
小学校児童数÷小学校教員数(本務者)

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	14.12	
愛 知 県	16.38	1
東 京 都	16.37	2
神 奈 川 県	16.34	3
埼 玉 県	16.31	4
千 葉 県	15.51	5
三 重 県	13.09	26
岩 手 県	11.34	43
徳 島 県	11.22	44
鹿 児 島 県	10.93	45
島 根 県	10.19	46
高 知 県	9.12	47

● 中学校生徒数(教員1人当たり)

平成23年5月1日



単位：人

市 町	値	順位
菰野町	17.52	1
川越町	16.37	2
鈴鹿市	15.56	3
東員町	15.23	4
玉城町	15.16	5
四日市市	14.46	6
桑名市	14.14	7
名張市	13.91	8
伊勢市	13.77	9
明和町	13.57	10
津市	13.46	11
いなべ市	13.26	12
松阪市	13.11	13
亀山市	12.71	14
朝日町	12.67	15
尾鷲市	11.56	16
度会町	11.38	17
紀宝町	11.26	18
多気町	11.00	19
木曽岬町	10.81	20
伊賀市	10.79	21
大紀町	9.88	22
志摩市	9.81	23
南伊勢町	9.76	24
紀北町	8.18	25
鳥羽市	8.05	26
大台町	7.43	27
御浜町	7.08	28
熊野市	5.78	29

平成23年5月1日現在の三重県の中学校の教員1人当たり生徒数は13.09人で、全国平均より1.03人少なくなっています。  
県内では、少ない方から、熊野市、御浜町、大台町の順となっており、一方、菰野町、川越町、鈴鹿市等は多くなっています。

## 【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

## 【算出方法】

中学校生徒数÷中学校教員数(本務者)

教員1人当たり生徒数

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	14.10	
東京都	16.74	1
神奈川県	16.05	2
愛知県	15.89	3
埼玉県	15.70	4
福岡県	15.64	5
三重県	13.19	22
鳥取県	11.60	43
鹿児島県	11.47	44
徳島県	11.45	45
島根県	11.01	46
高知県	10.01	47

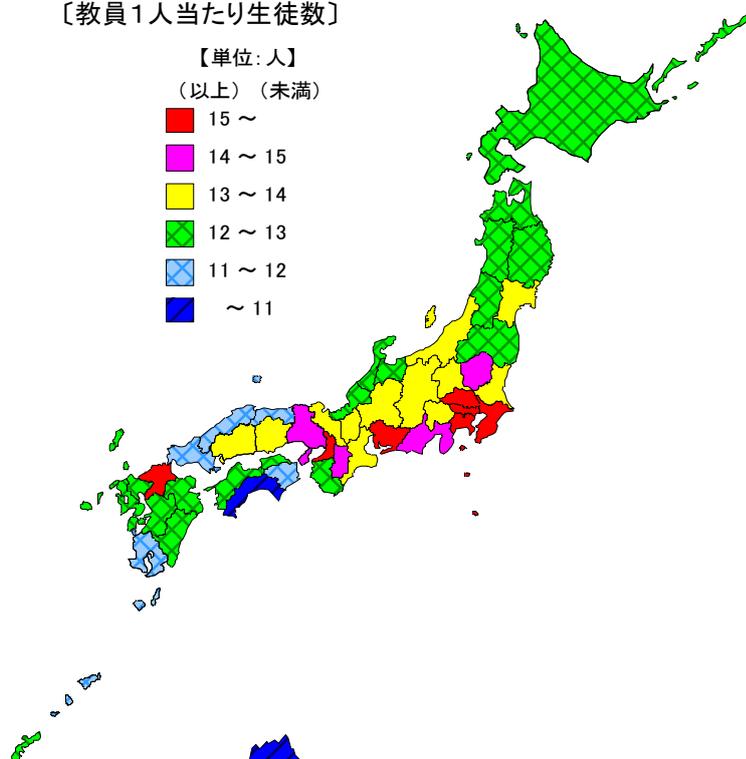
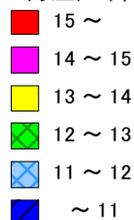
## ● 高等学校生徒数

平成23年5月1日

〔教員1人当たり生徒数〕

【単位：人】

(以上) (未満)



生徒数

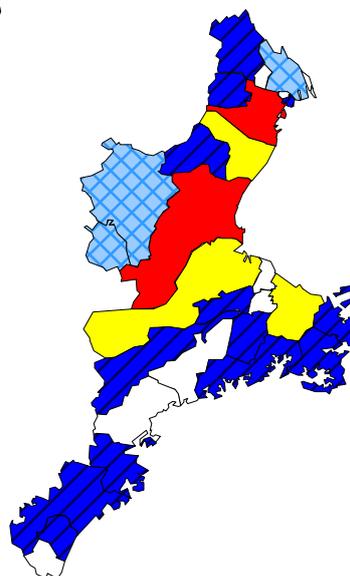
単位：人

市 町	値	順位
四日市市	10,552	1
津 市	9,449	2
伊勢市	5,648	3
鈴鹿市	4,878	4
松阪市	4,138	5
桑名市	3,957	6
伊賀市	2,501	7
名張市	2,140	8
川越町	962	9
いなべ市	955	10
尾鷲市	803	11
龜山市	784	12
多気町	764	13
熊野市	725	14
志摩市	641	15
菟野町	447	16
鳥羽市	382	17
御浜町	339	18
大台町	269	19
度会町	183	20
南伊勢町	137	21
木曾岬町	-	-
東員町	-	-
朝日町	-	-
明和町	-	-
玉城町	-	-
大紀町	-	-
紀北町	-	-
紀宝町	-	-
三重県	50,654	

〔生徒数〕

【単位：人】

(以上) (未満)



平成23年5月1日現在の三重県の高等学校の教員1人当たり生徒数は13.19人で、全国平均より0.91人少なくなっています。

三重県の高等学校生徒数は50,654人で、県内では四日市市、津市、伊勢市の順に多く、上位の5市で全体の約68%を占めています。

## 【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

## 【算出方法】

教員1人当たり生徒数＝高等学校生徒数÷高等学校教員数(本務者)

## 【備考】

全日制と定時制の合計(専攻科、別科の生徒も含まれるが、通信制課程の生徒は含まない。)

## ● 高等学校卒業者の進学率

平成24年3月卒業

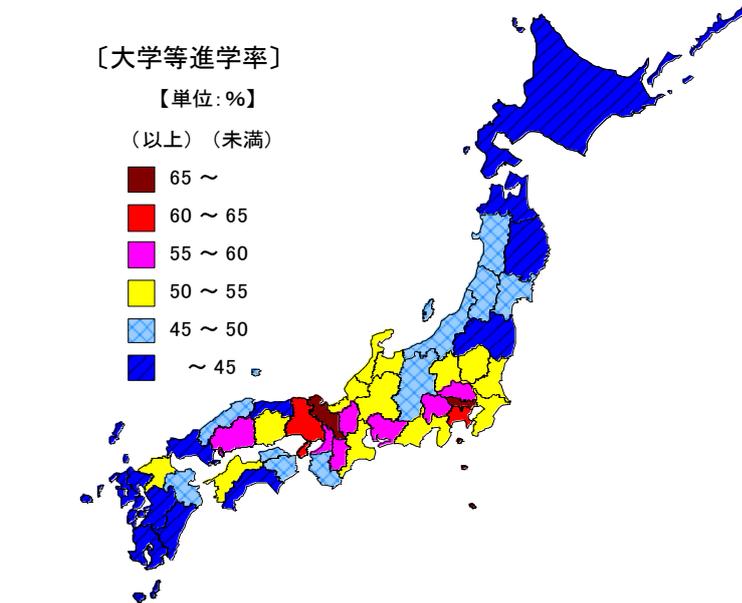
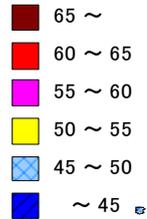
大学等進学率 単位：%

都道府県	値	順位
全 国	53.5	
京 都 府	66.4	1
東 京 都	65.7	2
神 奈 川 県	60.6	3
兵 庫 県	60.0	4
広 島 県	60.0	4
三 重 県	51.9	21
青 森 県	41.2	43
岩 手 県	41.0	44
鹿 児 島 県	40.4	45
北 海 道	40.2	46
沖 縄 県	36.2	47

〔大学等進学率〕

【単位：%】

(以上) (未満)

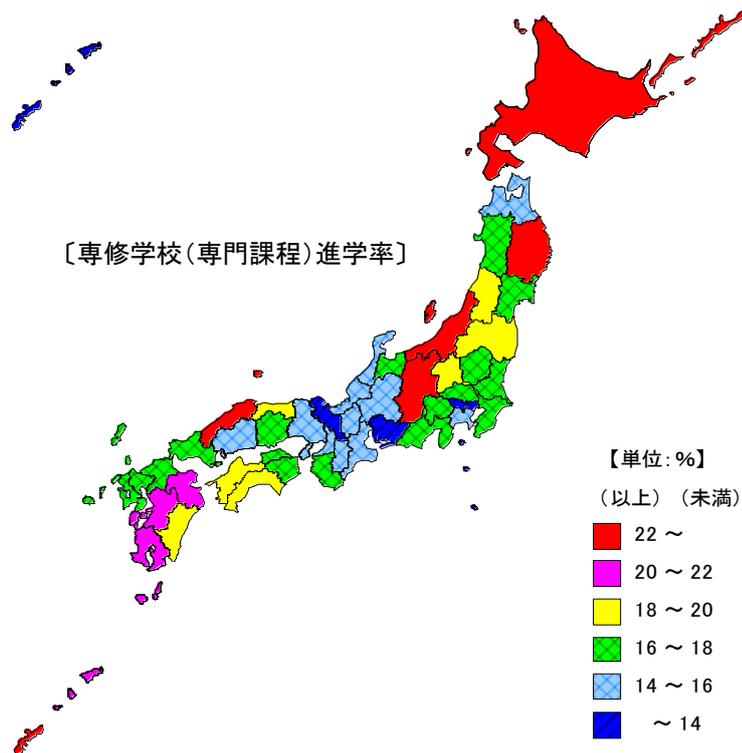
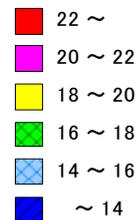
専修学校（専門課程）進学率  
単位：%

都道府県	値	順位
全 国	16.8	
新 潟 県	27.4	1
沖 縄 県	25.7	2
北 海 道	22.9	3
岩 手 県	22.5	4
島 根 県	22.5	4
三 重 県	15.0	37
岐 阜 県	14.2	43
兵 庫 県	14.0	44
京 都 府	13.5	45
愛 知 県	12.8	46
東 京 都	12.0	47

〔専修学校（専門課程）進学率〕

【単位：%】

(以上) (未満)



平成24年3月の三重県の高専卒業者の大学等進学率は51.9%で、全国順位は21位、専修学校（専門課程）進学率は15.0%で、全国順位は37位となっています。

## 【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

## 【備考】

大学等：大学学部、短期大学本科、大学・短期大学の通信教育部、大学・短期大学の別科、高等学校専攻科、特別支援学校高等部専攻科

## ● 高等学校卒業者の就職率

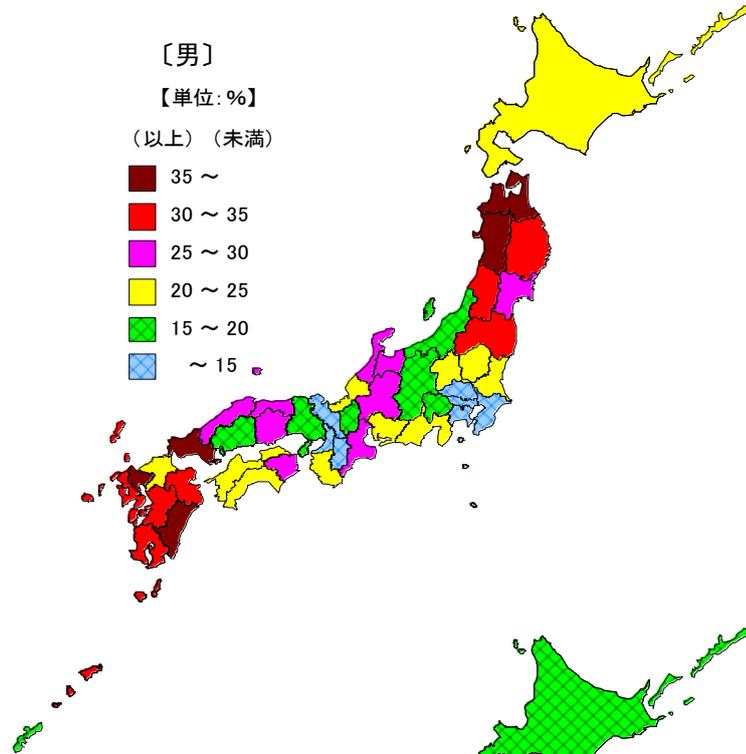
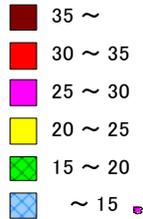
平成24年3月卒業

男		
都道府県	値	順位
全 国	20.0	
佐 賀 県	36.6	1
青 森 県	36.3	2
秋 田 県	36.0	3
山 口 県	36.0	3
宮 崎 県	35.0	5
三 重 県	28.2	14
埼 玉 県	13.4	43
奈 良 県	12.4	44
京 都 府	10.4	45
神 奈 川 県	8.9	46
東 京 都	7.1	47

〔男〕

【単位：％】

(以上) (未満)

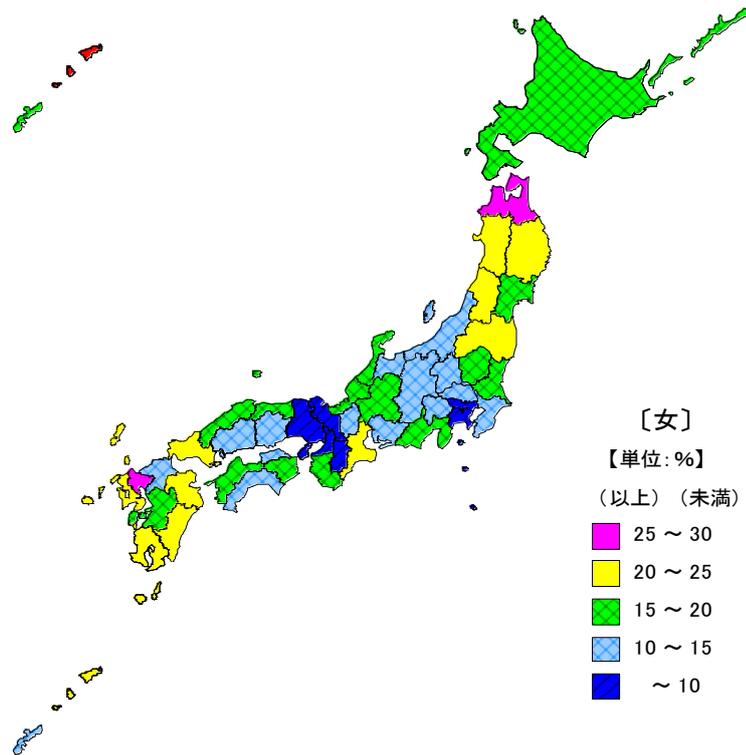
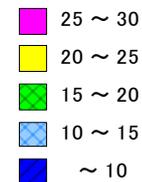


女		
都道府県	値	順位
全 国	13.6	
青 森 県	26.3	1
佐 賀 県	25.0	2
岩 手 県	24.5	3
宮 崎 県	24.4	4
長 崎 県	24.3	5
三 重 県	20.0	12
大 阪 府	8.6	43
奈 良 県	8.1	44
京 都 府	6.3	45
神 奈 川 県	5.9	46
東 京 都	4.2	47

〔女〕

【単位：％】

(以上) (未満)



平成24年3月の三重県の高等学校卒業者の就職率は男が28.2%、女が20.0%で、男とも全国平均より高く、全国順位は男が14位、女が12位となっています。

## 【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

## ● 不登校による長期欠席児童・生徒数(児童・生徒千人当たり)

平成22年度年間

## 小学校(児童千人当たり)

単位:人

都道府県	値	順位
全 国	3.26	
岡 山 県	5.24	1
島 根 県	5.01	2
神 奈 川 県	4.70	3
滋 賀 県	4.36	4
大 分 県	4.25	5
三 重 県	3.37	17
熊 本 県	2.15	43
福 島 県	2.14	44
岩 手 県	1.98	45
愛 媛 県	1.96	46
宮 崎 県	1.81	47

## 〔小学校〕

【単位:人】

(以上)(未満)

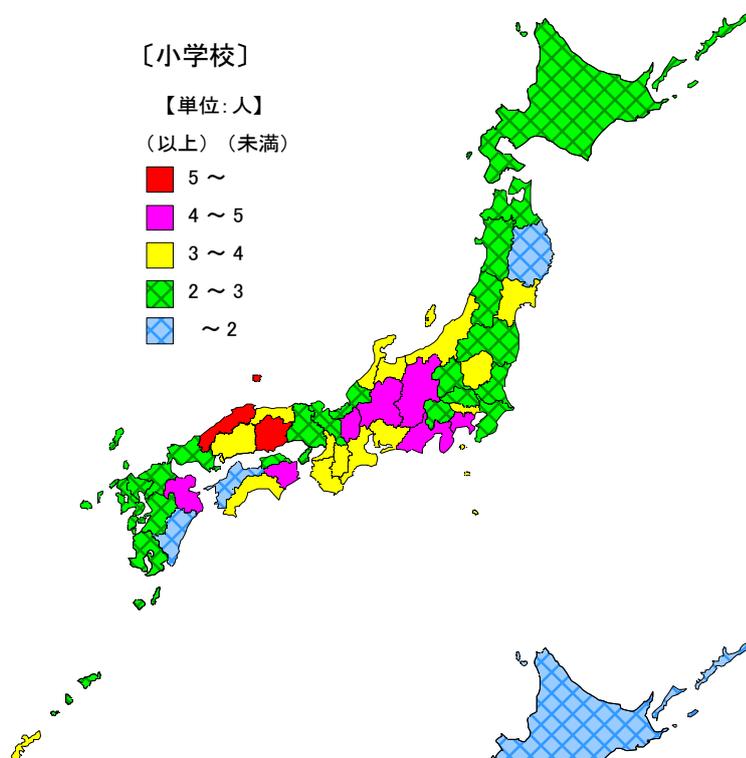
■ 5 ~

■ 4 ~ 5

■ 3 ~ 4

■ 2 ~ 3

■ ~ 2



## 中学校(生徒千人当たり)

単位:人

都道府県	値	順位
全 国	27.21	
神 奈 川 県	33.20	1
栃 木 県	32.19	2
鳥 取 県	31.65	3
香 川 県	31.62	4
徳 島 県	31.45	5
三 重 県	28.13	18
宮 崎 県	23.38	43
福 島 県	22.62	44
富 山 県	22.62	44
秋 田 県	21.43	46
岩 手 県	21.27	47

## 〔中学校〕

【単位:人】

(以上)(未満)

■ 30 ~

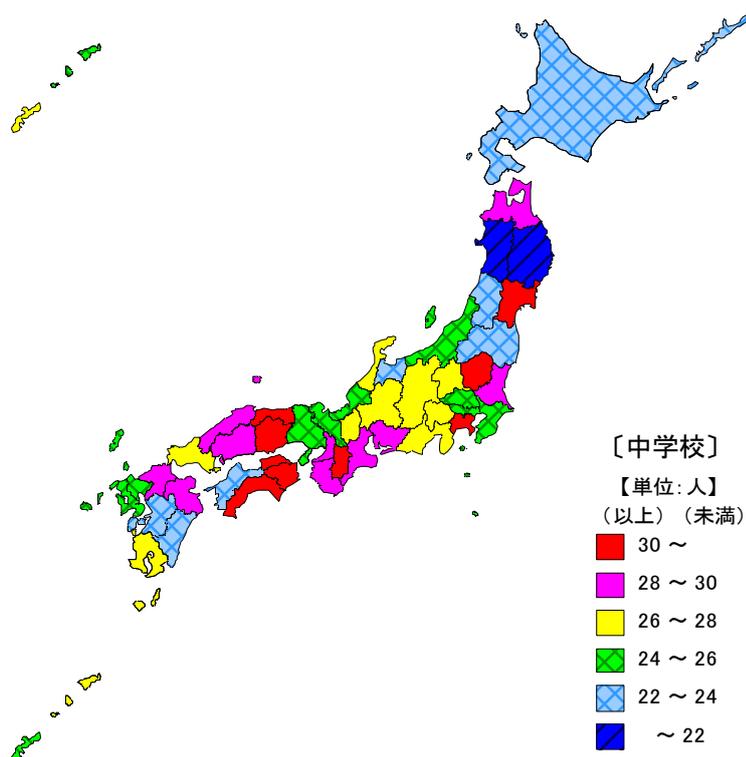
■ 28 ~ 30

■ 26 ~ 28

■ 24 ~ 26

■ 22 ~ 24

■ ~ 22



平成22年度の三重県の不登校による長期欠席児童・生徒数(児童・生徒千人当たり)は小学校が3.37人、中学校が28.13人で、共に全国平均を上回っています。

## 【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

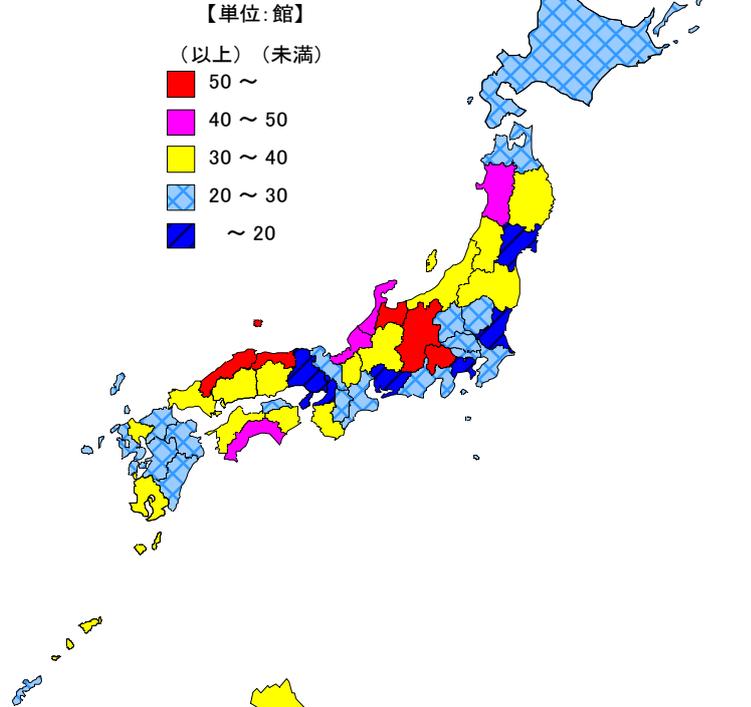
人口百万人当たり図書館数

単位：館

都道府県	平成23年	順位
全 国	25.6	
山 梨 県	63.0	1
長 野 県	54.2	2
富 山 県	52.4	3
鳥 取 県	51.3	4
島 根 県	50.6	5
三 重 県	21.7	41
兵 庫 県	19.3	43
大 阪 府	16.3	44
宮 城 県	15.5	45
愛 知 県	12.7	46
神 奈 川 県	9.2	47

## ● 図書館数

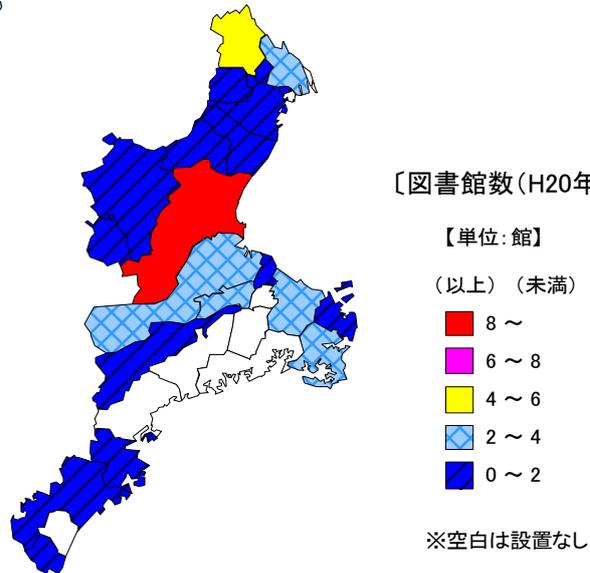
〔人口百万人当たり図書館数(H23年)〕



図書館数 単位：館

市 町	平成20年	順位
津 市	11	1
いなべ市	4	2
桑 名 市	3	3
志 摩 市	3	3
伊 勢 市	2	5
松 阪 市	2	5
多 気 町	2	5
四 日 市 市	1	8
鈴 鹿 市	1	8
名 張 市	1	8
尾 鷲 市	1	8
亀 山 市	1	8
鳥 羽 市	1	8
熊 野 市	1	8
伊 賀 市	1	8
東 員 町	1	8
菰 野 町	1	8
朝 日 町	1	8
明 和 町	1	8
大 台 町	1	8
紀 宝 町	1	8
木 曾 岬 町	-	-
川 越 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
南 伊 勢 町	-	-
紀 北 町	-	-
御 浜 町	-	-
三 重 県	41	

〔図書館数(H20年)〕



平成23年10月1日現在の三重県の人口百万人当たりの図書館数は21.7館で、全国順位は41位となっています。

県内の図書館数(平成20年)は、津市が11館と最も多く、県全体の約3割が集中している一方、図書館がない町が8町あります。

## 【資料出所】

文部科学省「社会教育調査」

## 【算出方法】

$$\text{人口百万人当たり図書館数} = \text{図書館数} \div \text{人口総数} \times 1,000,000$$

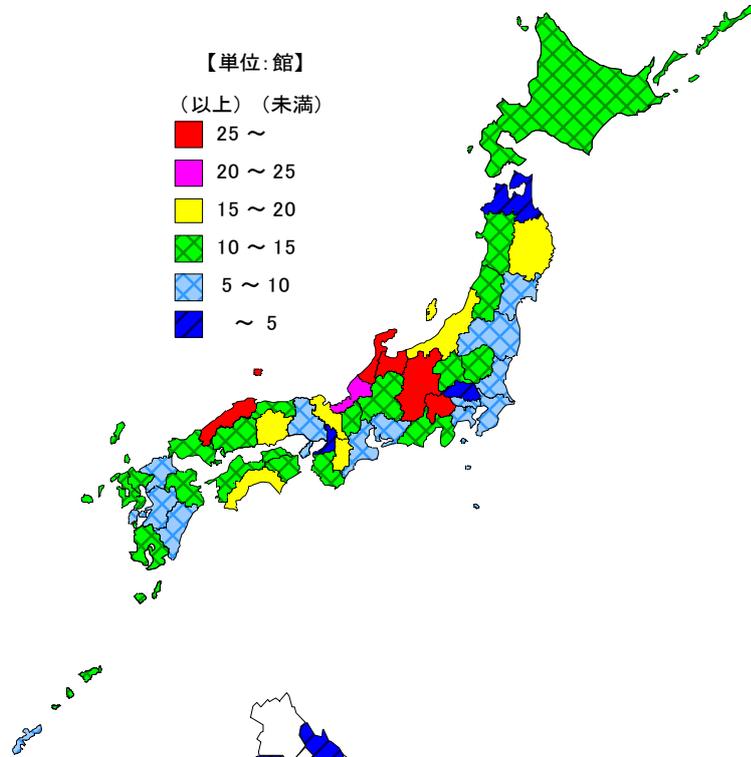
人口百万人当たり博物館数

単位：館

都道府県	平成23年	順位
全 国	9.9	
長 野 県	37.3	1
山 梨 県	33.8	2
富 山 県	32.2	3
島 根 県	28.1	4
石 川 県	25.7	5
三 重 県	9.7	32
福 岡 県	5.7	43
神 奈 川 県	5.5	44
青 森 県	4.4	45
大 阪 府	3.9	46
埼 玉 県	3.5	47

## ● 博物館数

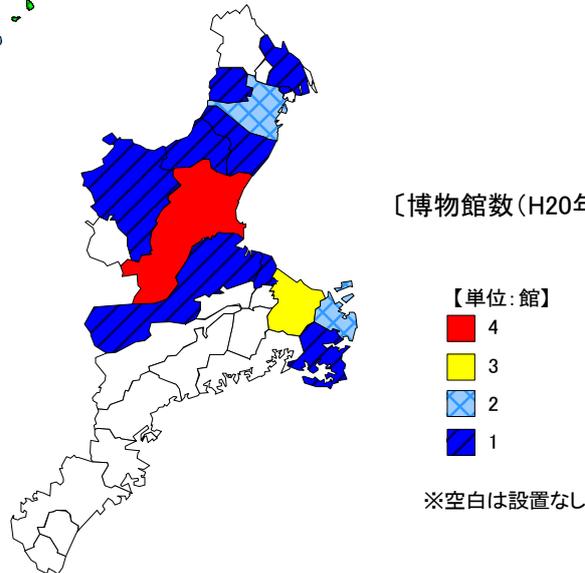
〔人口百万人当たり博物館数(H23年)〕



博物館数 単位：館

市 町	平成20年	順位
津 市	4	1
伊 勢 市	3	2
四日市市	2	3
鳥 羽 市	2	3
松 阪 市	1	5
桑 名 市	1	5
鈴 鹿 市	1	5
亀 山 市	1	5
志 摩 市	1	5
伊 賀 市	1	5
菰 野 町	1	5
朝 日 町	1	5
明 和 町	1	5
名 張 市	-	-
尾 鷲 市	-	-
熊 野 市	-	-
いなべ市	-	-
木曾岬町	-	-
東 員 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
大 台 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
南伊勢町	-	-
紀 北 町	-	-
御 浜 町	-	-
紀 宝 町	-	-
三 重 県	20	

〔博物館数(H20年)〕



平成23年10月1日現在の三重県の人口百万人当たりの博物館数は9.7館で、全国順位は32位となっています。

県内の博物館数（平成20年）は、津市が4館で最も多く、2館以上は4市のみとなっています。一方、博物館がない市町が16市町あります。

## 【資料出所】

文部科学省「社会教育調査」

## 【算出方法】

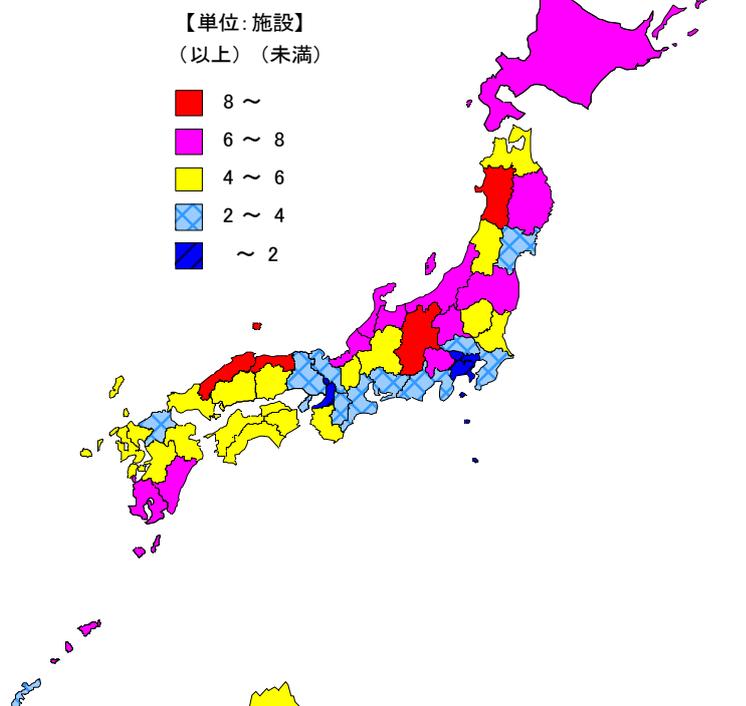
$$\text{人口百万人当たり博物館数} = \text{博物館数} \div \text{人口総数} \times 1,000,000$$

単位：施設

都道府県	平成23年	順位
全 国	3.72	
長 野 県	9.52	1
鳥 取 県	9.11	2
秋 田 県	8.70	3
島 根 県	8.34	4
山 梨 県	7.48	5
三 重 県	3.26	36
埼 玉 県	2.33	43
兵 庫 県	2.09	44
神 奈 川 県	1.68	45
東 京 都	1.61	46
大 阪 府	1.30	47

## ● 社会体育施設数(人口1万人当たり)

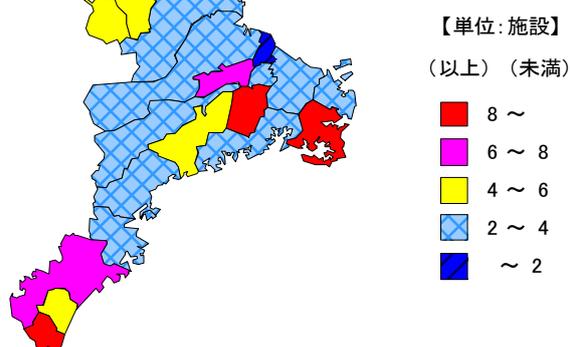
〔全国(H23年)〕



単位：施設

市 町	平成20年	順位
度 会 町	12.39	1
木 曾 岬 町	11.94	2
志 摩 市	10.69	3
紀 宝 町	8.99	4
熊 野 市	7.99	5
多 気 町	7.05	6
朝 日 町	6.83	7
大 紀 町	5.88	8
川 越 町	5.86	9
い な べ 市	5.33	10
伊 賀 市	5.14	11
名 張 市	4.20	12
御 浜 町	4.16	13
玉 城 町	3.97	14
東 員 町	3.91	15
尾 鷲 市	3.82	16
大 台 町	3.74	17
紀 北 町	3.73	18
鳥 羽 市	3.65	19
津 市	3.57	20
菰 野 町	3.52	21
南 伊 勢 町	3.21	22
亀 山 市	3.16	23
桑 名 市	2.55	24
松 阪 市	2.54	25
伊 勢 市	2.48	26
鈴 鹿 市	2.26	27
明 和 町	1.75	28
四 日 市 市	1.33	29
三 重 県	3.39	

〔三重県(H20年)〕



平成23年10月1日現在の三重県の人口1万人当たりの社会体育施設数は3.26施設で、全国順位は36位となっています。

県内(平成20年)では、度会町、木曾岬町、志摩市の順に多く、これら3市町は10施設以上となっています。一方、四日市市、明和町、鈴鹿市等は少なくなっています。

## 【資料出所】

文部科学省「社会教育調査」

## 【算出方法】

社会体育施設÷総人口×10,000